運用報告書（全体版）

GCIエンダウメントファンド
（成長型／安定型）

第11期（決算日　2026年９月25日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年９月25日設定）	
運用方針	成　長　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安　定　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネープールマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年１回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社GCIアセット・マネジメント
東京都千代田区大手町2-6-4
お問い合わせ先
クライアント・ソリューション・グループ
TEL：03-6665-6952（営業日の９:00～17:00）
URL：https://www.gci.jp

（成長型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
７期（2022年９月26日）	12,557	0	△9.2	96.4	3,201
８期（2023年９月25日）	12,779	0	1.8	96.4	2,878
９期（2024年９月25日）	13,464	0	5.4	94.2	2,247
10期（2025年９月25日）	13,738	0	2.0	96.1	1,791
11期（2026年９月25日）	15,101	0	9.9	74.5	1,638

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2025年９月25日	13,738	―	96.1
９月末	13,749	0.1	96.4
10月末	13,953	1.6	95.2
11月末	14,136	2.9	95.7
12月末	14,169	3.1	95.6
2026年１月末	14,577	6.1	96.5
２月末	15,055	9.6	97.0
３月末	14,135	2.9	95.1
４月末	14,680	6.9	95.5
５月末	14,919	8.6	95.7
６月末	14,836	8.0	96.2
７月末	14,854	8.1	96.6
８月末	15,014	9.3	95.5
（期末）			
2026年９月25日	15,101	9.9	74.5

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
７期（2022年９月26日）	11,108	0	△8.2	89.9	1,375
８期（2023年９月25日）	10,974	0	△1.2	88.9	1,154
９期（2024年９月25日）	11,231	0	2.3	86.9	882
10期（2025年９月25日）	11,197	0	△0.3	90.0	718
11期（2026年９月25日）	11,603	0	3.6	71.1	591

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

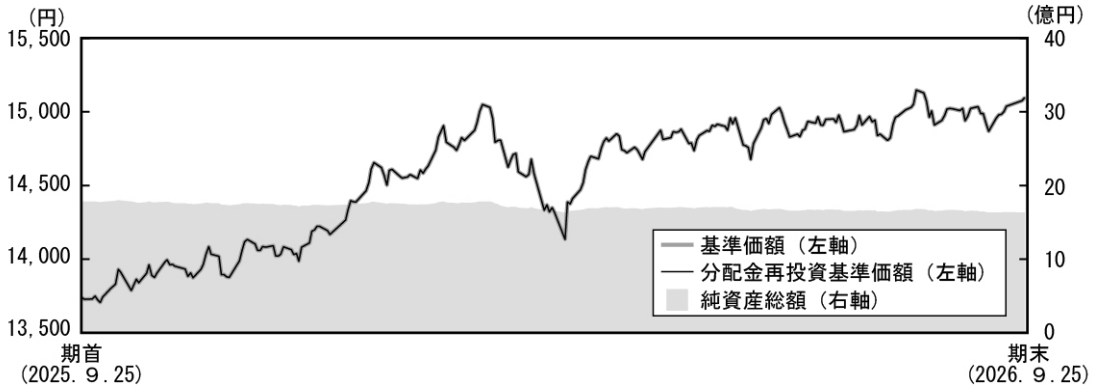
年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2025年９月25日	11,197	―	90.0
９月末	11,208	0.1	90.3
10月末	11,304	1.0	89.8
11月末	11,421	2.0	90.3
12月末	11,403	1.8	87.8
2026年１月末	11,599	3.6	90.4
２月末	11,858	5.9	90.0
３月末	11,372	1.6	89.4
４月末	11,561	3.3	89.4
５月末	11,627	3.8	87.7
６月末	11,587	3.5	88.5
７月末	11,544	3.1	88.6
８月末	11,583	3.4	89.9
（期末）			
2026年９月25日	11,603	3.6	71.1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■基準価額等の推移



期　　首：13,738円
期　　末：15,101円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　9.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+9.9%となりました。

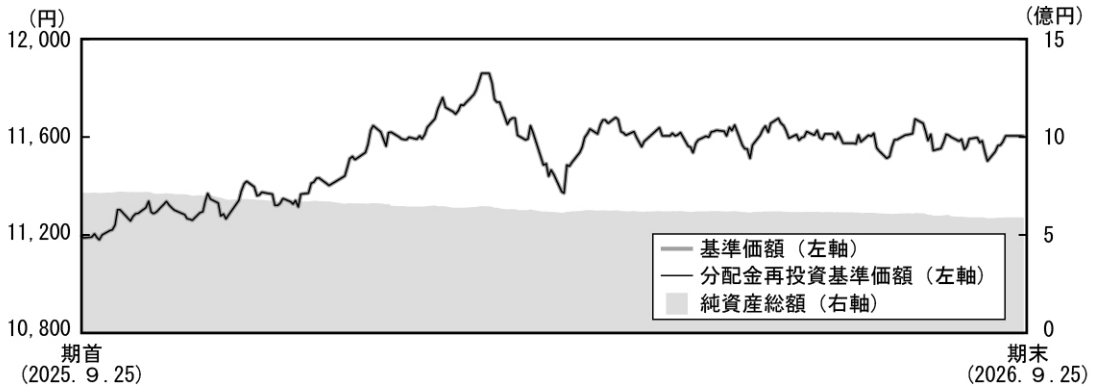
当期間は、各国のインフレや財政への懸念などから長期金利が上昇し、債券やREIT市場はマイナスとなったものの、人工知能（AI）需要への期待を背景に株式市場が大幅に上昇したことやオルタナティブ戦略の堅調なパフォーマンスを主因に、ファンドの基準価額は上昇しました。

株式市場は、AI・半導体関連株の大幅上昇に牽引され、グローバルで株価が大幅に上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、好調な企業業績などを背景にクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す国債に対する上乗せ利回り）は縮小したものの、中東情勢の悪化を背景としたインフレ再燃懸念や各国の財政悪化懸念を背景にグローバルで国債利回りが大幅に上昇しました。債券は基本資産配分をゼロとしたため、基準価額への影響はありませんでした。REIT市場は、AI需要を背景にデータセンターなどの成長セクターの上昇が牽引し米国REITは底堅く推移したものの、長期金利の大幅上昇を嫌気し国内REITが下落したことから、REIT市場全体では基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いました。イラン戦争の発生により市場が急変した局面では大きくマイナスを計上したものの、トレンドフォロー系の戦略である「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」ともに、期を通じては市場動向を捉えプラスを確保することができたため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にプラスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの負担が、ファンドのパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■基準価額等の推移



期　　首：11,197円
期　　末：11,603円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　3.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+3.6%となりました。

当期間は、各国のインフレや財政への懸念などから長期金利が上昇し、債券やREIT市場はマイナスとなったものの、人工知能（AI）需要への期待を背景に株式市場が大幅に上昇したことやオルタナティブ戦略の堅調なパフォーマンスを主因に、ファンドの基準価額は上昇しました。

株式市場は、AI・半導体関連株の大幅上昇に牽引され、グローバルで株価が大幅に上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、好調な企業業績などを背景にクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す国債に対する上乗せ利回り）は縮小したものの、中東情勢の悪化を背景としたインフレ再燃懸念や各国の財政悪化懸念を背景にグローバルで国債利回りが大幅に上昇したことから、債券は基準価額にマイナスに寄与しました。REIT市場は、AI需要を背景にデータセンターなどの成長セクターの上昇が牽引し米国REITは底堅く推移したものの、長期金利の大幅上昇を嫌気し国内REITが下落したことから、REIT市場全体では基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いました。イラン戦争の発生により市場が急変した局面では大きくマイナスを計上したものの、トレンドフォロー系の戦略である「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」ともに、期を通じては市場動向を捉えプラスを確保することができたため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にプラスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの負担が、ファンドのパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は上昇しました。米国とイランの軍事衝突による中東の地政学リスクの高まりを受けて調整する場面も見られたものの、AI需要の拡大に伴う主要なAI・半導体関連株の力強い上昇が相場全体を牽引しました。米国株式市場は、中東情勢の悪化に伴う原油価格急騰やインフレ再燃への警戒から調整する場面もあったものの、米連邦準備制度理事会（FRB）による緩和的な金融政策や、大型IT・半導体関連株の良好な業績が相場上昇を牽引し、期を通じて堅調に推移しました。もっとも、期の後半にかけては、イラン情勢の長期化に伴う原油価格の高止まりや長期金利の上昇が上値を抑える要因となりました。欧州株式市場は、地政学リスクやエネルギー価格高騰への懸念が上値を抑える場面があったものの、欧州企業の業績が総じて良好であったことや、各国による防衛費などの財政支出拡大への期待が好感され、堅調に推移しました。国内株式市場は、良好な企業業績を背景に堅調な展開となりました。2026年２月の衆院選での自民党大勝を受け、政権基盤の安定や高市政権による成長政策の推進に対する期待が高まると株価は一段高となり、グローバルなAI・半導体関連株の上昇の波及も相まって、日経平均株価は一時72,000円台まで上昇しました。

【新興国株式】

新興国株式市場は、台湾株式市場の上昇が牽引し全体では上昇しました。期中に発生したイランを巡る紛争や地政学リスクの高まりに伴う原油価格の急騰が一時的な重石となったものの、米中間の関税問題に対する過度な懸念が後退したことや、主要国の金融緩和姿勢、世界的なAI関連需要の拡大が相場を下支えしました。中でも、AI需要の急速な拡大を背景に主力の半導体企業を中心に好業績が継続した台湾株式市場の大幅上昇が市場全体を大きく牽引しました。

【先進国債券】

先進国債券市場は下落しました。イランを巡る紛争に伴う原油価格の急騰やインフレ再燃への警戒、主要国の中央銀行による利上げ観測、各国での財政拡張政策などが重石となり、各国国債利回りは総じて上昇（債券価格は下落）しました。一方で、良好な企業業績や株式市場の堅調さを背景にクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す国債に対する上乗せ利回り）が縮小したことは、債券市場全体の一定の下支えとなりました。米国では、期の前半こそ米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げが相場を下支えしたものの、2026年２月のイランを巡る紛争勃発以降は、原油高に伴うインフレ懸念から追加利下げ期待が後退し、金利はじりじりと上昇しました。紛争の長期化に伴いFRBによる利上げ観測が浮上したことで期の後半にかけては金利上昇基調が強まり、米国10年国債利回りは約19年ぶりの高水準となる5.1％台まで上昇しました。欧州では、中東情勢を受けたエネルギー価格高騰によるインフレ懸念や欧州中央銀行（ECB）による追加利上げの実施、各国の防衛費増額に伴う財政悪化への警戒などが重石となり、金利は上昇しました。日本では、中東情勢に伴う原油高や日銀による利上げ観測の高まりに加え、高市政権による拡張的な財政政策を受けた国債増発・財政悪化懸念などが嫌気され、金利は上昇基調となりました。この結果、日本10年国債利回りは約30年ぶりの高水準となる3.0％台まで上昇しました。

【REIT市場】
REIT市場は地域毎でまちまちの動きとなりました。米国REIT市場は、地政学リスクの高まりやインフレ再燃警戒に伴う金利上昇が一時上値を抑えたものの、データセンターやヘルスケアなど成長セクターの良好な業績が好感され、上昇しました。一方、国内REIT市場は、オフィス市場をはじめとする不動産市況の改善や、割安な利回り水準に着目した買い需要が下支えとなったものの、日銀による追加利上げ観測や国内長期金利の大幅な上昇が嫌気され、下落しました。

【オルタナティブ】
オルタナティブ戦略の代表格であるヘッジファンド市場は総じて上昇しました。戦略別では、市場のトレンドが比較的明確に表れたことからトレンドフォロー戦略やCTA戦略が相場を牽引しアウトパフォームした一方、世界的な金利上昇の影響を受け、債券クレジット戦略や債券アービトラージ戦略などは伸び悩みアンダーパフォームする展開となりました。

【為替相場】
ドル円相場は、日米金利差や貿易赤字などの恒常的な構造要因を背景に、期初は１ドル＝140円台後半で円安基調に推移しました。その後は、2026年２月の衆院選で自民党が圧勝し、高市政権による積極的な財政政策や日銀による金融引き締めの遅れが意識されたことに加え、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格急騰や有事のドル買いも重なり、円売り・ドル買いが加速しました。７月には約40年ぶりの円安水準となる164円近辺まで大幅に円安が進行しました。その後は、日米協調による為替介入の実施や米国による円安牽制姿勢、日銀の利上げペース加速観測などを背景に極端な円安水準は修正され、150円台後半で期末を迎えました。

■当該投資信託のポートフォリオ

（成長型）
主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。なお、オルタナティブ戦略については、期を通じてトレンドフォロー系の戦略である「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」と複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」の２戦略に分散して投資を行いましたが、2026年９月に、「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」の運用は「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」に集約されることになったことから、「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」については、期末にかけてポジションを全て解消しました。
組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「当該投資信託のデータ」の「当該投資信託の組入資産の内容」をご参照ください。

（安定型）
主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としてお

り、投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。なお、オルタナティブ戦略については、期を通じてトレンドフォロー系の戦略である「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」と複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」の２戦略に分散して投資を行いましたが、2026年９月に、「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」の運用は「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」に集約されることになったことから、「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」については、期末にかけてポジションを全て解消しました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「当該投資信託のデータ」の「当該投資信託の組入資産の内容」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第11期
		2025年９月26日～2026年９月25日
当期分配金	（円）	－
（対基準価額比率）	（%）	（－）
当期の収益	（円）	－
当期の収益以外	（円）	－
翌期繰越分配対象額	（円）	5,100

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第11期
		2025年９月26日～2026年９月25日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（％）	（―）
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	2,273

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

＜運用の基本スタンス＞

「GCIエンダウメントファンド（以下、「当ファンド」といいます）」は、さまざまな市場環境を乗り越えて、長期間にわたるすばらしい運用実績を残してきたエンダウメント（大学財団）型の投資戦略をお手本に、オルタナティブ投資を積極的に活用したグローバル分散投資を行います。リスクとリターンの源泉を分散・多様化するとともに、運用コストにも注意を払い、運用資産の長期的成長を効率的に目指します。

当ファンドの運用手法はシンプルかつ頑健（Robust）です。原則として年1回、基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）を決定した上で、適宜リバランスを実行し、資産配分を維持します。

基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）は、想定リスクを成長型で年率８％、安定型で年率５％にセットし、対象資産の流動性やキャパシティ（市場規模）などを吟味して選択した投資対象ユニバースの中で、最良の期待リターンとなるように配分比率を決定します。その時々の市場動向やムードなどに過度に振り回されず、取引コストを抑制しながら、一定のリスクを効率的に取り続けるという、ブレのない運用姿勢を貫きます。

長期資産形成において、もっとも重要なのは「継続」です。ときによって、うまくいくことも、そうでないときもありますが、途中で止めてしまう（その多くは損切りしてしまう）ことを避けるべく、「分散」効果を活用したリスク管理を重視します。

＜ビッグ・ピクチャー＞

年に１度の基本資産配分の点検に合わせて、当ファンドでは、その前提となる「ビッグ・ピクチャー」を確認しています。ビッグ・ピクチャーとは、足元の市場を予測するものではなく、10年程度の時間軸で世界経済と金融市場の構造変化を捉え、長期的な資産配分の前提を確認するものです。

私たちの基本的な認識は、世界経済が長く続いた低インフレ・低金利の時代から、「名目成長レジーム」へ移行したということです。

■ディスインフレの終焉と「名目成長レジーム」への移行

1980年代以降、グローバル化、市場経済の拡大、情報通信革命は世界経済の成長を促すと同時に、強

いディスインフレ圧力をもたらしました。しかし、コロナ禍以降の大規模な財政・金融政策、地政学リスクの高まり、サプライチェーンの再構築などを契機として、この構造には大きな変化が生じています。

一方で、人類の技術革新と世界経済の成長力そのものが失われたとは考えていません。AIをはじめとする技術革新や旺盛な設備投資は新たな成長の源泉となっています。したがって、今後の世界を単純な「低成長・高インフレ」とみるのではなく、成長とインフレが併存し、名目ベースの経済規模や企業収益が拡大する一方、金利や市場変動も高まりやすい環境と捉えています。

■資産配分は、複数のリターン源泉を組み合わせる

この環境では、株式は引き続き長期的な成長を取り込むための重要な資産です。一方、インフレや財政拡張が金利を押し上げる局面では、債券が常に株式のリスクを相殺するとは限りません。また、為替、商品、金利、地政学など、市場を動かす要因も多様化しています。だからこそ重要なのは、将来を一点で予測することではなく、異なる環境で機能する複数のリターン源泉を組み合わせ、環境の変化に応じてその組み合わせを点検し続けることだと考えています。

■Adaptive Endowment ― 原則は不変、実装は可変

私たちは、この考え方を「Adaptive Endowment（アダプティブ・エンダウメント）」と呼びます。

米国大学基金に代表されるエンダウメント型の長期分散投資を基本としながら、その資産配分を固定的なものとは考えません。長期的な原則は維持しつつ、経済・市場の構造変化に応じて、その実装を進化させていく。いわば、「原則は不変、実装は可変」という考え方です。

市場の短期的な動きに反応して資産配分を頻繁に変更することはありません。しかし、前提そのものが変化したと判断すれば、必要な見直しを行います。分散とリスク管理を運用の軸としながら、世界経済と企業の長期的な成長を取り込み、さまざまな市場環境に耐えられるポートフォリオを構築すること。それが当ファンドの目指す長期運用です。

＜基本資産配分＞

このビッグ・ピクチャーを前提として、2026年９月、年に1度の基本資産配分の点検を行いました。今回の見直しでは、株式の配分を引き上げる一方、ヘッジファンドの配分を引き下げました。債券、REIT、現金等の基本配分は維持しています。

■株式：名目成長を取り込む中核資産として配分を引き上げ

株式の配分を引き上げた背景には、前述の「名目成長レジーム」という認識があります。インフレや金利上昇による変動を伴いながらも、世界経済と企業収益の名目的な成長が続くのであれば、株式は長期的な成長を取り込む中心的な資産であり続けると考えています。

■債券：役割は改善したが、インフレ環境を踏まえ現状維持

債券については、金利水準の上昇によって以前より投資対象としての魅力は改善しています。しかし、インフレや財政拡張によって長期金利が高止まりする可能性を考えると、従来の低インフレ時代と同じ役割を期待することには慎重であるべきだと考え、基本配分を維持しました。なお、成長型では従来どおり債券を組み入れません。

■ヘッジファンド：配分を見直し、「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」へ集約

ヘッジファンドについては、単に配分を減らしたのではなく、リターン源泉の有効性を改めて検証した結果、構成を見直しました。「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」への基

本配分をゼロとし、「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」に集約します。
長期投資における「規律」は「放置」を意味するものではありません。個々の戦略について継続的に検証し、期待する役割を十分に果たしているかを確認したうえで、必要であれば見直すことも長期運用の一部だと考えています。

■為替：円ベースのリスク管理を軸に機動的に対応
為替については、円ベースでのリスク・リターンを重視する基本姿勢を維持します。金利差だけでなく、日本と海外の金融・財政政策、インフレ率など複数の要因が為替を左右する環境にあるため、特定の為替水準を前提とするのではなく、引き続き機動的に対応していきます。

今回の基本資産配分の変更は、短期的な市場見通しに基づくものではありません。長期的な原則を守りながら、環境の変化に応じてポートフォリオの実装を進化させる。「原則は不変、実装は可変」―今回の見直しは、Adaptive Endowmentという考え方を具体化したものです。

■１万口当たりの費用明細

（成長型）

項目	第11期 2025年９月26日～2026年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	76	0.526	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は14,506円です。
（投信会社）	(20)	(0.141)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(48)	(0.330)	交付運用報告書等の各種書類の提供・送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(8)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.008	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.008)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	6	0.040	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(2)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(4)	(0.026)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	83	0.574	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。

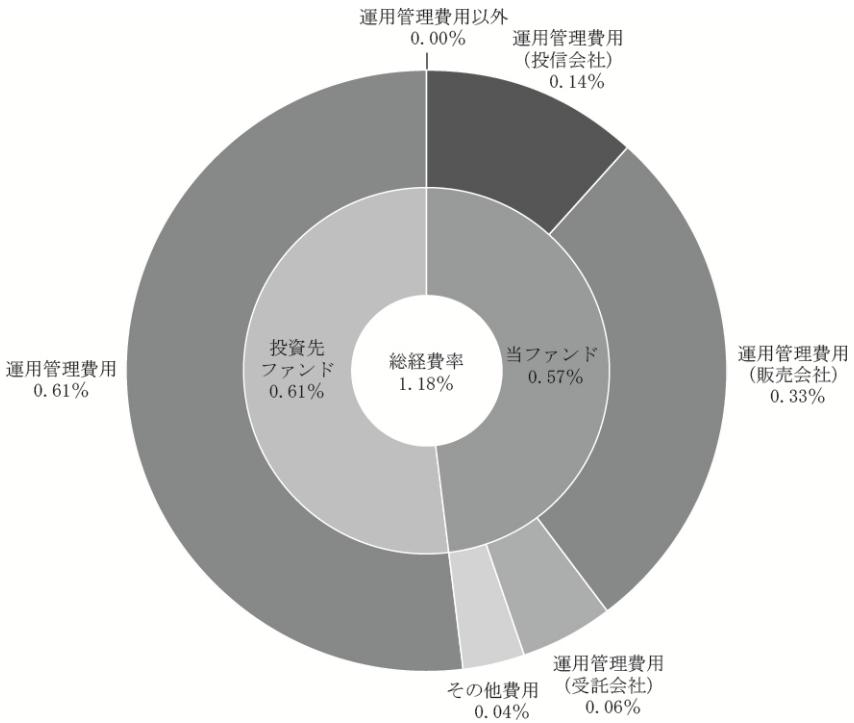
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。

（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.18%です。



（単位：%）

総経費率（①＋②＋③）	1.18
①このファンドの費用の比率	0.57
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

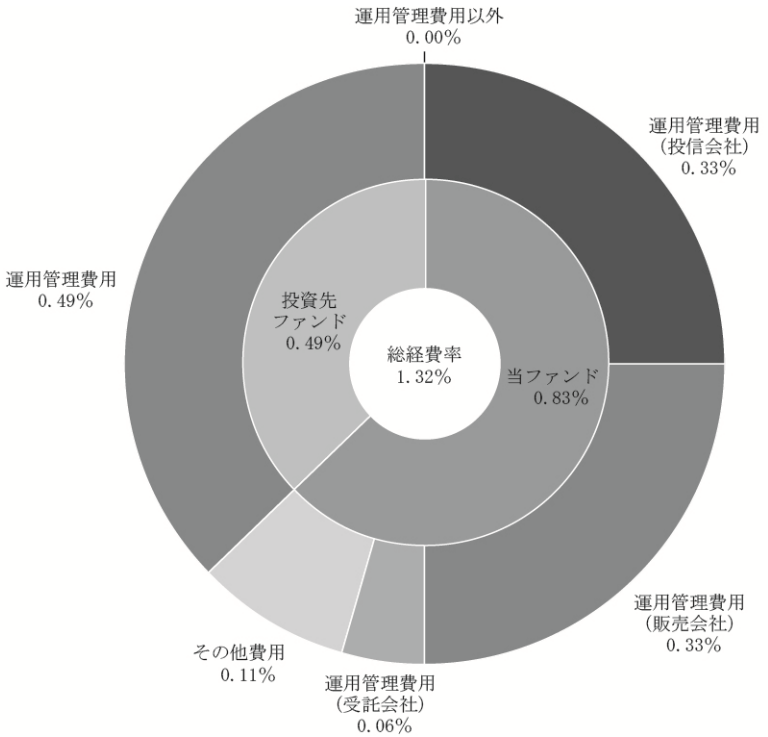
項目	第11期 2025年９月26日～2026年９月25日 金額（円）	比率（％）	項目の概要
(a) 信託報酬	82	0.715	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,505円です。
（投信会社）	(38)	(0.330)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(38)	(0.330)	交付運用報告書等の各種書類の提供・送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.010	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	12	0.106	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(4)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(8)	(0.068)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	95	0.831	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.32%です。



（単位：%）

総経費率（①＋②＋③）	1.32
①このファンドの費用の比率	0.83
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
			口	千円	口	千円
国内		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	4,700 (567,540)	16,166 (－)	63,900	71,955
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	－	－	2,600	5,595
			口	千米ドル	口	千米ドル
外国	米国	バンガード・リアルエステートETF	－	－	650	60
		バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツ ETF	2,000	109	820	47
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	2,600	158	2,460	159
		バンガード・S&P500 ETF	140	86	520	337
			口	千円	口	千円
	ケイマン	GCIシステマティック・マクロファンドVol 10 クラスA	－ (△35)	－ (－)	32,122	343,000
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	20,125 (△34)	145,000 (－)	56,002	395,816

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況　（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

ファンド名	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	－	－	9,993	10,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2026年９月25日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	580,600	249,832	15.2
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	44,150	82,869	5.1
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	36,099	398,149	24.3
合計	660,849	730,851	44.6

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2026年９月25日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアルエステートETF	4,550	414	65,865	4.0
バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツ ETF	5,770	345	54,850	3.3
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	10,330	733	116,536	7.1
バンガード・S&P500 ETF	2,253	1,592	252,912	15.4
合計	22,903	3,087	490,164	29.9

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

（2026年９月25日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	40,004	30,011	30,237

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は390,583千口です。

■投資信託財産の構成

（2026年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,221,016	73.1
GCIマネープールマザーファンド	30,237	1.8
コール・ローン等、その他	420,192	25.1
投資信託財産総額	1,671,445	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（491,119千円）の投資信託財産総額（1,671,445千円）に対する比率は29.4%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝158.78円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	2,112,362,739円
コール・ローン等	419,656,773
投資信託受益証券(評価額)	1,221,016,042
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	30,237,031
未収入金	440,917,105
未収配当金	523,154
未収利息	12,634
(B) 負債	474,065,684
未払金	455,953,399
未払解約金	13,449,952
未払信託報酬	4,442,333
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A－B)	1,638,297,055
元本	1,084,916,964
次期繰越損益金	553,380,091
(D) 受益権総口数	1,084,916,964口
１万口当たり基準価額(C／D)	15,101円

（注）当ファンドの期首元本額は1,303,949,737円、期中追加設定元本額は37,995,868円、期中一部解約元本額は257,028,641円です。

（注）１口当たり純資産額は1.5101円です。

■損益の状況

当期（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	16,990,065円
受取配当金	16,592,797
受取利息	397,268
(B) 有価証券売買損益	137,508,478
売買益	225,147,278
売買損	△87,638,800
(C) 信託報酬等	△9,711,568
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	144,786,975
(E) 前期繰越損益金	124,384,318
(F) 追加信託差損益金	284,208,798
(配当等相当額)	(207,669,936)
(売買損益相当額)	(76,538,862)
(G) 合計(D＋E＋F)	553,380,091
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	553,380,091
追加信託差損益金	284,208,798
(配当等相当額)	(207,670,690)
(売買損益相当額)	(76,538,108)
分配準備積立金	269,171,293

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	16,178,212円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	91,350,063円
信託約款に規定される収益調整金	284,208,798円
信託約款に規定される分配準備積立金	161,643,018円
分配対象収益 （１万口当たり）	553,380,091円 5,100円
分配金額 （１万口当たり）	0円 0円

（安定型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
			口	千円	口	千円
国内		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	－	－	16,500	21,330
			(101,250)	(－)		
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	－	－	1,000	2,158
			口	千米ドル	口	千米ドル
外国	米国	バンガード・リアルエステートETF	－	－	170	15
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	－	－	2,610	192
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	－	－	930	59
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	－	－	2,480	120
		バンガード・S&P500 ETF	－	－	170	107
			口	千円	口	千円
	ケイマン	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	－	－	9,071	97,000
			(△1)	(－)		
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	7,185	52,000	17,561	124,061
			(△27)	(－)		

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

ファンド名	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	－	－	9,993	10,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2026年９月25日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	100,500	43,245	7.3
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	9,300	17,456	3.0
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	11,349	124,991	21.1
合計	121,149	185,692	31.4

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2026年９月25日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアルエステートETF	615	56	8,902	1.5
バンガード・米国トータル債券市場ETF	8,570	603	95,864	16.2
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	1,966	139	22,179	3.8
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	8,363	392	62,270	10.5
バンガード・S&P500 ETF	405	286	45,463	7.7
合計	19,919	1,478	234,680	39.7

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

(3) 親投資信託残高

（2026年９月25日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	39,855	29,862	30,085

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は390,583千口です。

■投資信託財産の構成

（2026年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	420,373	69.7
ＧＣＩマネープールマザーファンド	30,085	5.0
コール・ローン等、その他	152,400	25.3
投資信託財産総額	602,859	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（244,889千円）の投資信託財産総額（602,859千円）に対する比率は40.6％です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝158.78円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	830,237,586円
コール・ローン等	152,325,671
投資信託受益証券(評価額)	420,373,331
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	30,085,976
未収入金	227,377,635
未収配当金	70,709
未収利息	4,264
(B) 負債	239,147,523
未払金	235,688,034
未払解約金	1,022,015
未払信託報酬	2,217,474
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A－B)	591,090,063
元本	509,429,544
次期繰越損益金	81,660,519
(D) 受益権総口数	509,429,544口
１万口当たり基準価額(C／D)	11,603円

（注）当ファンドの期首元本額は641,422,410円、期中追加設定元本額は8,046,590円、期中一部解約元本額は140,039,456円です。

（注）１口当たり純資産額は1.1603円です。

■損益の状況

当期（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	10,187,180円
受取配当金	9,883,420
受取利息	303,760
(B) 有価証券売買損益	15,449,404
売買益	65,597,443
売買損	△50,148,039
(C) 信託報酬等	△5,295,472
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	20,341,112
(E) 前期繰越損益金	△2,702,723
(F) 追加信託差損益金	64,022,130
(配当等相当額)	(51,592,670)
(売買損益相当額)	(12,429,460)
(G) 合計 (D＋E＋F)	81,660,519
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	81,660,519
追加信託差損益金	64,022,130
(配当等相当額)	(51,593,003)
(売買損益相当額)	(12,429,127)
分配準備積立金	64,232,416
繰越損益金	△46,594,027

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	8,296,551円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	51,593,003円
信託約款に規定される分配準備積立金	55,935,865円
分配対象収益 （１万口当たり）	115,825,419円 2,273円
分配金額 （１万口当たり）	0円 0円

■分配金のお知らせ

	第	11	期
	成　長　型	安　定　型	
１万口当たり分配金（税引前）	0円	0円	

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

2026年４月１日付で、「一般社団法人投資信託協会」が「一般社団法人日本投資顧問業協会」と合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款の該当文言について所要の変更を行いました。（約款変更適用日：2026年４月１日）

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

［組入投資信託証券の内容］

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	配当込みTOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2025年７月11日～2026年７月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	638,005,470,782
受取利息	10,891,804,343
有価証券売買等損益	10,242,497,076,167
派生商品取引等損益	193,752,578,063
その他収益	27,390,744,129
営業収益合計	11,112,537,673,484
営業費用	
支払利息	8,006,341,391
受託者報酬	5,070,346,998
委託者報酬	13,595,693,200
その他費用	5,817,561,270
営業費用合計	32,489,942,859
営業利益又は営業損失（△）	11,080,047,730,625
経常利益又は経常損失（△）	11,080,047,730,625
当期純利益又は当期純損失（△）	11,080,047,730,625
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は	
一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	13,494,323,482,163
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,377,175,582,211
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,377,175,582,211
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,491,756,714,725
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,491,756,714,725
分配金	636,593,707,365
期末剰余金又は期末欠損金（△）	23,823,196,372,909

○組入上位10銘柄

2026年７月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	株式	日本円	3.8
2	東京エレクトロン	株式	日本円	2.7
3	トヨタ自動車	株式	日本円	2.6
4	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本円	2.6
5	ソフトバンクグループ	株式	日本円	2.1
6	日立製作所	株式	日本円	2.1
7	みずほフィナンシャルグループ	株式	日本円	2.0
8	ソニーグループ	株式	日本円	2.0
9	村田製作所	株式	日本円	1.7
10	アドバンテスト	株式	日本円	1.6
組入銘柄数				1,637銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2026年１月１日～2026年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	9,167,372
Interest	53,048
Securities Lending-Net	84
Total Income	9,220,504
Expenses	
The Vanguard Group-Note C	
Investment Advisory Services	18,962
Management and Administrative-Investor Shares	1,819
Management and Administrative-ETF Shares	95,191
Management and Administrative-Admiral Shares	107,012
Management and Administrative-Institutional Select Shares	290
Marketing and Distribution-Investor Shares	73
Marketing and Distribution-ETF Shares	21,533
Marketing and Distribution-Admiral Shares	11,445
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	27
Custodian Fees	2,265
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	3,970
Shareholders' Reports-Admiral Shares	1,311
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	1
Trustees' Fees and Expenses	376
Other Expenses	204
Total Expenses	264,480
Net Investment Income	**8,956,024**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	131,308,478
Futures Contracts	1,466
Swap Contracts	63,078
Realized Net Gain (Loss)	**131,373,022**

Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	12,660,862
Futures Contracts	8,129
Swap Contracts	(26,853)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**12,642,138**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**152,971,184**

○組入上位10銘柄

2026年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	NVIDIA Corp	株式	米ドル	7.5
2	Apple Inc	株式	米ドル	6.6
3	Microsoft Corp	株式	米ドル	4.3
4	Amazon.com Inc	株式	米ドル	3.6
5	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	3.2
6	Broadcom Inc	株式	米ドル	2.8
7	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	2.6
8	Micron Technology Inc	株式	米ドル	2.0
9	Meta Platforms Inc. Class A	株式	米ドル	1.9
10	Tesla Inc	株式	米ドル	1.8
組入銘柄数				506銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2026年１月１日～2026年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	4,779,421
Interest	13,497
Securities Lending-Net	41,989
Total Income	4,834,907
Expenses	
The Vanguard Group-Note C	
Investment Advisory Services	11,258
Management and Administrative-Investor Shares	24
Management and Administrative-ETF Shares	15,455
Management and Administrative-Admiral Shares	6,481
Management and Administrative-Institutional Shares	1,506
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	870
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	3,016
Marketing and Distribution-Admiral Shares	956
Marketing and Distribution-Institutional Shares	272
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	404
Custodian Fees	3,833
Shareholders' Reports-Investor Shares	—
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,941
Shareholders' Reports-Admiral Shares	142
Shareholders' Reports-Institutional Shares	22
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	113
Trustees' Fees and Expenses	73
Professional Services	3,865
Other Expenses	314
Total Expenses	50,546
Net Investment Income	**4,784,361**

Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	206,149
Futures Contracts	260,408
Forward Currency Contracts	(3,946)
Foreign Currencies	(13,387)
Realized Net Gain (Loss)	**449,224**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	35,738,731
Futures Contracts	1,240
Forward Currency Contracts	(10,224)
Foreign Currencies	(25,705)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**35,704,042**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**40,937,627**

○組入上位10銘柄

2026年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Samsung Electronics Co Ltd	株式	韓国ウォン	3.1
2	SK hynix Inc	株式	韓国ウォン	3.0
3	ASML Holding NV	株式	ユーロ	2.3
4	HSBC Holdings PLC	株式	英ポンド	1.0
5	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.9
6	Royal Bank of Canada	株式	カナダドル	0.9
7	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	0.9
8	AstraZeneca PLC	株式	英ポンド	0.9
9	Nestle SA	株式	スイスフラン	0.8
10	Siemens AG	株式	ユーロ	0.7
組入銘柄数				3,868銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2025年11月１日～2026年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	1,328,150
Interest	47,083
Securities Lending-Net	47,082
Total Income	1,422,315
Expenses	
The Vanguard Group-Note C	
Investment Advisory Services	5,144
Management and Administrative-Investor Shares	85
Management and Administrative-ETF Shares	18,841
Management and Administrative-Admiral Shares	10,270
Management and Administrative-Institutional Shares	2,121
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,387
Marketing and Distribution-Investor Shares	2
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,514
Marketing and Distribution-Admiral Shares	526
Marketing and Distribution-Institutional Shares	154
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	127
Custodian Fees	12,451
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,651
Shareholders' Reports-Admiral Shares	163
Shareholders' Reports-Institutional Shares	79
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	52
Trustees' Fees and Expenses	39
Other Expenses	161
Total Expenses	54,768
Net Investment Income	**1,367,547**
Realized Net Gain (Loss)	

Investment Securities Sold	(1,300,792)
Futures Contracts	11,127
Swap Contracts	20,139
Forward Currency Contracts	(59,317)
Foreign Currencies	(51,298)
Realized Net Gain (Loss)	**(1,380,141)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	12,936,554
Futures Contracts	45,653
Swap Contracts	26,733
Forward Currency Contracts	(35,711)
Foreign Currencies	59,615
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**13,032,844**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**13,020,250**

○組入上位10銘柄

2026年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	株式	台湾ドル	14.0
2	Tencent Holdings Ltd	株式	香港ドル	3.1
3	Alibaba Group Holding Ltd	株式	香港ドル	2.5
4	Delta Electronics Inc	株式	台湾ドル	1.1
5	MediaTek Inc	株式	台湾ドル	1.0
6	Reliance Industries Ltd	株式	インドルピー	0.9
7	China Construction Bank Corp	株式	香港ドル	0.8
8	HDFC Bank Ltd	株式	インドルピー	0.8
9	Hon Hai Precision Industry Co Ltd	株式	台湾ドル	0.7
10	PDD HOLDINGS INC	株式	米ドル	0.6
組入銘柄数				6,355銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ 米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2026年１月１日～2026年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	7,835,743
Total Income	7,835,743
Expenses	
The Vanguard Group-Note C	
Investment Advisory Services	6,965
Management and Administrative-Investor Shares	277
Management and Administrative-ETF Shares	15,264
Management and Administrative-Admiral Shares	15,501
Management and Administrative-Institutional Shares	3,804
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	2,231
Management and Administrative-Institutional Select Shares	1,571
Marketing and Distribution-Investor Shares	14
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,837
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,571
Marketing and Distribution-Institutional Shares	793
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	546
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	129
Custodian Fees	244
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,449
Shareholders' Reports-Admiral Shares	472
Shareholders' Reports-Institutional Shares	160
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	189
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	1
Trustees' Fees and Expenses	94

Other Expenses	87
Total Expenses	55,200
Net Investment Income	**7,780,543**
Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	**(956,564)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	**(4,037,347)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**2,786,632**

○組入上位10銘柄

2026年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	United States Treasury Note/Bond 3.5% 01/31/2028	債券	米ドル	0.5
2	United States Treasury Note/Bond 4.375% 05/15/2034	債券	米ドル	0.4
3	United States Treasury Note/Bond 4.25% 11/15/2034	債券	米ドル	0.4
4	United States Treasury Note/Bond 3.375% 11/30/2027	債券	米ドル	0.4
5	United States Treasury Note/Bond 4.625% 02/15/2035	債券	米ドル	0.4
6	United States Treasury Note/Bond 4.125% 02/15/2036	債券	米ドル	0.4
7	United States Treasury Note/Bond 3.875% 08/15/2034	債券	米ドル	0.4
8	United States Treasury Note/Bond 4% 02/15/2034	債券	米ドル	0.4
9	United States Treasury Note/Bond 4.25% 08/15/2035	債券	米ドル	0.4
10	United States Treasury Note/Bond 4.5% 11/15/2033	債券	米ドル	0.4
組入銘柄数				11,476銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2025年11月１日～2026年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	1,606,213
Total Income	1,606,213
Expenses	
The Vanguard Group-Note C	
Investment Advisory Services	5,522
Management and Administrative-Investor Shares	9
Management and Administrative-ETF Shares	18,916
Management and Administrative-Admiral Shares	9,737
Management and Administrative-Institutional Shares	2,306
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,384
Marketing and Distribution-Admiral Shares	567
Marketing and Distribution-Institutional Shares	265
Custodian Fees	1,745
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	980
Shareholders' Reports-Admiral Shares	195
Shareholders' Reports-Institutional Shares	17
Trustees' Fees and Expenses	31
Other Expenses	41
Total Expenses	41,717
Net Investment Income	**1,564,496**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(19,977)
Futures Contracts	(3,330)
Forward Currency Contracts	5,300,599
Foreign Currencies	(1,876,826)
Realized Net Gain (Loss)	**3,400,466**

Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(1,158,573)
Futures Contracts	(14,438)
Forward Currency Contracts	(4,796,631)
Foreign Currencies	185,572
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(5,784,070)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(819,108)**

○組入上位10銘柄

2026年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	French Republic Government Bond OAT 2.7% 02/25/2031	債券	ユーロ	0.4
2	French Republic Government Bond OAT 2.75% 02/25/2029	債券	ユーロ	0.4
3	United Kingdom Gilt 4.375% 03/07/2030	債券	英ポンド	0.4
4	United Kingdom Gilt 4.375% 03/07/2028	債券	英ポンド	0.4
5	United Kingdom Gilt 4.125% 07/22/2029	債券	英ポンド	0.4
6	United Kingdom Gilt 4.125% 03/07/2031	債券	英ポンド	0.3
7	United Kingdom Gilt 3.75% 01/29/2038	債券	英ポンド	0.3
8	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro 4.1% 02/01/2029	債券	ユーロ	0.3
9	Spain Government Bond 2.4% 05/31/2028	債券	ユーロ	0.3
10	French Republic Government Bond OAT 2.4% 09/24/2028	債券	ユーロ	0.3
組入銘柄数				6,698銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	配当込み東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2026年２月11日～2026年８月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	11,876,168,231
受取利息	114,229,424
有価証券売買等損益	△56,758,814,466
派生商品取引等損益	△1,093,399,060
その他収益	544,462,514
営業収益合計	△45,317,353,357
営業費用	
支払利息	81,702,850
受託者報酬	89,300,133
委託者報酬	371,802,612
その他費用	98,350,471
営業費用合計	641,156,066
営業利益又は営業損失（△）	△45,958,509,423
経常利益又は経常損失（△）	△45,958,509,423
当期純利益又は当期純損失（△）	△45,958,509,423
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は	
一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	254,921,955,099
剰余金増加額又は欠損金減少額	28,784,372,605
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	28,784,372,605
剰余金減少額又は欠損金増加額	16,010,513,168
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	16,010,513,168
分配金	11,905,280,542
期末剰余金又は期末欠損金（△）	209,832,024,571

○組入上位10銘柄

2026年８月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	日本ビルファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	7.3
2	ジャパンリアルエステイト投資法人　投資証券	投資証券	日本円	5.8
3	日本都市ファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	5.5
4	ＧＬＰ投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.4
5	野村不動産マスターファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.4
6	日本プロロジスリート投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.1
7	ＫＤＸ不動産投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.1
8	オリックス不動産投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.6
9	大和ハウスリート投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.4
10	ユナイテッド・アーバン投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.3
組入銘柄数				58銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 25/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2025年２月１日～2026年１月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	1,647,078
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	260,119
Interest-Unaffiliated Issuers	171
Interest-Affiliated Issuers	5,907
Securities Lending-Net	2,467
Total Income	1,915,742
Expenses	
The Vanguard Group-Note C	
Investment Advisory Services	1,208
Management and Administrative-Investor Shares	179
Management and Administrative-ETF Shares	35,319
Management and Administrative-Admiral Shares	21,611
Management and Administrative-Institutional Shares	8,791
Marketing and Distribution-Investor Shares	3
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,422
Marketing and Distribution-Admiral Shares	979
Marketing and Distribution-Institutional Shares	339
Custodian Fees	78
Auditing Fees	39
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	2
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	1,623
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	359
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	306
Trustees' Fees and Expenses	38
Other Expenses	63

Total Expenses	72,359
Net Investment Income	**1,843,383**
Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received-Unaffiliated Issuers	251,490
Capital Gain Distributions Received-Vanguard Real Estate II Index Fund	—
Investment Securities Sold-Unaffiliated Issuers	453,464
Investment Securities Sold-Affiliated Issuers	34
Investment Securities Sold-Vanguard Real Estate II Index Fund	—
Swap Contracts	45,402
Realized Net Gain (Loss)	**750,390**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities-Unaffiliated Issuers	(107,672)
Investment Securities-Affiliated Issuers	5
Investment Securities-Vanguard Real Estate II Index Fund	126,299
Swap Contracts	(5,752)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**12,880**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**2,606,653**

○組入上位10銘柄

2026年１月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Welltower Inc	投資証券	米ドル	7.1
2	Prologis Inc	投資証券	米ドル	6.9
3	American Tower Corp	投資証券	米ドル	4.8
4	Equinix Inc	投資証券	米ドル	4.6
5	Simon Property Group Inc	投資証券	米ドル	3.5
6	Digital Realty Trust Inc	投資証券	米ドル	3.2
7	Realty Income Corp	投資証券	米ドル	3.1
8	CBRE Group Inc	投資証券	米ドル	2.9
9	Public Storage	投資証券	米ドル	2.5
10	Crown Castle Inc	投資証券	米ドル	2.1
組入銘柄数				148銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書　2025年５月31日～2026年５月29日

（単位：米ドル）

Realised gain/loss	
Realised gain/loss fx forward	(607,381.98)
Realised gain/loss fx spot	(67,931.53)
Realised gain/loss mutual funds	414,773.25
Total for Realised gain/loss	**(260,540.26)**
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss - balance sheet	(33,731.02)
Unrealised p/l forward fx	(52,586.39)
Unrealised p/l settled mutual funds	41,387.16
Unrealised p/l spot fx	(0.01)
Total for Unrealised gain/loss	**(44,930.26)**
Other gain/loss	
Rounding G/L	(0.01)
Total for Other gain/loss	**(0.01)**
Interest income	
Interest income investments	137,349.57
Total for Interest income	**137,349.57**
Other expenses	
Administration disbursements	(794.00)
Administration fee expense	(7,939.83)
Audit fee	(5,288.81)
Bank charges	(1,241.27)
Board Meeting expense	(388.24)
CRS Services Expense	(1,056.20)
FATCA Services fee expense	(1,886.00)
Financial statement prep exp	(3,968.37)
Legal fee	(2,085.22)
License fee	(4,024.93)
MLRO Fee Expense	(653.03)
Trustee Fees Expense	(3,940.64)
Total for Other expenses	**(33,266.54)**

Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(2,583.87)
Management Fees Expense	(65,954.54)
Total for Investment management fee expense	**(68,538.41)**
Net profit/loss for the period (GCI SYSTEMATIC MACRO FUND Vol 10 - Class A Units)	**(269,925.91)**

○組入上位10銘柄

2026年５月29日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	10-Year JGB Futures Jun 26	債券先物	JPY	日本	33.1
2	2-Year T-Note Futures Sep 26	債券先物	USD	アメリカ	25.4
3	Goldman Sachs Funds US Liquid Reserves- I	MMF	USD	アメリカ	19.8
4	10-Year T-Note Futures Sep 26	債券先物	USD	アメリカ	19.5
5	ASX 10 Year Treasury Bond Futures Jun 26	債券先物	AUD	オーストラリア	16.6
6	Ten-Year Government of Canada Bond Futures Sep 26	債券先物	CAD	カナダ	16.1
7	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun 26	株価指数先物	CAD	カナダ	16.0
8	Ultra U.S. Treasury Bond Futures Sep 26	債券先物	USD	アメリカ	12.5
9	Euro-Bobl Futures Jun 26	債券先物	EUR	ドイツ	11.1
10	FTSE 100 Index Futures Jun 26	株価指数先物	GBP	イギリス	7.7
組入銘柄数					21銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第10期（決算日　2026年９月25日）

＜計算期間　2025年９月26日～2026年９月25日＞

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年３月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	株式先物比率	債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率					
	円	%	%	%	%	%	百万円
６期（2022年９月26日）	9,977	△0.1	－	－	－	－	69,601
７期（2023年９月25日）	9,973	△0.0	－	－	－	－	9,856
８期（2024年９月25日）	9,974	0.0	－	－	－	－	9,151
９期（2025年９月25日）	9,999	0.3	－	－	－	90.3	5,092
10期（2026年９月25日）	10,075	0.8	－	－	－	94.0	393

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

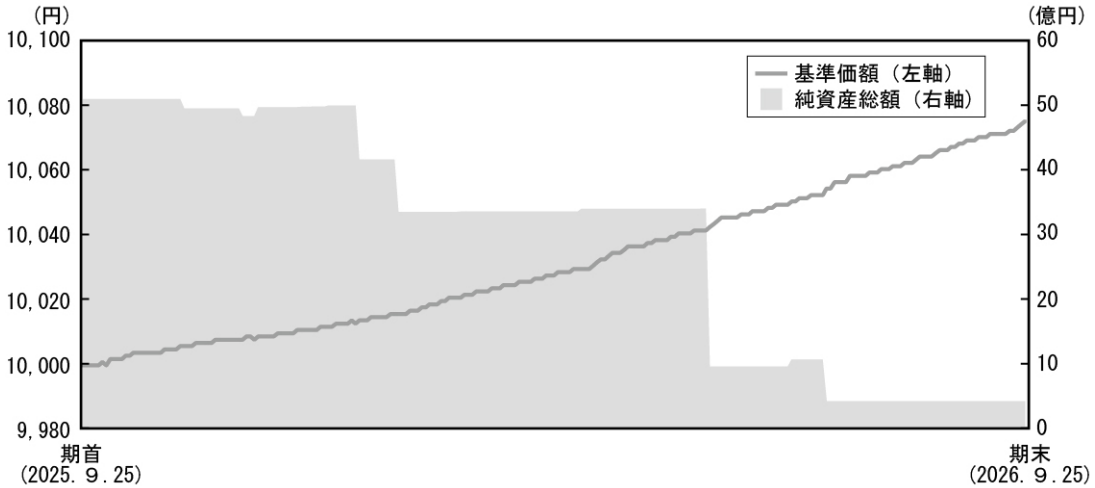
■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	
2025年９月25日	9,999	－	90.3
９月末	9,999	0.0	90.3
10月末	10,005	0.1	91.2
11月末	10,008	0.1	96.3
12月末	10,012	0.1	93.2
2026年１月末	10,016	0.2	92.7
２月末	10,022	0.2	92.7
３月末	10,028	0.3	92.7
４月末	10,036	0.4	91.4
５月末	10,043	0.4	91.1
６月末	10,051	0.5	91.1
７月末	10,060	0.6	94.0
８月末	10,068	0.7	94.0
（期末）			
2026年９月25日	10,075	0.8	94.0

（注）騰落率は期首比です。

運用経過

■基準価額等の推移



期　　首：9,999円
期　　末：10,075円
騰 落 率：　0.8%

■基準価額の主な変動要因

運用対象の国庫短期証券等の利回りが期中プラスに推移したため、基準価額は9,999円から10,075円に76円の値上がりとなりました。

■投資環境

・国内短期金融市場について

日本銀行は2025年12月に政策金利を0.50%程度から0.75%程度へ、2026年６月には1.00%程度へ、2026年９月には1.25%程度へ引き上げたことを背景として、３ヶ月国庫短期証券利回り及び無担保コール翌日物のレートは当期を通じて上昇しました。当期末時点で、それぞれ1.24%、1.23%となっております。

また当ファンドで主に運用している３ヶ月国庫短期証券利回りは0.45%近辺で始まり、当期は上昇傾向で推移しました。

■ポートフォリオについて

国庫短期証券の組入を中心に運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

今後も国庫短期証券などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して運用を行いますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■１万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

■売買及び取引の状況

公社債　（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	11,999,842	2,946,627
			(13,300,000)

（注）金額は受渡し代金です。（経過利子分は含まれておりません。）
（注）単位未満は切り捨てています。
（注）（ ） 内は償還等による増減分です。

■利害関係人との取引状況等（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債　（2026年９月25日現在）

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	370,000	369,819	94.0	－	－	－	94.0
合計	370,000	369,819	94.0	－	－	－	94.0

（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
（注）単位未満は切り捨てています。
（注）－印は、組み入れなしです。
（注）評価については、金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債　（2026年９月25日現在）

種類	銘柄	当期末			
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	第１３９３回国庫短期証券	－	370,000	369,819	2026／10／13
合計			370,000	369,819	

（注）額面・評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成　（2026年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	369,819	94.0
コール・ローン等、その他	23,684	6.0
投資信託財産総額	393,503	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	393,503,718円
コール・ローン等	23,683,935
公社債(評価額)	369,819,070
未収利息	713
(B) 純資産総額(A)	393,503,718
元本	390,583,714
次期繰越損益金	2,920,004
(C) 受益権総口数	390,583,714口
１万口当たり基準価額(B／C)	10,075円

（注）当ファンドの期首元本額は5,093,416,592円、期中追加設定元本額は327,480,278円、期中一部解約元本額は5,030,313,156円です。

（注）2026年９月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・GCIマネープールファンド（適格機関投資家専用）	314,727,341円
・GCIエンダウメントファンド（成長型）	30,011,942円
・GCIエンダウメントファンド（安定型）	29,862,011円
・GCIIVCプライベートデット・サムライストラテジー2025-12（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	15,982,420円

（注）１口当たり純資産額は、1.0075円です。

■損益の状況

（2025年９月26日から2026年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	18,892,055円
受取利息	18,892,055
(B) 有価証券売買損益	△365,704
売買益	127,594
売買損	△493,298
(C) 当期損益金(A+B)	18,526,351
(D) 前期繰越損益金	△631,474
(E) 追加信託差損益金	819,722
(F) 解約差損益金	△15,794,595
(G) 合計 (C+D+E+F)	2,920,004
次期繰越損益金(G)	2,920,004

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(F) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

◇約款変更

2026 年４月１日付で、「一般社団法人投資信託協会」が「一般社団法人日本投資顧問業協会」と合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款の該当文言について所要の変更を行いました。（約款変更適用日：2026 年４月１日）

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメント ファンド
（成長型／安定型）

第10期（決算日　2025年９月25日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年９月25日設定）	
運用方針	成　長　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安　定　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネープールマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年１回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社GCIアセット・マネジメント
東京都千代田区大手町2-6-4
お問い合わせ先
クライアント・ソリューション・グループ
TEL：03-6665-6952（営業日の９:00～17:00）
URL：https://www.gci.jp

（成長型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
６期（2021年９月27日）	13,824	0	14.5	96.0	3,804
７期（2022年９月26日）	12,557	0	△9.2	96.4	3,201
８期（2023年９月25日）	12,779	0	1.8	96.4	2,878
９期（2024年９月25日）	13,464	0	5.4	94.2	2,247
10期（2025年９月25日）	13,738	0	2.0	96.1	1,791

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2024年９月25日	13,464	－	94.2
９月末	13,443	△0.2	94.3
10月末	13,431	△0.2	96.0
11月末	13,463	△0.0	94.8
12月末	13,472	0.1	95.7
2025年１月末	13,356	△0.8	95.8
２月末	13,255	△1.6	95.2
３月末	13,178	△2.1	95.7
４月末	12,720	△5.5	92.7
５月末	13,067	△2.9	94.9
６月末	13,141	△2.4	95.1
７月末	13,289	△1.3	96.5
８月末	13,490	0.2	96.0
（期末）			
2025年９月25日	13,738	2.0	96.1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
６期（2021年９月27日）	12,106	0	6.7	90.0	1,998
７期（2022年９月26日）	11,108	0	△8.2	89.9	1,375
８期（2023年９月25日）	10,974	0	△1.2	88.9	1,154
９期（2024年９月25日）	11,231	0	2.3	86.9	882
10期（2025年９月25日）	11,197	0	△0.3	90.0	718

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

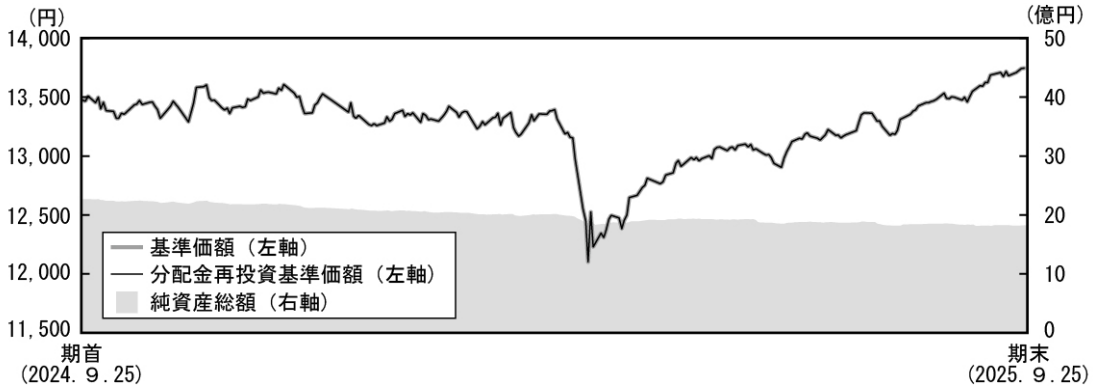
年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2024年９月25日	11,231	―	86.9
９月末	11,215	△0.1	86.8
10月末	11,137	△0.8	88.7
11月末	11,163	△0.6	87.7
12月末	11,126	△0.9	88.3
2025年１月末	11,049	△1.6	87.3
２月末	11,024	△1.8	87.0
３月末	10,984	△2.2	87.9
４月末	10,726	△4.5	87.0
５月末	10,869	△3.2	88.5
６月末	10,904	△2.9	89.2
７月末	10,956	△2.4	88.8
８月末	11,062	△1.5	89.0
（期末）			
2025年９月25日	11,197	△0.3	90.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■基準価額等の推移



期　　首：13,464円
期　　末：13,738円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　2.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+2.0%となりました。

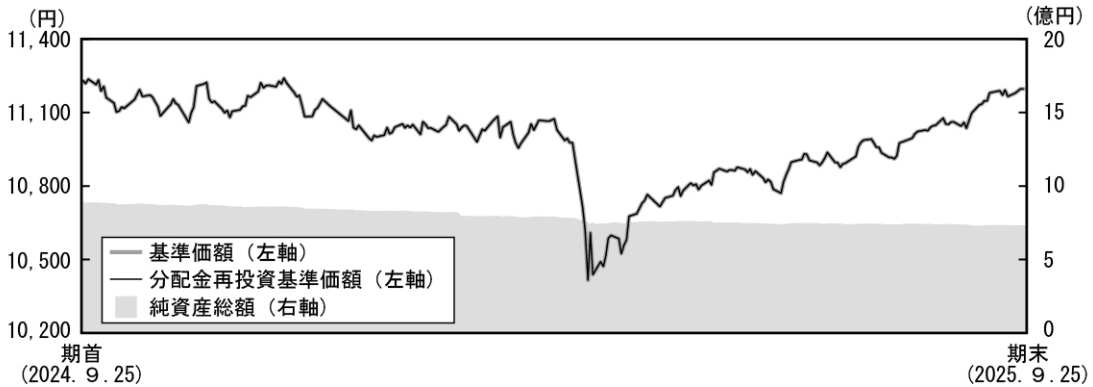
当期間は、オルタナティブ戦略はマイナスとなったものの、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待などを背景に株式市場が大幅に上昇したことを主因に、ファンドの基準価額は上昇しました。

株式市場は、FRBによる利下げ期待や半導体関連株の上昇に牽引され、グローバルで史上最高値を更新する好調な相場となったことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、財政悪化やインフレ再燃懸念を背景にグローバルで国債利回りは上昇しましたが、株式市場の上昇を背景としたクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す国債に対する上乗せ利回り）の縮小が支えとなり上昇しました。債券は基本資産配分をゼロとしたため、基準価額への影響はありませんでした。REIT市場は、米国長期金利の上昇を受け米国REITは下落したものの、堅調な国内不動産市況を背景に国内REITが上昇したことから、REIT全体では基準価額にプラスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いましたが、トレンドフォロー系の戦略である「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」は、通貨・株式相場が大きく変動した2025年４月のトランプ関税ショック時に大きく損失を計上したことを主因にマイナスとなりました。また、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」は主にトレンドフォロー系やコモディティ系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの負担が、ファンドのパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■基準価額等の推移



期　　首：11,231円
期　　末：11,197円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　△0.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△0.3%となりました。

当期間は、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待などを背景に株式市場はグローバルで大幅に上昇したものの、オルタナティブ戦略がマイナスとなったことや、為替ヘッジコストの負担が重石となり、ファンドの基準価額は小幅に下落しました。

株式市場は、FRBによる利下げ期待や半導体関連株の上昇に牽引され、グローバルで史上最高値を更新する好調な相場となったことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、財政悪化やインフレ再燃懸念を背景にグローバルで国債利回りは上昇しましたが、株式市場の上昇を背景としたクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す国債に対する上乗せ利回り）の縮小が支えとなり上昇したことから、債券は基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、米国長期金利の上昇を受け米国REITは下落したものの、堅調な国内不動産市況を背景に国内REITが上昇したことから、REIT全体では基準価額にプラスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いましたが、トレンドフォロー系の戦略である「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」は、通貨・株式相場が大きく変動した2025年４月のトランプ関税ショック時に大きく損失を計上したことを主因にマイナスとなりました。また、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」は主にトレンドフォロー系やコモディティ系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの負担が、ファンドのパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は上昇しました。米国の関税政策により市場が動揺する場面もみられましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待や半導体関連株の上昇などが支えとなりました。米国株式市場は、トランプ政権の政策への不透明感から上値が重く推移する場面も見られましたが、相互関税の発表後も米国の景気や企業業績が底堅く推移したことや、AI関連の需要期待から半導体関連株が相場上昇を牽引しました。期末にかけては、FRBによる利下げ期待の高まりから株価は一段高となり主要株価３指数はそろって史上最高値を更新しました。欧州株式市場は、欧州中央銀行（ECB）による利下げや、ドイツをはじめ欧州各国が防衛費などの財政支出を拡大させたことが支えとなり上昇し、独DAX指数や英FTSE100指数などの欧州の主要株価指数も一時史上最高値を更新しました。国内株式市場は、米国の相互関税の発表を受け、４月には日経平均株価が31,000円近辺まで急落する場面も見られましたが、交渉により関税率が当初の計画よりも低い水準となったことや、石破首相の辞任を受けた次期政権への政策期待を背景に期の後半にかけて株価は大きく上昇し、日経平均株価は45,000円の大台を突破し史上最高値を更新しました。

【新興国株式】

新興国株式市場は、中国・台湾株式市場の上昇が牽引し全体では上昇しました。中国株式市場は、景気の停滞が警戒され期の前半はほぼ横ばい圏で推移しましたが、米国の相互関税の発動に対しては米中が互いに歩み寄る姿勢を示し楽観的な見方が広がったことから株価は大幅に上昇し、上海総合指数は10年ぶりの高値を更新しました。台湾株式市場は、世界的にAIブームが加速する中で半導体関連株の株価上昇が相場上昇を牽引し、加権指数は史上最高値を更新しました。一方、インド株式市場は、ロシア産原油の輸入を背景にトランプ政権から関税政策などで強硬な姿勢が示されたことが重石となり下落しました。

【先進国債券】

先進国債券市場は上昇しました。各国国債利回りは、米国の関税政策によるインフレ再燃への懸念や各国の拡張的な財政政策への警戒などを背景にグローバルで上昇したものの、クレジット･スプレッド（企業等の信用力を示す国債に対する上乗せ利回り）が好調な株式市場を背景に概ね縮小したことが支えとなりました。米国では、トランプ大統領の誕生を受け積極的な財政政策による財政悪化懸念が高まったほか、相互関税の導入によるインフレ再燃への警戒などから、金利は上昇しました。もっとも、期の後半にかけては労働市場の減速を背景にFRBによる利下げ期待が高まり、金利は上げ幅を縮小しました。欧州では、ECBが当期間中に計６回の利下げを実施したことが相場を支えたものの、欧州各国が防衛費などの財政支出を拡大し財政悪化が懸念されたことや、ECBの利下げサイクルが終了したことなどが重石となり、金利は上昇しました。日本では、日銀が2025年１月に利上げを実施した後も追加利上げ観測が継続したことや、７月の参院選での与党大敗や石破首相の辞任を受け、次期政権では拡張的な財政政策がとられるとの見方が強まったことなどから、金利は上昇基調となりました。日本10年国債利回りは約17年ぶりの高水準となる1.6％台まで上昇しました。

【REIT市場】
REIT市場は地域毎でまちまちの動きとなりました。米国REIT市場は、期の前半は米国長期金利の上昇やトランプ政権の政策の不確実性を嫌気し軟調に推移しましたが、期の後半にかけてはFRBによる利下げ期待の高まりから米国長期金利が低下基調となったことなどから買い戻しも見られ、下げ幅を縮小しました。国内REIT市場は、国内長期金利の上昇が重石となったものの、国内不動産市況の改善や利回りに着目した投資家からの買い需要などを背景に、上昇しました。

【オルタナティブ】
オルタナティブ戦略の代表格であるヘッジファンド市場は総じて上昇しました。戦略別では、株式ロング・ショート戦略やディストレスト債権戦略がアウトパフォームした一方、トランプ政権の政策の不確実性などから為替や株式市場での急激な相場変動の影響を受け、パフォーマンスが苦戦したトレンドフォロー戦略やCTA戦略がマイナスとなりアンダーパフォームしました。

【為替相場】
ドル円相場は、2024年11月の米国大統領選挙でのトランプ大統領の勝利により、財政悪化やインフレ再燃への懸念から米国長期金利が上昇したことを受け、期初の１ドル＝145円近辺から2025年１月には158円台まで円安が進行しました。その後は、米国長期金利が低下に転じたことや、トランプ政権の政策を巡る不透明感などからドルが売られる地合いとなり、４月には139円台まで円高が進行するなど変動の高い展開となりました。期の後半にかけては、日米の金融政策の方向性の違いや国内政治の不透明感などの様々な要因が絡み合い140円台で膠着感を強める展開となり、149円台で期末を迎えました。

■当該投資信託のポートフォリオ

（成長型）
主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。
組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

（安定型）
主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。
組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第10期
		2024年９月26日～2025年９月25日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（%）	（―）
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	3,738

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第10期
		2024年９月26日～2025年９月25日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（%）	（―）
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	2,107

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

＜運用の基本スタンス＞

「GCIエンダウメントファンド（以下、「当ファンド」といいます）」は、さまざまな市場環境を乗り越えて、長期間にわたるすばらしい運用実績を残してきたエンダウメント（大学財団）型の投資戦略をお手本に、オルタナティブ投資を積極的に活用したグローバル分散投資を行います。リスクとリターンの源泉を分散・多様化するとともに、運用コストにも注意を払い、運用資産の長期的成長を効率的に目指します。

当ファンドの運用手法はシンプルかつ頑健（Robust）です。原則として年１回、基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）を決定した上で、適宜リバランスを実行し、資産配分を維持します。

基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）は、想定リスクを成長型で年率８％、安定型で年率５％にセットし、対象資産の流動性やキャパシティ（市場規模）などを吟味して選択した投資対象ユニバースの中で、最良の期待リターンとなるように配分比率を決定します。その時々の市場動向やムードなどに過度に振り回されず、取引コストを抑制しながら、一定のリスクを効率的に取り続けるという、ブレのない運用姿勢を貫きます。

長期資産形成において、もっとも重要なのは「継続」です。ときによって、うまくいくことも、そうでないときもありますが、途中で止めてしまう（その多くは損切りしてしまう）ことを避けるべく、「分散」効果を活用したリスク管理を重視します。

＜ビッグ・ピクチャー＞

2025年９月、当ファンドは運用開始から10年を迎えました。この間、当ファンドの運用哲学と理念にご理解いただき、ご一緒くださってきた受益者のみなさま、ご関係のみなさまにはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。10年という節目に当たって、運用の総括は改めてご報告させていただきます。

年に一度の基本資産配分の点検に合わせて、例年、その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）の定期的な点検を行っています。今回はこれまでの経緯を振り返った上で、整理したいと思いますが、基本的な見方自体は昨年から変更ありません。

■ディスインフレの終焉とインフレ環境への転換

当ファンドが運用を開始したのは2015年９月ですが、そこからさらに15年遡る2000年４月の当社設立以来、①グローバル化、②経済の市場化、③情報通信革命（IT化）という20世紀末に生じた３つの大きなトレンドが、経済成長の力強いエンジンになると同時に、ディスインフレ圧力となって低インフレ・低金利時代が長期化するというビッグ・ピクチャーを堅持してきました。そして、コロナ禍と地政学リスクの顕在化がきっかけとなり、1980年代以降長く続いてきた世界的なディスインフレと金利低下トレンドには終止符が打たれました。

数十年単位の長期スパンでみると、第二次世界大戦時の戦費調達のため米国などで実施された財政ファイナンス（大量の国債を中央銀行が買い入れる措置）とその後の石油危機により、1940年から1980年まで40年間のインフレの時代がありました。その後、1980年以降40年間はグローバル化を背景にしたディスインフレ時代が続きましたが、それを政策的に後押ししたリーマン危機後の未曾有の量的金融緩和と財政拡張が、コロナ禍と地政学リスクの顕在化（ロシアによるウクライナ侵攻と米中対立）を契機に大きな転機を迎えました。

■グローバル化の長期トレンドそのものは健在

グローバル化は、平和の配当を通じて経済成長という恩恵をもたらした一方、格差拡大や内向き志向などの副作用も顕在化しました。しかしながら、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと考えます。デジタル化（DX）や脱炭素などを強力なドライバーとして、紆余曲折を経ながらもグローバル経済は成長を続けていくことが期待されます。一方、低インフレを背景に主要国が続けてきた緩和的な財政金融政策がとうとう行き着くところまで行き、反転したことはおそらく間違いなく、ディスインフレが終わってインフレ的な環境に移行したものと思われます。

■資産配分はインフレ・ヘッジを念頭に置く必要

米国を筆頭に、中央銀行の独立性が問われるような状況も日常化しており、拡張的な財政金融政策にバイアスがかかりやすい環境が続き、それが結果的には市場の見方を上回るインフレ圧力につながりやすいと考えています。資産運用という観点では、インフレ環境に脆弱な債券は実質リターンを獲得しにくいため、底堅い名目経済成長を前提に、株式を筆頭とするインフレ・ヘッジの可能な資産クラスを厚めにする必要があると考えています。

また、為替市場ではドル高円安が大きく進み、購買力平価など伝統的な理屈では説明がつきにくい状況も長期化しています。日本の円建て投資家にとっては為替をオープンにすることで、ヘッジコストを避けるだけでなく、為替差益を享受することも可能でした。結果的に、円建ての期待リスクを最優先に管理し、そのうえでリターンの極大化を目指していく当ファンドにとっては相対的に逆風の環境となっています。購買力平価など伝統的な理屈では説明の難しい円安が続いており、どこかで調整が入る可能性は依然として否定できませんが、2025年９月の自民党新総裁誕生がアベノミクス的な経済政策を志向するものになる可能性があること、ドル高というよりは円安であること、この水準からさらに円安が進まなくとも、同水準にとどまることはヘッジコストを勘案すると円安トレンド継続ともいえることから、為替ヘッジについてはこれまでと比較して機動的に対応してまいります。

■引き続き、分散に基づくリスク管理を徹底する運用哲学を堅持

どのような市場環境にあっても、長期投資において、「分散」とそれに基づくリスク管理は最善の対応のひとつと考えています。そして、米国大学エンダウメント型のポートフォリオをお手本とする当ファンドの特徴はオルタナティブの活用です。とくに、ショート・ポジション（売りから入る）をとることも可能なヘッジファンドを利用することで、効果的な分散効果と安定したリターンを得ることができると考えています。

当ファンドは、市場環境にかかわらず、円建ての変動リスクを想定の範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、人類とグローバル経済の成長をリターンの源泉として、長期的な成長を目指してまいります。受益者のみなさまにおかれましても、こうした投資哲学・運用に対するブレない姿勢をご理解いただき、腰を据えた長期資産運用・資産形成にご一緒にお取り組みくださいますよう、お願い申し上げます。

＜基本資産配分＞

ビッグ・ピクチャーを前提に、2025年９月、年１回の基本資産配分の点検を行いました。

最優先目標であるファンドのリスク水準は、成長型7.5％（目標８％）、安定型5.1％（目標

５％）と概ね想定通りとなっていますが、リスク目標まで余地のある成長型については、ヘッジファンドの比率を縮小し、インフレ・ヘッジが可能な株式の比率を引き上げる対応を行いました。

また、今回の点検では、①債券の配分比率、②為替ヘッジを焦点に挙げましたが、結論としてはいずれも現状維持とし、ヘッジファンド内の配分比率の微調整を実施するにとどめました。

①金利上昇（債券価格下落）や為替ヘッジコストの上昇などから、配分を落としてきた債券（国内・海外）ですが、欧米で利下げが実施され、株式との逆相関構造回復の兆候もみられます。しかしながら、ビッグ・ピクチャーでもお伝えした通り、インフレ環境では相対的に不利になる可能性が高いことから、抑制的な配分姿勢を継続します。

②当ファンドは円ベースでのリスク・リターンの最大化を目指す運用であり、外貨建資産については、投資判断により対円での為替ヘッジを行っております。日本銀行が金融政策の正常化に向けた動きを開始したことも受け、アベノミクスを背景に、75円（2011年）から160円（2024年）まで長きに及んだ歴史的円安トレンドは終焉したとみていますが、日米金融政策動向にもかかわらず、円安圧力が衰えないのも事実です。160円を突破して、そこを抜けたような円安相場が到来する可能性は低いと思いますが、現状水準付近にとどまる場合も金利差からの損益という点で円安が継続しているともいえます。為替についてはより機動的な対応を行っていきたいと考えております。

■１万口当たりの費用明細

（成長型）

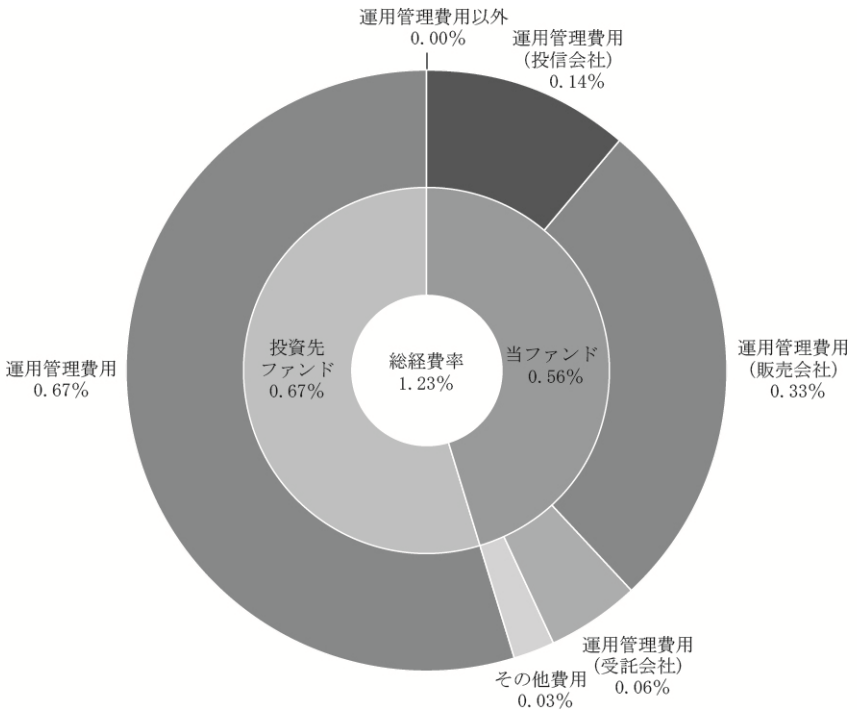
項目	第10期 2024年９月26日～2025年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（%）	
(a) 信託報酬	70	0.526	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,275円です。
（投信会社）	(19)	(0.141)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(44)	(0.330)	交付運用報告書等の各種書類の提供・送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.009)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	5	0.034	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(2)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(3)	(0.022)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	76	0.569	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.23%です。



（単位：%）

総経費率（①+②+③）	1.23
①このファンドの費用の比率	0.56
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.67
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

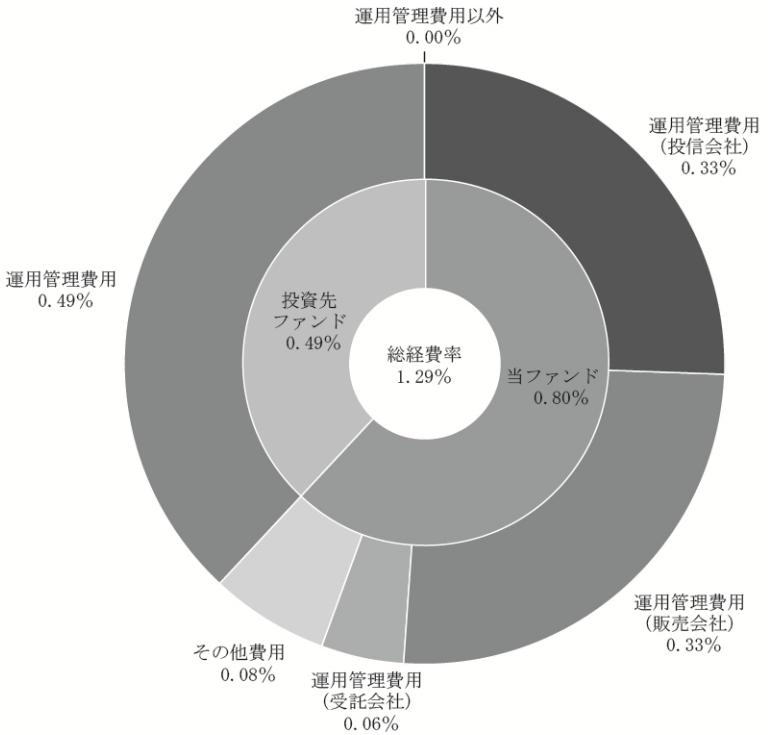
項目	第10期 2024年９月26日～2025年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	79	0.715	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,017円です。
（投信会社）	(36)	(0.330)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(36)	(0.330)	交付運用報告書等の各種書類の提供・送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.008	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.008)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	9	0.082	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(3)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(6)	(0.056)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	89	0.805	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.29%です。



（単位：%）

総経費率（①＋②＋③）	1.29
①このファンドの費用の比率	0.80
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
			口	千円	口	千円
国内		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	－	－	31,800	94,254
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	－	－	15,800	30,473
			口	千米ドル	口	千米ドル
外国	米国	バンガード・リアルエステートETF	－	－	1,080	100
		バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツ ETF	－	－	1,980	96
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	－	－	4,570	245
		バンガード・S&P500 ETF	200	100	1,380	764
			口	千円	口	千円
	ケイマン	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	11,405 (△9)	120,000 (－)	14,597	150,000
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	－ (△0.004)	－ (－)	18,800	135,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

ファンド名	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ＧＣＩマネープールマザーファンド	－	－	10,027	10,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第１項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2025年９月25日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	72,260	239,325	13.4
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	46,750	97,801	5.5
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	68,258	705,500	39.4
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	35,911	242,653	13.5
合計	223,179	1,285,279	71.7

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2025年９月25日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアルエステートETF	5,200	470	69,933	3.9
バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツ ETF	4,590	247	36,846	2.1
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	10,190	605	90,139	5.0
バンガード・S&P500 ETF	2,633	1,604	238,748	13.3
合計	22,613	2,928	435,668	24.3

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

（2025年９月25日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	50,032	40,004	40,000

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は5,093,416千口です。

■投資信託財産の構成

（2025年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,720,947	95.3
GCIマネープールマザーファンド	40,000	2.2
コール・ローン等、その他	44,462	2.5
投資信託財産総額	1,805,409	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（437,479千円）の投資信託財産総額（1,805,409千円）に対する比率は24.2%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝148.77円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	2,197,955,523円
コール・ローン等	43,853,938
投資信託受益証券(評価額)	1,720,947,455
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	40,000,946
未収入金	392,545,931
未収配当金	606,845
未収利息	408
(B) 負債	406,577,228
未払金	395,005,644
未払解約金	6,439,835
未払信託報酬	4,911,749
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A－B)	1,791,378,295
元本	1,303,949,737
次期繰越損益金	487,428,558
(D) 受益権総口数	1,303,949,737口
１万口当たり基準価額(C／D)	13,738円

（注）当ファンドの期首元本額は1,669,179,678円、期中追加設定元本額は55,753,918円、期中一部解約元本額は420,983,859円です。

（注）１口当たり純資産額は1.3738円です。

■損益の状況

当期（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	20,269,165円
受取配当金	19,801,820
受取利息	467,345
(B) 有価証券売買損益	27,126,973
売買益	154,097,929
売買損	△126,970,956
(C) 信託報酬等	△11,071,837
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	36,324,301
(E) 前期繰越損益金	117,779,400
(F) 追加信託差損益金	333,324,857
(配当等相当額)	(243,064,234)
(売買損益相当額)	(90,260,623)
(G) 合計(D＋E＋F)	487,428,558
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	487,428,558
追加信託差損益金	333,324,857
(配当等相当額)	(243,064,460)
(売買損益相当額)	(90,260,397)
分配準備積立金	200,347,880
繰越損益金	△46,244,179

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	15,603,572円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	287,080,678円
信託約款に規定される分配準備積立金	184,744,308円
分配対象収益	487,428,558円
（１万口当たり）	3,738円
分配金額	0円
（１万口当たり）	0円

（安定型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
			口	千円	口	千円
国内		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	－	－	6,640	19,628
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	－	－	3,500	6,700
			口	千米ドル	口	千米ドル
外国	米国	バンガード・リアル・エステート ETF	－	－	150	14
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	－	－	2,290	166
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	－	－	1,230	66
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	－	－	1,830	91
		バンガード・S&P500 ETF	40	20	285	157
			口	千円	口	千円
	ケイマン	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	6,532 （△0.01）	70,000 （－）	2,861	30,000
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	－ （△0.002）	－ （－）	10,574	77,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

ファンド名	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	－	－	25,067	25,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第１項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2025年９月25日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	15,750	52,164	7.3
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	10,300	21,547	3.0
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	20,423	211,126	29.4
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	10,403	70,297	9.8
合計	56,876	355,135	49.4

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2025年９月25日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	785	70	10,557	1.5
バンガード・米国トータル債券市場ETF	11,180	830	123,562	17.2
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	2,896	172	25,617	3.6
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	10,843	535	79,655	11.1
バンガード・S&P500 ETF	575	350	52,138	7.3
合計	26,279	1,959	291,531	40.6

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

(3) 親投資信託残高

（2025年９月25日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	64,922	39,855	39,851

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は5,093,416千口です。

■投資信託財産の構成

（2025年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	646,667	88.7
ＧＣＩマネープールマザーファンド	39,851	5.5
コール・ローン等、その他	42,941	5.8
投資信託財産総額	729,459	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（292,367千円）の投資信託財産総額（729,459千円）に対する比率は40.1％です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝148.77円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	1,002,306,511円
コール・ローン等	42,849,210
投資信託受益証券(評価額)	646,667,213
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	39,851,030
未収入金	272,847,051
未収配当金	91,610
未収利息	397
(B) 負債	284,113,040
未払金	274,469,463
未払解約金	6,754,278
未払信託報酬	2,669,299
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A－B)	718,193,471
元本	641,422,410
次期繰越損益金	76,771,061
(D) 受益権総口数	641,422,410口
１万口当たり基準価額(C／D)	11,197円

（注）当ファンドの期首元本額は786,176,999円、期中追加設定元本額は13,992,487円、期中一部解約元本額は158,747,076円です。

（注）１口当たり純資産額は1.1197円です。

■損益の状況

当期（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	12,196,692円
受取配当金	11,929,477
受取利息	267,215
(B) 有価証券売買損益	△7,980,330
売買益	50,030,523
売買損	△58,010,853
(C) 信託報酬等	△6,282,066
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△2,065,704
(E) 前期繰越損益金	△1,526,220
(F) 追加信託差損益金	80,362,985
(配当等相当額)	(63,888,433)
(売買損益相当額)	(16,474,552)
(G) 合計 (D＋E＋F)	76,771,061
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	76,771,061
追加信託差損益金	80,362,985
(配当等相当額)	(63,888,532)
(売買損益相当額)	(16,474,453)
分配準備積立金	71,308,888
繰越損益金	△74,900,812

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	6,006,520円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	63,888,532円
信託約款に規定される分配準備積立金	65,302,368円
分配対象収益 （１万口当たり）	135,197,420円 2,107円
分配金額 （１万口当たり）	0円 0円

■分配金のお知らせ

	第10期	
	成長型	安定型
１万口当たり分配金（税引前）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。（約款変更適用日：2025年４月１日）

◇運用体制の変更

組織改正に伴い、本ファンドの運用担当者の所属部署がインベストメント・グループからインベストメント・ソリューション・グループへ変更となりました。（変更日：2025年９月１日）

［組入投資信託証券の内容］

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	配当込みTOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2024年７月11日～2025年７月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	559,454,362,239
受取利息	5,442,880,544
有価証券売買等損益	△767,819,182,961
派生商品取引等損益	△8,018,380,725
その他収益	21,065,940,598
営業収益合計	△189,874,380,305
営業費用	
支払利息	4,195,156,232
受託者報酬	4,252,744,783
委託者報酬	11,232,800,134
その他費用	4,733,956,035
営業費用合計	24,414,657,184
営業利益又は営業損失（△）	△214,289,037,489
経常利益又は経常損失（△）	△214,289,037,489
当期純利益又は当期純損失（△）	△214,289,037,489
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	14,254,173,976,760
剰余金増加額又は欠損金減少額	797,785,862,896
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	797,785,862,896
剰余金減少額又は欠損金増加額	782,068,331,300
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	782,068,331,300
分配金	561,278,988,704
期末剰余金又は期末欠損金（△）	13,494,323,482,163

○組入上位10銘柄

2025年７月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.26
2	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	株式	日本円	3.09
3	ソニーグループ	株式	日本円	3.08
4	日立製作所	株式	日本円	2.62
5	任天堂	株式	日本円	1.98
6	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本円	1.81
7	リクルートホールディングス	株式	日本円	1.58
8	三菱重工業	株式	日本円	1.42
9	東京エレクトロン	株式	日本円	1.40
10	三菱商事	株式	日本円	1.39
組入銘柄数				1,680銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2025年１月１日～2025年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	9,125,448
Interest	35,466
Securities Lending-Net	130
Total Income	9,161,044
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	13,507
Management and Administrative-Investor Shares	1,914
Management and Administrative-ETF Shares	64,183
Management and Administrative-Admiral Shares	92,013
Management and Administrative-Institutional Select Shares	7,741
Marketing and Distribution-Investor Shares	54
Marketing and Distribution-ETF Shares	15,739
Marketing and Distribution-Admiral Shares	11,204
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	137
Custodian Fees	2,215
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	1
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	4,068
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	789
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Select Shares	39
Trustees' Fees and Expenses	386
Other Expenses	184
Total Expenses	214,174
Net Investment Income	**8,946,870**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	55,212,465
Futures Contracts	138,860
Swap Contracts	154,645
Realized Net Gain (Loss)	**55,505,970**

Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	25,436,886
Investment Securities-Short Positions	(1)
Futures Contracts	29,202
Swap Contracts	5,525
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**25,471,612**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**89,924,452**

○組入上位10銘柄

2025年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	NVIDIA Corp	株式	米ドル	7.33
2	Microsoft Corp	株式	米ドル	7.03
3	Apple Inc	株式	米ドル	5.83
4	Amazon.com Inc	株式	米ドル	3.94
5	Meta Platforms Inc. Class A	株式	米ドル	3.05
6	Broadcom Inc	株式	米ドル	2.47
7	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	1.95
8	Berkshire Hathaway Inc. Class B	株式	米ドル	1.69
9	Tesla Inc	株式	米ドル	1.69
10	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	1.58
組入銘柄数				505銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2025年１月１日～2025年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	4,051,254
Interest	17,055
Securities Lending-Net	27,523
Total Income	4,095,832
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	6,685
Management and Administrative-Investor Shares	16
Management and Administrative-ETF Shares	11,855
Management and Administrative-Admiral Shares	5,537
Management and Administrative-Institutional Shares	1,507
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,003
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,082
Marketing and Distribution-Admiral Shares	833
Marketing and Distribution-Institutional Shares	216
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	278
Custodian Fees	2,994
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	－
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	2,857
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	212
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	76
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Plus Shares	122
Trustees' Fees and Expenses	59
Other Expenses	378
Total Expenses	36,711
Net Investment Income	**4,059,121**
Realized Net Gain (Loss)	

Investment Securities Sold	(372,374)
Futures Contracts	124,044
Swap Contracts	(840)
Forward Currency Contracts	25,056
Foreign Currencies	38,347
Realized Net Gain (Loss)	**(185,767)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	35,992,624
Futures Contracts	33,521
Swap Contracts	4,163
Forward Currency Contracts	39,419
Foreign Currencies	56,850
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**36,126,577**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**39,999,931**

○組入上位10銘柄

2025年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	ASML Holding NV	株式	ユーロ	1.19
2	SAP SE	株式	ユーロ	1.19
3	Nestle SA	株式	スイスフラン	0.95
4	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	0.87
5	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.86
6	Novo Nordisk A/S	株式	デンマーククローネ	0.84
7	HSBC Holdings PLC	株式	英ポンド	0.81
8	Shell PLC	株式	英ポンド	0.79
9	AstraZeneca PLC	株式	英ポンド	0.79
10	Samsung Electronics Co Ltd	株式	韓国ウォン	0.78
組入銘柄数				3,837銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2024年11月１日～2025年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	1,192,894
Interest	46,687
Securities Lending-Net	21,739
Total Income	1,261,320
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	3,381
Management and Administrative-Investor Shares	81
Management and Administrative-ETF Shares	12,184
Management and Administrative-Admiral Shares	8,083
Management and Administrative-Institutional Shares	2,490
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,048
Marketing and Distribution-Investor Shares	2
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,388
Marketing and Distribution-Admiral Shares	629
Marketing and Distribution-Institutional Shares	166
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	103
Custodian Fees	10,026
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	2
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	6,541
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	503
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	160
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Plus Shares	185
Trustees' Fees and Expenses	28
Other Expenses	28
Total Expenses	47,028
Net Investment Income	**1,214,292**
Realized Net Gain (Loss)	

Investment Securities Sold	(695,975)
Futures Contracts	(20,371)
Swap Contracts	(19,396)
Forward Currency Contracts	(45,512)
Foreign Currencies	10,610
Realized Net Gain (Loss)	**(770,644)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(598,144)
Futures Contracts	38,529
Swap Contracts	2,400
Forward Currency Contracts	39,670
Foreign Currencies	(7,357)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(524,902)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(81,254)**

○組入上位10銘柄

2025年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	株式	台湾ドル	7.54
2	Tencent Holdings Ltd	株式	香港ドル	4.16
3	Alibaba Group Holding Ltd	株式	香港ドル	2.81
4	HDFC Bank Ltd	株式	インドルピー	1.42
5	Reliance Industries Ltd	株式	インドルピー	1.22
6	Xiaomi Corp	株式	香港ドル	1.21
7	Meituan	株式	香港ドル	1.01
8	ICICI Bank Ltd	株式	インドルピー	0.97
9	China Construction Bank Corp	株式	香港ドル	0.85
10	PDD HOLDINGS INC	株式	米ドル	0.83
組入銘柄数				5,932銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ 米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2025年１月１日～2025年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	6,855,821
Total Income	6,855,821
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	5,370
Management and Administrative-Investor Shares	359
Management and Administrative-ETF Shares	12,716
Management and Administrative-Admiral Shares	15,908
Management and Administrative-Institutional Shares	4,022
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	2,301
Management and Administrative-Institutional Select Shares	1,515
Marketing and Distribution-Investor Shares	11
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,553
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,747
Marketing and Distribution-Institutional Shares	753
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	495
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	35
Custodian Fees	225
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	1
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	1,368
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	317
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	338
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Plus Shares	236
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Select Shares	1
Trustees' Fees and Expenses	97
Other Expenses	19
Total Expenses	51,387
Net Investment Income	**6,804,434**

Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	**(1,761,027)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	8,804,863
Futures Contracts	914
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**8,805,777**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**13,849,184**

○組入上位10銘柄

2025年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	United States Treasury Note/Bond 4.25% 11/30/2026	債券	米ドル	0.44
2	United States Treasury Note/Bond 4.375% 05/15/2034	債券	米ドル	0.44
3	United States Treasury Note/Bond 4% 02/15/2034	債券	米ドル	0.43
4	United States Treasury Note/Bond 4.5% 11/15/2033	債券	米ドル	0.43
5	United States Treasury Note/Bond 4.25% 11/15/2034	債券	米ドル	0.42
6	United States Treasury Note/Bond 3.875% 08/15/2034	債券	米ドル	0.42
7	United States Treasury Note/Bond 4.625% 02/15/2035	債券	米ドル	0.41
8	United States Treasury Note/Bond 3.875% 08/15/2033	債券	米ドル	0.40
9	United States Treasury Note/Bond 4.25% 05/15/2035	債券	米ドル	0.39
10	United States Treasury Note/Bond 4% 02/28/2030	債券	米ドル	0.37
組入銘柄数				11,420銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2024年11月１日～2025年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	1,280,772
Total Income	1,280,772
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	4,496
Management and Administrative-Investor Shares	4
Management and Administrative-ETF Shares	12,761
Management and Administrative-Admiral Shares	9,577
Management and Administrative-Institutional Shares	3,267
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,541
Marketing and Distribution-Admiral Shares	734
Marketing and Distribution-Institutional Shares	316
Custodian Fees	1,679
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	－
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	3,527
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	513
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	53
Trustees' Fees and Expenses	25
Other Expenses	56
Total Expenses	38,550
Net Investment Income	**1,242,222**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(1,107,957)
Futures Contracts	2,627
Swap Contracts	－
Forward Currency Contracts	4,025,861
Foreign Currencies	808,389

Realized Net Gain (Loss)	**3,728,920**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	4,860,709
Futures Contracts	4,801
Forward Currency Contracts	(7,426,089)
Foreign Currencies	(123,661)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(2,684,240)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**2,286,902**

○組入上位10銘柄

2025年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	French Republic Government Bond OAT 2.75% 02/25/2029	債券	ユーロ	0.47
2	Bundesschatzanweisungen 2.9% 06/18/2026	債券	ユーロ	0.46
3	United Kingdom Gilt 4.125% 07/22/2029	債券	英ポンド	0.42
4	United Kingdom Gilt 4.125% 01/29/2027	債券	英ポンド	0.37
5	Bundesobligation 2.2% 04/13/2028	債券	ユーロ	0.36
6	French Republic Government Bond OAT 1.25% 05/25/2038	債券	ユーロ	0.32
7	Bundesrepublik Deutschland Bundesanleihe 2.6% 08/15/2034	債券	ユーロ	0.29
8	French Republic Government Bond OAT 0% 02/25/2027	債券	ユーロ	0.29
9	French Republic Government Bond OAT 0% 11/25/2031	債券	ユーロ	0.29
10	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro 3.35% 07/01/2029	債券	ユーロ	0.28
組入銘柄数				6,617銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	配当込み東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2025年２月11日～2025年８月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	11,435,941,013
受取利息	102,459,059
有価証券売買等損益	64,245,229,310
派生商品取引等損益	1,686,090,700
その他収益	335,454,426
営業収益合計	77,805,174,508
営業費用	
支払利息	82,872,848
受託者報酬	81,394,126
委託者報酬	338,671,249
その他費用	75,324,809
営業費用合計	578,263,032
営業利益又は営業損失（△）	77,226,911,476
経常利益又は経常損失（△）	77,226,911,476
当期純利益又は当期純損失（△）	77,226,911,476
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	152,743,889,022
剰余金増加額又は欠損金減少額	30,272,092,955
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	30,272,092,955
剰余金減少額又は欠損金増加額	12,882,084,690
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	12,882,084,690
分配金	11,293,818,075
期末剰余金又は期末欠損金（△）	236,066,990,688

○組入上位10銘柄

2025年８月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	日本ビルファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	7.4
2	ジャパンリアルエステイト投資法人　投資証券	投資証券	日本円	5.8
3	日本都市ファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	5.2
4	野村不動産マスターファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.6
5	ＫＤＸ不動産投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.3
6	ＧＬＰ投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.0
7	日本プロロジスリート投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.8
8	大和ハウスリート投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.6
9	オリックス不動産投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.6
10	インヴィンシブル投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.4
組入銘柄数				57銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2025年２月１日～2025年７月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	831,456
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	178,728
Interest-Unaffiliated Issuers	101
Interest-Affiliated Issuers	3,814
Securities Lending-Net	638
Total Income	1,014,737
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	632
Management and Administrative-Investor Shares	93
Management and Administrative-ETF Shares	17,375
Management and Administrative-Admiral Shares	10,731
Management and Administrative-Institutional Shares	4,269
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	644
Marketing and Distribution-Admiral Shares	465
Marketing and Distribution-Institutional Shares	149
Custodian Fees	25
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	1
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	979
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	156
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	213
Trustees' Fees and Expenses	18
Other Expenses	29
Total Expenses	35,780
Net Investment Income	**978,957**
Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received-Unaffiliated Issuers	105,030

Capital Gain Distributions Received-Vanguard Real Estate II Index Fund	—
Investment Securities Sold-Unaffiliated Issuers	271,094
Investment Securities Sold-Affiliated Issuers	5
Investment Securities Sold-Vanguard Real Estate II Index Fund	—
Swap Contracts	17,128
Realized Net Gain (Loss)	**393,257**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities-Unaffiliated Issuers	(1,036,835)
Investment Securities-Affiliated Issuers	—
Investment Securities-Vanguard Real Estate II Index Fund	(142,637)
Swap Contracts	6,517
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(1,172,955)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**199,259**

○組入上位10銘柄

2025年７月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Welltower Inc	投資証券	米ドル	6.10
2	Prologis Inc	投資証券	米ドル	5.76
3	American Tower Corp	投資証券	米ドル	5.67
4	Equinix Inc	投資証券	米ドル	4.47
5	Digital Realty Trust Inc	投資証券	米ドル	3.46
6	Simon Property Group Inc	投資証券	米ドル	3.11
7	Realty Income Corp	投資証券	米ドル	2.91
8	CBRE Group Inc	投資証券	米ドル	2.72
9	Crown Castle Inc	投資証券	米ドル	2.66
10	Public Storage	投資証券	米ドル	2.50
組入銘柄数				155銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書　2024年６月1日～2025年５月30日

（単位：米ドル）

Realised gain/loss	
Realised gain/loss fx forward	592,528.05
Realised gain/loss fx spot	(441,605.88)
Realised gain/loss mutual funds	117,827.29
Total for Realised gain/loss	**268,749.46**
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss - balance sheet	158,654.89
Unrealised p/l forward fx	118,841.85
Unrealised p/l settled mutual funds	(856,388.77)
Unrealised p/l spot fx	0.03
Total for Unrealised gain/loss	**(578,892.00)**
Interest income	
Interest income investments	189,996.08
Total for Interest income	**189,996.08**
Other expenses	
Administration disbursements	(530.71)
Administration fee expense	(5,307.13)
Audit fee	(3,614.06)
Bank charges	(831.87)
Board Meeting expense	(308.70)
CRS Services Expense	(756.33)
FATCA Services fee expense	(1,260.59)
Financial statement prep exp	(2,666.52)
Legal fee	(1,993.61)
License fee	(2,543.15)
MLRO Fee Expense	(420.16)
Trustee Fees Expense	(2,634.24)
Total for Other expenses	**(22,867.07)**
Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(2,585.61)
Management Fees Expense	(100,076.87)
Total for Investment management fee expense	**(102,662.48)**
Net profit/loss for the period (GCI SYSTEMATIC MACRO FUND Vol 10 - Class A Units)	**(245,676.01)**

○組入上位10銘柄

2025年５月30日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	10-Year JGB Futures Jun25	債券先物	JPY	日本	91.8
2	5-Year T-Note Futures Sep25	債券先物	USD	アメリカ	50.9
3	10-Year T-Note Futures Sep25	債券先物	USD	アメリカ	43.5
4	Long Gilt Futures Sep25	債券先物	GBP	イギリス	34.5
5	Goldman Sachs Funds US Liquid Reserves- I	MMF	USD	アメリカ	33.8
6	DAX Futures Jun25	株価指数先物	EUR	ドイツ	31.5
7	E-mini Russell 2000 Index Futures Jun25	株価指数先物	USD	アメリカ	12.5
8	2-Year T-Note Futures Sep25	債券先物	USD	アメリカ	4.8
9	Euro-Bund Futures Jun25	債券先物	EUR	ドイツ	2.3
10	Euro-OAT Futures Jun25	債券先物	EUR	ドイツ	2.2
組入銘柄数					18銘柄

■GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物・通貨先物・商品先物、為替等
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書　2024年４月1日～2025年３月31日

（単位：円）

INVESTMENT LOSS	
Change in fair value of financial assets and liabilities at fair value through profit or loss	(114,595,089)
Interest income	30,034,397
Total investment loss	**(84,560,692)**
EXPENSES	
Interest expense	2,627,840
Management fees	20,132,034
Performance fee	0
Administration fees	6,593,469
Trustee fees	2,862,057
Bank and broker charges	1,573,161
Audit fees	3,250,074
Other professional fees	1,323,481
Regulatory fees	792,703
Transaction cost	2,037,891
Other expenses	3,034,458
Total expenses	**44,227,168**
Net loss for the period	**(128,787,860)**
Other comprehensive income	－
Total comprehensive loss	**(128,787,860)**

○組入上位10銘柄

2025年３月28日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	5-Year T-Note Futures Jun25	債券先物	USD	アメリカ	41.2
2	Euro-Bund Futures Jun25	債券先物	EUR	ドイツ	38.9
3	Euro-Buxl Futures Jun25	債券先物	EUR	ドイツ	32.7
4	10-Year T-Note Futures Jun25	債券先物	USD	アメリカ	21.2
5	2-Year T-Note Futures Jun25	債券先物	USD	アメリカ	21.0
6	Crude Oil Futures May25	商品先物	USD	アメリカ	21.0
7	DAX Futures Jun25	株価指数先物	EUR	ドイツ	15.6
8	Brent Crude Oil Futures Apr25	商品先物	USD	アメリカ	12.9
9	Gold Futures Jun25	商品先物	USD	アメリカ	11.9
10	Euro-Bobl Futures Jun25	債券先物	EUR	ドイツ	11.3
組入銘柄数					25銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第９期（決算日　2025年９月25日）

＜計算期間　2024年９月26日～2025年９月25日＞

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年３月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	株式先物比率	債券組入比率	純資産総額
		期中騰落率					
	円	%	%	%	%	%	百万円
５期（2021年９月27日）	9,982	△0.0	－	－	－	－	50,665
６期（2022年９月26日）	9,977	△0.1	－	－	－	－	69,601
７期（2023年９月25日）	9,973	△0.0	－	－	－	－	9,856
８期（2024年９月25日）	9,974	0.0	－	－	－	－	9,151
９期（2025年９月25日）	9,999	0.3	－	－	－	90.3	5,092

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

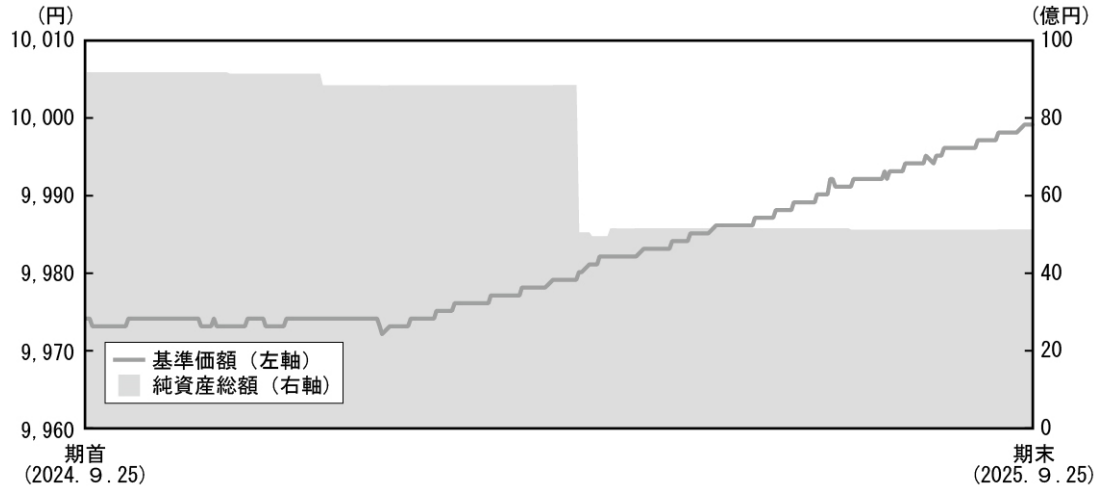
■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	
2024年９月25日	9,974	－	－
９月末	9,973	△0.0	87.4
10月末	9,974	0.0	87.4
11月末	9,974	0.0	87.8
12月末	9,974	0.0	90.7
2025年１月末	9,974	0.0	90.7
２月末	9,977	0.0	90.7
３月末	9,979	0.1	90.7
４月末	9,983	0.1	89.7
５月末	9,986	0.1	89.7
６月末	9,989	0.2	89.7
７月末	9,992	0.2	90.3
８月末	9,996	0.2	90.3
（期末）			
2025年９月25日	9,999	0.3	90.3

（注）騰落率は期首比です。

運用経過

■基準価額等の推移



期　　首：9,974円
期　　末：9,999円
騰 落 率：　0.3%

■基準価額の主な変動要因

運用対象の国庫短期証券等の利回りが期中プラスに推移したため、基準価額は9,974円から9,999円に25円の値上がりとなりました。

■投資環境

・国内短期金融市場について

日本銀行が政策金利を0.25%から0.50%程度に引き上げたことを背景として、期中の３か月国庫短期証券利回り及び無担保コール翌日物金利のレートはプラス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ0.44%、0.48%となっております。

また当ファンドで主に運用している３か月国庫短期証券利回りはゼロ%近辺で始まり、期間中は概ね上昇傾向で推移しました。

■ポートフォリオについて

国庫短期証券の組入を中心に運用を行ないました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

今後も国庫短期証券などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行ないますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■１万口当たりの費用明細

項目	第９期 2024年９月26日～2025年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（%）	
(a) 売買委託手数料	―	―	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 （その他）	― (―)	― (―)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	―	―	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額（9,980円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

■売買及び取引の状況

公社債

（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	25,186,952	― (20,600,000)

（注）金額は受渡し代金です。（経過利子分は含まれておりません。）
（注）単位未満は切り捨てています。
（注）（ ） 内は償還等による増減分です。

その他有価証券

（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

		買付	売付
		金額	金額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 7,999,079	千円 15,999,102

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債　　（2025年９月25日現在）

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	4,600,000	4,599,429	90.3	－	－	－	90.3
合計	4,600,000	4,599,429	90.3	－	－	－	90.3

（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
（注）単位未満は切り捨てています。
（注）－印は、組み入れなしです。
（注）評価については、金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債　　（2025年９月25日現在）

種類	銘柄	当期末			
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	第１３１６回国庫短期証券	－	4,600,000	4,599,429	2025／10／６
合計			4,600,000	4,599,429	

（注）額面・評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成　　（2025年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	4,599,429	90.3
コール・ローン等、その他	493,356	9.7
投資信託財産総額	5,092,785	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	5,092,785,118円
コール・ローン等	493,350,788
公社債(評価額)	4,599,429,600
未収利息	4,730
(B) 純資産総額(A)	5,092,785,118
元本	5,093,416,592
次期繰越損益金	△631,474
(C) 受益権総口数	5,093,416,592口
１万口当たり基準価額(B／C)	9,999円

（注）当ファンドの期首元本額は9,175,319,149円、期中追加設定元本額は205,372,679円、期中一部解約元本額は4,287,275,236円です。

（注）2025年９月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- GCI先進国国債インカムファンド クラスA（適格機関投資家専用） 1,733,455,273円
- GCIマネープールファンド（適格機関投資家専用） 1,721,211,900円
- GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2024-03（適格機関投資家専用） 1,103,068,738円
- GCIシステマティックマクロファンドV5 クラスA（適格機関投資家専用） 455,820,718円
- GCIエンダウメントファンド（成長型） 40,004,947円
- GCIエンダウメントファンド（安定型） 39,855,016円

（注）１口当たり純資産額は、0.9999円です。

■損益の状況

（2024年９月26日から2025年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	15,098,768円
受取利息	15,098,768
(B) 有価証券売買損益	△708,172
売買損	△708,172
(C) 当期損益金(A+B)	14,390,596
(D) 前期繰越損益金	△23,759,047
(E) 追加信託差損益金	△372,679
(F) 解約差損益金	9,109,656
(G) 合計 (C+D+E+F)	△631,474
次期繰越損益金(G)	△631,474

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(F) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

◇約款変更

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。（約款変更適用日：2025年４月１日）

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメントファンド
（成長型／安定型）

第９期（決算日　2024年９月25日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年９月25日設定）	
運用方針	成　長　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安　定　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネープールマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年１回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社GCIアセット・マネジメント
東京都千代田区大手町2-6-4
お問い合わせ先
クライアント・ソリューション・グループ
TEL：03-6665-6952（営業日の９:00～17:00）
URL：https://www.gci.jp

（成長型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
５期（2020年９月25日）	12,077	0	△4.4	90.6	4,079
６期（2021年９月27日）	13,824	0	14.5	96.0	3,804
７期（2022年９月26日）	12,557	0	△9.2	96.4	3,201
８期（2023年９月25日）	12,779	0	1.8	96.4	2,878
９期（2024年９月25日）	13,464	0	5.4	94.2	2,247

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2023年９月25日	12,779	－	96.4
９月末	12,693	△0.7	88.8
10月末	12,442	△2.6	89.6
11月末	12,806	0.2	89.3
12月末	12,753	△0.2	83.1
2024年１月末	13,118	2.7	96.3
２月末	13,250	3.7	96.0
３月末	13,507	5.7	96.0
４月末	13,415	5.0	95.4
５月末	13,688	7.1	96.3
６月末	13,888	8.7	96.3
７月末	13,504	5.7	95.2
８月末	13,197	3.3	94.2
（期末）			
2024年９月25日	13,464	5.4	94.2

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
５期（2020年９月25日）	11,351	0	△3.8	87.0	2,342
６期（2021年９月27日）	12,106	0	6.7	90.0	1,998
７期（2022年９月26日）	11,108	0	△8.2	89.9	1,375
８期（2023年９月25日）	10,974	0	△1.2	88.9	1,154
９期（2024年９月25日）	11,231	0	2.3	86.9	882

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

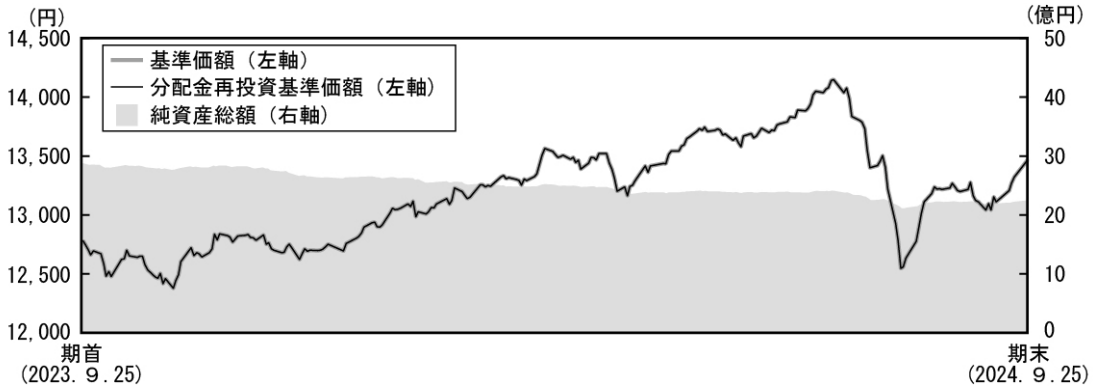
年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2023年９月25日	10,974	―	88.9
９月末	10,911	△0.6	85.6
10月末	10,744	△2.1	86.3
11月末	10,984	0.1	85.4
12月末	10,941	△0.3	85.4
2024年１月末	11,096	1.1	86.1
２月末	11,119	1.3	87.1
３月末	11,264	2.6	87.6
４月末	11,160	1.7	88.9
５月末	11,315	3.1	90.8
６月末	11,435	4.2	89.1
７月末	11,192	2.0	87.5
８月末	11,071	0.9	85.8
（期末）			
2024年９月25日	11,231	2.3	86.9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■基準価額等の推移



期　　首：12,779円
期　　末：13,464円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　5.4%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+5.4%となりました。

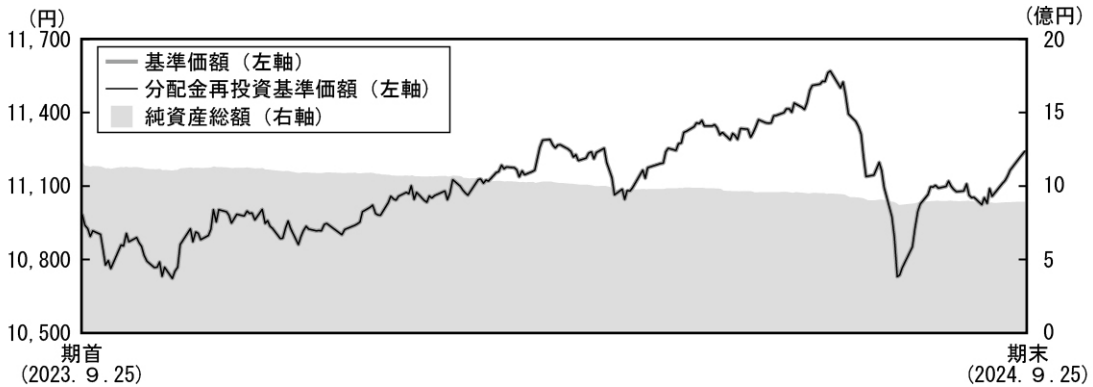
当期間は、インフレの鈍化を背景に米欧中央銀行が利下げサイクル入りしたことを受け、グローバルで国債利回りは総じて低下し、株式市場も堅調に推移したことから、ファンドの基準価額は上昇しました。

株式市場は、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待や半導体関連株の上昇が支えとなり上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、インフレの鈍化を背景に米欧中央銀行の利下げ観測が高まりグローバルで国債利回りは概ね低下し、株式相場の上昇や米長期金利の低下を背景にクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）は縮小しました。債券は2023年12月に基本資産配分をゼロとしましたが、それまでの金利低下などを享受したことから基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、国内長期金利の上昇を受け国内REITは小幅に下落したものの、米長期金利の低下を好感し米国REITが大幅上昇したことから、REIT全体では基準価額にプラスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いましたが、「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」は主に米ドルロング/円ショートのポジションから着実に収益を積み上げてきたものの、期の後半にかけての円安ドル高トレンドの反転により大きく損失を計上したことでマイナスとなりました。また、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」は主にトレンドフォロー系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの上昇が、ファンドパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■基準価額等の推移



期　　首：10,974円
期　　末：11,231円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　2.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは+2.3%となりました。

当期間は、インフレの鈍化を背景に米欧中央銀行が利下げサイクル入りしたことを受け、グローバルで国債利回りは総じて低下し、株式市場も堅調に推移したことから、ファンドの基準価額は上昇しました。

株式市場は、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待や半導体関連株の上昇が支えとなり上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、インフレの鈍化を背景に米欧中央銀行の利下げ観測が高まりグローバルで国債利回りが概ね低下したことや、株式相場の上昇や米長期金利の低下を背景にクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）が縮小したことから、債券は基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、国内長期金利の上昇を受け国内REITは小幅に下落したものの、米長期金利の低下を好感し米国REITが大幅上昇したことから、REIT全体では基準価額にプラスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いましたが、「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」は主に米ドルロング/円ショートのポジションから着実に収益を積み上げてきたものの、期の後半にかけての円安ドル高トレンドの反転により大きく損失を計上したことでマイナスとなりました。また、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」は主にトレンドフォロー系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの上昇が、ファンドパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は上昇しました。米欧中央銀行が利下げサイクル入りしたことや半導体関連株の上昇などを支えに上昇しました。米国株式市場は、AI関連の需要から半導体関連株の上昇が相場を牽引したほか、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測が支えとなり、株価は上昇基調が継続しました。期末にかけては米国の景気後退懸念などから調整する場面も見られましたが、主要株価指数は史上最高値を更新し期末を迎えました。欧州株式市場は、中東の地政学やフランスの政治リスクなど上値を抑える要因はあったものの、欧州中央銀行（ECB）による６月の利下げ開始や域内景況感の改善などが支えとなり上昇しました。国内株式市場は、2024年に入り海外投資家による日本株買いが活発化したことなどから３月に日経平均株価は40,000円台の史上最高値を更新した後、７月にかけて再び買いの勢いが強まり42,000円台まで上昇しました。もっとも期末にかけては、日銀の金融引き締め姿勢を受けた円高の進行などを背景に急落するなど、乱高下する展開となりました。

【新興国株式】

新興国株式市場は上昇しました。中国株式市場は、政府による景気刺激策や株価対策への期待が支えとなったものの、同国景気の停滞が警戒されるなか、不動産の債務問題や半導体規制を巡る米中対立の激化など株価を下押しする材料も多く軟調に推移しました。一方、ハイテク株の上昇により台湾株式市場が大きく上昇したほか、成長期待の高いインド株式市場も堅調に推移したことから、新興国株式市場全体では上昇しました。

【先進国債券】

先進国債券市場は地域毎でまちまちの動きとなりました。各国中央銀行の金融政策の方向性の違いから、米欧金利は低下（債券価格は上昇）した一方、国内金利は上昇（債券価格は下落）しました。米国では、FRBによる金融引き締め長期化懸念から2023年10月に米国10年国債利回りは一時2007年以来16年ぶりの水準となる５％台まで上昇しましたが、その後は、インフレ指標の鈍化や雇用など米国経済に減速感がみられたことから金利は低下に転じました。FRBは９月に利下げを開始し、米国10年国債利回りは3.7％台で期末を迎えました。欧州では、インフレの鈍化を背景にECBは６月に利下げを開始しました。欧州金利は、米国金利に概ね連動した動きとなり低下しました。日本では、日銀が３月にマイナス金利政策を解除し、７月に追加利上げを実施したことなどを背景に、当期間を通じて金利は上昇基調となり、日本10年国債利回りは一時13年ぶりの高水準となる1.1％台まで上昇しました。もっとも、期末にかけては米国金利の低下に連れて国内金利も上げ幅を縮小しました。

【REIT市場】

REIT市場は地域毎でまちまちの動きとなりました。米国REIT市場は、米国経済が底堅く推移するなかで米長期金利が低下基調となったことを好感し堅調に推移しました。期末にかけては、FRBの利下げ観測の高まりに伴い米長期金利が一段と低下したことから、米国REIT市場も上げ幅を拡大しました。国内REIT市場は、日銀がマイナス金利政策の解除や追加利上げを実施し国内長期金利が上昇したことが重石となり下落しました。

【オルタナティブ】
オルタナティブ戦略の代表格であるヘッジファンド市場は上昇しました。戦略別では、銘柄間の株価パフォーマンスを的確に捉えることができた株式ロング・ショート戦略がアウトパフォームした一方、円安ドル高トレンドの反転や株価急落といった相場トレンドの急激な転換に見舞われ苦戦したCTA戦略などがアンダーパフォームしました。

【為替相場】
ドル円相場は、日米金利差を背景に低金利の円を調達し高金利のドルで運用する「円キャリー取引」が活発化したことなどから、円売り・ドル買いの動きが継続し、期初の1ドル＝148円台から７月には１ドル＝161円台と約38年ぶりとなる水準まで円安ドル高が進行しました。もっともその後は、急激な円安進行を背景に政府・日銀が円買い・ドル売りの為替介入を行ったことや、日銀が７月に追加利上げを決定したことなどを受け円安の巻き戻しが起こり、１ドル＝144円台で期末を迎えました。

■当該投資信託のポートフォリオ

（成長型）
主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。
組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

（安定型）
主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。
組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第９期
		2023年９月26日～2024年９月25日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（%）	（―）
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	3,463

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第９期
		2023年９月26日～2024年９月25日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（%）	（―）
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	2,011

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

＜運用の基本スタンス＞

「GCIエンダウメントファンド（以下当ファンドといいます。）」は、さまざまな市場環境を乗り越えて、長期間にわたるすばらしい運用実績を残してきたエンダウメント（大学財団）型の投資戦略をお手本に、オルタナティブ投資を積極的に活用したグローバル分散投資を行います。リスクとリターンの源泉を分散・多様化するとともに、運用コストにも注意を払い、運用資産の長期的成長を効率的に目指します。

当ファンドの運用手法はシンプルかつ頑健（Robust）です。原則として年１回、基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）を決定した上で、適宜リバランスを実行し、資産配分を維持します。

基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）は、想定リスクを成長型で年率８％、安定型で年率５％にセットし、対象資産の流動性やキャパシティ（市場規模）などを吟味して選択した投資対象ユニバースの中で、最良の期待リターンとなるように配分比率を決定します。その時々の市場動向やムードなどに過度に振り回されず、取引コストを抑制しながら、一定のリスクを効率的に取り続けるという、ブレのない運用姿勢を貫きます。

長期資産形成において、もっとも重要なのは「継続」です。ときによって、うまくいくことも、そうでないときもありますが、途中で止めてしまう（その多くは損切りしてしまう）ことを避けるべく、「分散」効果を活用したリスク管理を重視します。

＜ビッグ・ピクチャー＞

2024年９月、当ファンドは年に１度の基本資産配分の点検に合わせて、その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）の定期的な点検を行いましたが、以下の通り、特段の変更はありません。

当ファンドが運用を開始したのは2015年９月ですが、そこからさらに15年遡る2000年４月の当社設立以来、①グローバル化、②経済の市場化、③情報通信革命（IT化）という20世紀末に生じた３つの大きなトレンドが、経済成長の力強いエンジンになると同時に、ディスインフレ圧力となって低インフレ・低金利時代が長期化するというビッグ・ピクチャーを堅持してきました。そして、コロナ禍と地政学リスクの顕在化がきっかけとなり、1980年代以降長く続いてきた世界的なディスインフレと金利低下トレンドには終止符が打たれました。

数十年単位の長期スパンでみると、第二次世界大戦時の戦費調達のため米国などで実施された財政ファイナンス（大量の国債を中央銀行が買い入れる措置）とその後の石油危機により、1940年から1980年まで40年間のインフレの時代がありました。その後、1980年以降40年間はグローバル化を背景にしたディスインフレ時代が続きましたが、それを政策的に後押ししたリーマン危機後の未曾有の量的金融緩和と財政拡張が、コロナ禍と地政学リスクの顕在化（ロシアによるウクライナ侵攻と米中対立）を契機に大きな転機を迎えたものと考えています。

グローバル化は、平和の配当を通じて経済成長という恩恵をもたらした一方、格差拡大や内向き志向などの副作用も顕在化しました。しかしながら、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと考えます。デジタル化（DX）や脱炭素などを強力なドライバーとして、紆余曲折を経ながらもグローバル経済は成長を続けていくことが期待されます。一方、低インフレを背景に主要国が続けてきた緩和的な財政金融政策がとうとう行き着くところまで行き、反転したことはおそらく間違いなく、ディスインフレが終わってインフレ的な環境に移行したものと思われます。

資産運用という観点では、主要国の歴史的金融緩和政策を受けて債券高・株高が続いたことから、シンプルなパッシブ運用が良好なパフォーマンスを上げました。為替市場でドル高円安が大きく進んだことから、日本の円建て投資家にとっては為替をオープンにすることで、ヘッジコストを避けるだけでなく、為替差益を享受することも可能でした。結果的に、円建ての期待リスクを最優先に管理し、そのうえでリターンの極大化を目指していく当ファンドにとっては相対的に逆風の環境でした。しかしながら、今後は市場ボラティリティが高まり、運用環境も変化するのではないかと考えています。

そのような不確実性の高い環境では、「分散」とそれに基づくリスク管理が最善の対応のひとつと考えています。米国大学エンダウメント型のポートフォリオをお手本とする当ファンドの特徴はオルタナティブの活用です。とくに、ショート・ポジション（売りから入る）をとることも可能なヘッジファンドを利用することで、効果的な分散効果と安定したリターンを得ることができると考えています。

当ファンドは、市場環境にかかわらず、円建ての変動リスクを想定の範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、人類とグローバル経済の成長をリターンの源泉として、長期的な成長を目指してまいります。受益者のみなさまにおかれましても、こうした投資哲学・運用に対するブレない姿勢をご理解いただき、腰を据えた長期資産運用・資産形成にご一緒にお取り組みくださいますよう、お願い申し上げます。

＜基本資産配分＞

ビッグ・ピクチャーを前提に、2024年９月は年１回の基本資産配分の点検を行いました。最優先目標であるファンドのリスクですが、成長型7.4％（目標８％）、安定型5.1％（目標５％）と想定通りです。一方、今回の焦点は①債券の配分比率、②為替ヘッジでしたが、結論としてはいずれも現状維持とし、ヘッジファンド内の配分比率の微調整を実施するにとどめました。

①金利上昇（債券価格下落）や為替ヘッジコストの上昇などから、配分を落としてきた債券（国内・海外）ですが、欧米で利下げが実施され、株式との逆相関構造回復の兆候もみられます。しかしながら、日米の金融政策や、政治関連の重要イベントを控え、インフレや財政懸念の再燃による金利上昇リスクも軽視できないこと、為替ヘッジ後の利回りは依然としてマイナスとなることから、変更を見送ります。ただし、今後の米国大統領選挙などの市場イベント次第では、機動的な変更も検討します。

②GCIエンダウメントファンドは円ベースでのリスク・リターンの最大化を目指す運用であり、外貨建資産については、投資判断により対円での為替ヘッジを行っております。日本銀行が金融政策の正常化に向けた動きを開始したことも受け、アベノミクスを背景に、75円（2011年）から160円（2024年）まで長きに及んだ歴史的円安トレンドは終焉したとみています。依然としてヘッジコストは高くつきますが、原則として為替ヘッジを継続します。

■１万口当たりの費用明細

（成長型）

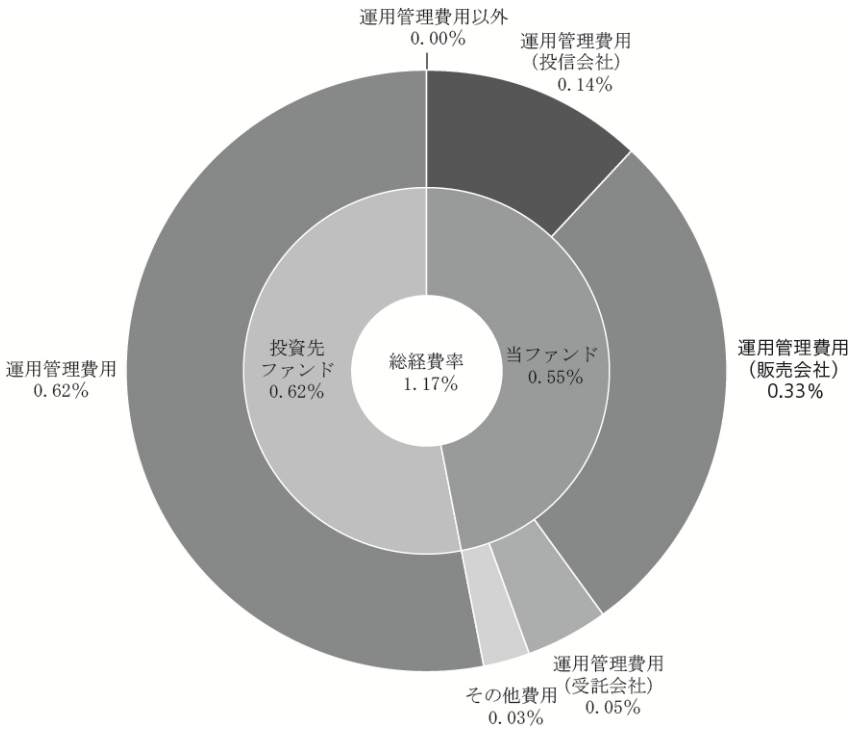
項目	第９期 2023年９月26日～2024年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	69	0.526	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,188円です。
（投信会社）	(19)	(0.141)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(44)	(0.330)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.033	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(4)	(0.033)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	4	0.031	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(2)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.017)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	77	0.590	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.17%です。



（単位：%）

総経費率（①+②+③）	1.17
①このファンドの費用の比率	0.55
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.62
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

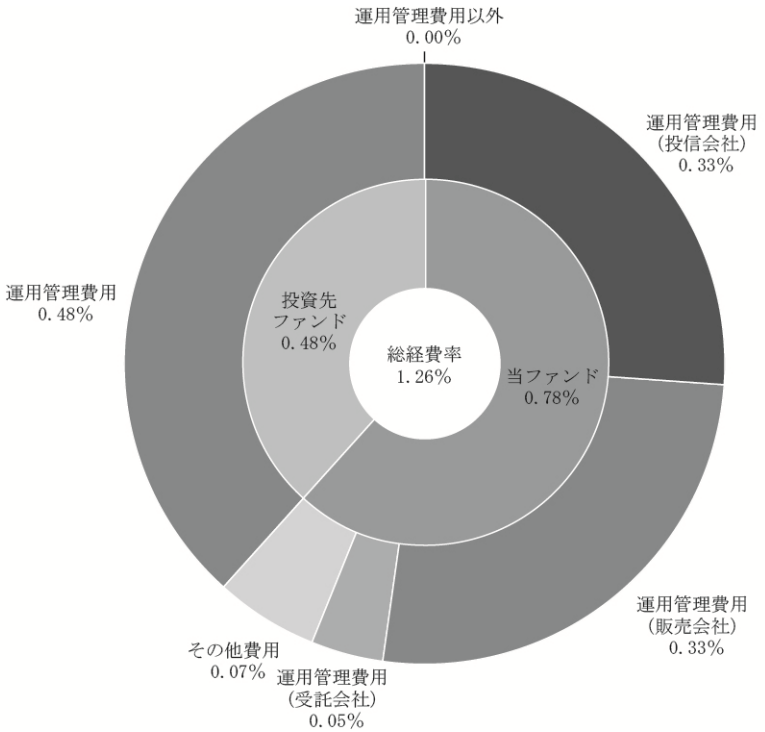
項目	第９期 2023年９月26日～2024年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	79	0.715	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,102円です。
（投信会社）	(37)	(0.330)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.330)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.019	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(2)	(0.019)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	8	0.070	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(3)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(5)	(0.043)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	89	0.804	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



（単位：%）

総経費率（①+②+③）	1.26
①このファンドの費用の比率	0.78
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.48
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
国内			口	千円	口	千円
		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	95,000	233,696	46,800	125,734
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	8,300	16,772	15,300	29,701
外国	米国		口	千米ドル	口	千米ドル
		バンガード・リアルエステートETF	－	－	5,350	453
		バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツ ETF	－	－	3,300	137
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	－	－	26,559	1,904
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	－	－	26,800	1,200
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	－	－	20,532	995
		バンガード・S&P500 ETF	－	－	4,420	1,886
	ケイマン		口	千円	口	千円
		GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	31,594	330,000	14,344	160,000
			（△513）	（－）		
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	－	－	11,344	85,000
			（△0.003）	（－）		

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

該当事項はありません。

■利害関係人との取引状況等（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第１項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2024年９月25日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	104,060	286,321	12.7
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	62,550	118,344	5.3
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	71,459	777,454	34.6
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	54,711	401,648	17.9
合計	292,781	1,583,769	70.5

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2024年９月25日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアルエステートETF	6,280	621	89,021	4.0
バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツ ETF	6,570	310	44,494	2.0
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	14,760	774	111,024	4.9
バンガード・S&P500 ETF	3,813	2,008	287,839	12.8
合計	31,423	3,714	532,379	23.7

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

（2024年９月25日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	50,032	50,032	49,901

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は9,175,319千口です。

■投資信託財産の構成

（2024年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	2,116,148	93.6
GCIマネープールマザーファンド	49,901	2.2
コール・ローン等、その他	94,028	4.2
投資信託財産総額	2,260,077	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（546,934千円）の投資信託財産総額（2,260,077千円）に対する比率は24.2%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝143.33円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2024年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	2,757,764,870円
コール・ローン等	94,002,472
投資信託受益証券(評価額)	2,116,148,586
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	49,901,937
未収入金	497,711,636
未収利息	239
(B) 負債	510,417,630
未払金	499,667,647
未払解約金	4,352,639
未払信託報酬	6,177,344
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A－B)	2,247,347,240
元本	1,669,179,678
次期繰越損益金	578,167,562
(D) 受益権総口数	1,669,179,678口
１万口当たり基準価額(C／D)	13,464円

（注）当ファンドの期首元本額は2,252,422,669円、期中追加設定元本額は109,196,731円、期中一部解約元本額は692,439,722円です。

（注）１口当たり純資産額は1.3464円です。

■損益の状況

当期（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	26,642,361円
受取配当金	26,186,989
受取利息	542,169
支払利息	△86,797
(B) 有価証券売買損益	99,298,489
売買益	252,811,730
売買損	△153,513,241
(C) 信託報酬等	△15,281,738
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	110,659,112
(E) 前期繰越損益金	45,237,162
(F) 追加信託差損益金	422,271,288
(配当等相当額)	(302,014,703)
(売買損益相当額)	(120,256,585)
(G) 合計 (D＋E＋F)	578,167,562
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	578,167,562
追加信託差損益金	422,271,288
(配当等相当額)	(302,014,706)
(売買損益相当額)	(120,256,582)
分配準備積立金	244,868,234
繰越損益金	△88,971,960

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	23,414,495円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	333,299,328円
信託約款に規定される分配準備積立金	221,453,739円
分配対象収益	578,167,562円
（１万口当たり）	3,463円
分配金額	0円
（１万口当たり）	0円

（安定型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
			口	千円	口	千円
国内		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	22,200	54,604	9,700	26,585
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	3,500	7,073	2,900	5,569
			口	千米ドル	口	千米ドル
外国	米国	バンガード・リアル・エステート ETF	－	－	1,260	101
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	－	－	7,700	546
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	－	－	3,720	171
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	－	－	8,630	416
		バンガード・S&P500 ETF	－	－	530	241
			口	千円	口	千円
	ケイマン	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	－	－	4,882	55,000
			（△0.03）	（－）		
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	－	－	5,316	40,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況　（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

ファンド名	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	－	－	20,058	20,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2024年９月25日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	22,390	61,606	7.0
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	13,800	26,109	3.0
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	16,752	182,257	20.6
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	20,977	154,003	17.4
合計	73,920	423,977	48.0

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2024年９月25日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	935	92	13,253	1.5
バンガード・米国トータル債券市場ETF	13,470	1,014	145,455	16.5
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	4,126	216	31,035	3.5
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	12,673	637	91,402	10.4
バンガード・S&P500 ETF	820	431	61,901	7.0
合計	32,024	2,393	343,048	38.9

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

(3) 親投資信託残高

（2024年９月25日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	84,980	64,922	64,753

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は9,175,319千口です。

■投資信託財産の構成

（2024年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	767,025	86.1
ＧＣＩマネープールマザーファンド	64,753	7.3
コール・ローン等、その他	58,566	6.6
投資信託財産総額	890,344	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（345,430千円）の投資信託財産総額（890,344千円）に対する比率は38.8％です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝143.33円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2024年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	1,214,182,038円
コール・ローン等	58,558,482
投資信託受益証券(評価額)	767,025,724
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	64,753,899
未収入金	323,843,767
未収利息	166
(B) 負債	331,247,235
未払金	324,895,150
未払解約金	2,764,699
未払信託報酬	3,367,386
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A－B)	882,934,803
元本	786,176,999
次期繰越損益金	96,757,804
(D) 受益権総口数	786,176,999口
１万口当たり基準価額(C／D)	11,231円

（注）当ファンドの期首元本額は1,051,646,056円、期中追加設定元本額は25,507,967円、期中一部解約元本額は290,977,024円です。

（注）１口当たり純資産額は1.1231円です。

■損益の状況

当期（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	14,465,479円
受取配当金	14,178,970
受取利息	302,300
支払利息	△15,791
(B) 有価証券売買損益	13,267,582
売買益	84,247,076
売買損	△70,979,494
(C) 信託報酬等	△7,924,519
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	19,808,542
(E) 前期繰越損益金	△21,891,011
(F) 追加信託差損益金	98,840,273
(配当等相当額)	(76,696,698)
(売買損益相当額)	(22,143,575)
(G) 合計(D＋E＋F)	96,757,804
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	96,757,804
追加信託差損益金	98,840,273
(配当等相当額)	(76,696,694)
(売買損益相当額)	(22,143,579)
分配準備積立金	81,415,181
繰越損益金	△83,497,650

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	10,334,853円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	76,696,694円
信託約款に規定される分配準備積立金	71,080,328円
分配対象収益 （１万口当たり）	158,111,875円 2,011円
分配金額 （１万口当たり）	0円 0円

■分配金のお知らせ

	第９期	
	成長型	安定型
１万口当たり分配金（税引前）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

GCIエンダウメントファンド（成長型）につきまして、信託報酬率の引き下げに伴い、関連条項に所要の変更を行いました。（2023年12月26日）

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

［組入投資信託証券の内容］

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIX（配当込み）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2023年７月11日～2024年７月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	469,368,876,761
受取利息	487,183,574
有価証券売買等損益	5,475,270,246,916
派生商品取引等損益	149,933,077,898
その他収益	16,071,199,953
営業収益合計	6,111,130,585,102
営業費用	
支払利息	448,344,809
受託者報酬	4,091,208,473
委託者報酬	10,632,323,908
その他費用	4,397,669,699
営業費用合計	19,569,546,889
営業利益又は営業損失（△）	6,091,561,038,213
経常利益又は経常損失（△）	6,091,561,038,213
当期純利益又は当期純損失（△）	6,091,561,038,213
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	8,613,025,585,596
剰余金増加額又は欠損金減少額	482,843,821,379
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	482,843,821,379
剰余金減少額又は欠損金増加額	466,944,871,940
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	466,944,871,940
分配金	466,311,596,488
期末剰余金又は期末欠損金（△）	14,254,173,976,760

○組入上位10銘柄

2024年７月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	トヨタ自動車	株式	日本円	4.21
2	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	株式	日本円	2.59
3	ソニーグループ	株式	日本円	2.50
4	日立製作所	株式	日本円	2.23
5	東京エレクトロン	株式	日本円	1.93
6	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本円	1.84
7	キーエンス	株式	日本円	1.83
8	リクルートホールディングス	株式	日本円	1.69
9	三菱商事	株式	日本円	1.63
10	東京海上ホールディングス	株式	日本円	1.53
組入銘柄数				2,136銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2024年１月１日～2024年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	7,553,229
Interest	60,449
Securities Lending-Net	2,572
Total Income	7,616,250
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	10,302
Management and Administrative-Investor Shares	2,080
Management and Administrative-ETF Shares	47,046
Management and Administrative-Admiral Shares	82,524
Management and Administrative-Institutional Select Shares	6,262
Marketing and Distribution-Investor Shares	68
Marketing and Distribution-ETF Shares	9,057
Marketing and Distribution-Admiral Shares	9,073
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	136
Custodian Fees	1,745
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	2,267
Shareholders' Reports-Admiral Shares	1,083
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	16
Trustees' Fees and Expenses	316
Other Expenses	13
Total Expenses	171,989
Expenses Paid Indirectly	(148)
Net Expenses	171,841
Net Investment Income	**7,444,409**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	23,220,582
Futures Contracts	350,391

Swap Contracts	17,467
Realized Net Gain (Loss)	**23,588,440**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	122,887,314
Futures Contracts	(70,719)
Swap Contracts	(2,880)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**122,813,715**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**153,846,564**

○組入上位10銘柄

2024年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Microsoft Corp	株式	米ドル	7.23
2	NVIDIA Corp	株式	米ドル	6.61
3	Apple Inc	株式	米ドル	6.60
4	Amazon.com Inc	株式	米ドル	3.85
5	Meta Platforms Inc. Class A	株式	米ドル	2.40
6	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	2.33
7	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	1.95
8	Berkshire Hathaway Inc. Class B	株式	米ドル	1.60
9	Eli Lilly & Co	株式	米ドル	1.57
10	Broadcom Inc	株式	米ドル	1.52
組入銘柄数				504銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2024年１月１日～2024年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	3,494,047
Interest	21,629
Securities Lending-Net	23,548
Total Income	3,539,224
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	5,625
Management and Administrative-Investor Shares	15
Management and Administrative-ETF Shares	22,543
Management and Administrative-Admiral Shares	7,442
Management and Administrative-Institutional Shares	2,676
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	2,300
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,933
Marketing and Distribution-Admiral Shares	724
Marketing and Distribution-Institutional Shares	251
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	264
Custodian Fees	2,685
Shareholders' Reports-Investor Shares	－
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,434
Shareholders' Reports-Admiral Shares	181
Shareholders' Reports-Institutional Shares	62
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	93
Trustees' Fees and Expenses	54
Other Expenses	490
Total Expenses	48,773
Expenses Paid Indirectly	(38)
Net Expenses	48,735

Net Investment Income	**3,490,489**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(310,085)
Futures Contracts	139,703
Swap Contracts	601
Forward Currency Contracts	(3,471)
Foreign Currencies	(36,622)
Realized Net Gain (Loss)	**(209,874)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	4,771,890
Futures Contracts	(7,793)
Swap Contracts	15
Forward Currency Contracts	(27,255)
Foreign Currencies	(22,405)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**4,714,452**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**7,995,067**

○組入上位10銘柄

2024年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Novo Nordisk A/S	株式	デンマーククローネ	1.89
2	ASML Holding NV	株式	ユーロ	1.73
3	Samsung Electronics Co Ltd	株式	韓国ウォン	1.21
4	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.15
5	Toyota Motor Corp	株式	日本円	1.05
6	AstraZeneca PLC	株式	英ポンド	1.01
7	Shell PLC	株式	英ポンド	0.99
8	SAP SE	株式	ユーロ	0.95
9	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.94
10	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	0.83
組入銘柄数				3,968銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2023年11月１日～2024年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	969,137
Interest	35,911
Securities Lending-Net	29,634
Total Income	1,034,682
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,525
Management and Administrative-Investor Shares	89
Management and Administrative-ETF Shares	18,181
Management and Administrative-Admiral Shares	7,998
Management and Administrative-Institutional Shares	2,384
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,036
Marketing and Distribution-Investor Shares	2
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,046
Marketing and Distribution-Admiral Shares	406
Marketing and Distribution-Institutional Shares	133
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	66
Custodian Fees	10,378
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,626
Shareholders' Reports-Admiral Shares	188
Shareholders' Reports-Institutional Shares	90
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	21
Trustees' Fees and Expenses	36
Other Expenses	495
Total Expenses	45,701
Expenses Paid Indirectly	(4)
Net Expenses	45,697

Net Investment Income	**988,985**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(144,809)
Futures Contracts	7,181
Swap Contracts	(1,663)
Forward Currency Contracts	7,300
Foreign Currencies	9,232
Realized Net Gain (Loss)	**(122,759)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	11,719,760
Futures Contracts	18,315
Swap Contracts	13,980
Forward Currency Contracts	(4,279)
Foreign Currencies	(21,830)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**11,725,946**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**12,592,172**

○組入上位10銘柄

2024年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	株式	台湾ドル	7.02
2	Tencent Holdings Ltd	株式	香港ドル	3.40
3	Alibaba Group Holding Ltd	株式	香港ドル	2.00
4	Reliance Industries Ltd	株式	インドルピー	1.49
5	HDFC Bank Ltd	株式	インドルピー	1.28
6	PDD HOLDINGS INC	株式	米ドル	0.95
7	Meituan	株式	香港ドル	0.92
8	China Construction Bank Corp	株式	香港ドル	0.76
9	Infosys Ltd	株式	インドルピー	0.75
10	Hon Hai Precision Industry Co Ltd	株式	台湾ドル	0.72
組入銘柄数				5,846銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ 米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2024年１月１日～2024年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	5,689,203
Total Income	5,689,203
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	3,182
Management and Administrative-Investor Shares	430
Management and Administrative-ETF Shares	11,269
Management and Administrative-Admiral Shares	20,247
Management and Administrative-Institutional Shares	5,996
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	3,757
Management and Administrative-Institutional Select Shares	1,363
Marketing and Distribution-Investor Shares	16
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,167
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,432
Marketing and Distribution-Institutional Shares	793
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	502
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	39
Custodian Fees	301
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,142
Shareholders' Reports-Admiral Shares	499
Shareholders' Reports-Institutional Shares	221
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	139
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	-
Trustees' Fees and Expenses	91
Other Expenses	13
Total Expenses	54,600
Net Investment Income	**5,634,603**

Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	(1,675,532)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	(5,818,363)
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	(1,859,292)

○組入上位10銘柄

2024年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	United States Treasury Note/Bond 3.875% 08/15/2033	債券	米ドル	0.48
2	United States Treasury Note/Bond 4.5% 11/15/2033	債券	米ドル	0.46
3	United States Treasury Note/Bond 1.875% 02/15/2032	債券	米ドル	0.44
4	United States Treasury Note/Bond 1.375% 11/15/2031	債券	米ドル	0.43
5	United States Treasury Note/Bond 4% 02/15/2034	債券	米ドル	0.41
6	United States Treasury Note/Bond 0.75% 04/30/2026	債券	米ドル	0.41
7	United States Treasury Note/Bond 1.25% 08/15/2031	債券	米ドル	0.39
8	United States Treasury Note/Bond 2.75% 08/15/2032	債券	米ドル	0.39
9	United States Treasury Note/Bond 2.875% 05/15/2032	債券	米ドル	0.38
10	United States Treasury Note/Bond 3.375% 05/15/2033	債券	米ドル	0.37
組入銘柄数				11,220銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2023年11月１日～2024年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	999,662
Total Income	999,662
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,677
Management and Administrative-Investor Shares	11
Management and Administrative-ETF Shares	14,238
Management and Administrative-Admiral Shares	11,165
Management and Administrative-Institutional Shares	3,480
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	920
Marketing and Distribution-Admiral Shares	522
Marketing and Distribution-Institutional Shares	224
Custodian Fees	1,562
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	917
Shareholders' Reports-Admiral Shares	199
Shareholders' Reports-Institutional Shares	9
Trustees' Fees and Expenses	32
Other Expenses	20
Total Expenses	35,978
Expenses Paid Indirectly	(25)
Net Expenses	35,953
Net Investment Income	**963,709**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(1,288,203)
Futures Contracts	(7,934)
Forward Currency Contracts	185,950

Foreign Currencies	(583,592)
Realized Net Gain (Loss)	**(1,693,779)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	4,122,451
Futures Contracts	(331)
Forward Currency Contracts	1,089,863
Foreign Currencies	(54,423)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**5,157,560**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**4,427,490**

○組入上位10銘柄

2024年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	United Kingdom Gilt 4.125% 01/29/2027	債券	英ポンド	0.37
2	Bundesschatzanweisungen 3.1% 09/18/2025	債券	ユーロ	0.36
3	United Kingdom Gilt 3.5% 10/22/2025	債券	英ポンド	0.34
4	Spain Government Bond 0% 01/31/2026	債券	ユーロ	0.30
5	French Republic Government Bond OAT 1.25% 05/25/2038	債券	ユーロ	0.28
6	Spain Government Bond 0% 01/31/2028	債券	ユーロ	0.28
7	Spain Government Bond 3.25% 04/30/2034	債券	ユーロ	0.27
8	French Republic Government Bond OAT 0% 11/25/2030	債券	ユーロ	0.27
9	French Republic Government Bond OAT 1% 11/25/2025	債券	ユーロ	0.27
10	Spain Government Bond 0% 01/31/2027	債券	ユーロ	0.26
組入銘柄数				6,803銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2024年２月11日～2024年８月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	10,058,365,494
受取利息	23,963,071
有価証券売買等損益	△17,953,414,640
派生商品取引等損益	△154,349,450
その他収益	560,033,312
営業収益合計	△7,465,402,213
営業費用	
支払利息	20,396,762
受託者報酬	80,504,078
委託者報酬	334,777,741
その他費用	77,077,795
営業費用合計	512,756,376
営業利益又は営業損失（△）	△7,978,158,589
経常利益又は経常損失（△）	△7,978,158,589
当期純利益又は当期純損失（△）	△7,978,158,589
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	175,894,706,967
剰余金増加額又は欠損金減少額	30,164,976,775
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	30,164,976,775
剰余金減少額又は欠損金増加額	26,624,010,800
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	26,624,010,800
分配金	10,137,491,404
期末剰余金又は期末欠損金（△）	161,320,022,949

○組入上位10銘柄

2024年８月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	日本ビルファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	7.1
2	ジャパンリアルエステイト投資法人　投資証券	投資証券	日本円	5.5
3	野村不動産マスターファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.6
4	日本都市ファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.5
5	日本プロロジスリート投資法人投資証券	投資証券	日本円	4.4
6	ＧＬＰ投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.3
7	ＫＤＸ不動産投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.2
8	大和ハウスリート投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.6
9	インヴィンシブル投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.4
10	アドバンス・レジデンス投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.2
組入銘柄数				58銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2024年２月１日～2024年７月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	814,449
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	172,480
Interest-Affiliated Issuers	3,709
Securities Lending-Net	1,818
Total Income	992,456
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	561
Management and Administrative-Investor Shares	99
Management and Administrative-ETF Shares	16,972
Management and Administrative-Admiral Shares	10,449
Management and Administrative-Institutional Shares	4,395
Marketing and Distribution-Investor Shares	2
Marketing and Distribution-ETF Shares	682
Marketing and Distribution-Admiral Shares	441
Marketing and Distribution-Institutional Shares	181
Custodian Fees	38
Shareholders' Reports-Investor Shares	－
Shareholders' Reports-ETF Shares	643
Shareholders' Reports-Admiral Shares	201
Shareholders' Reports-Institutional Shares	101
Trustees' Fees and Expenses	17
Other Expenses	8
Total Expenses	34,790
Net Investment Income	**957,666**
Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received-Unaffiliated Issuers	132,292
Capital Gain Distributions Received-Vanguard Real Estate II Index Fund	－

Investment Securities Sold-Unaffiliated Issuers	358,108
Investment Securities Sold-Affiliated Issuers	15
Investment Securities Sold-Vanguard Real Estate II Index Fund	－
Swap Contracts	(1,997)
Realized Net Gain (Loss)	**488,418**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities-Unaffiliated Issuers	3,902,007
Investment Securities-Affiliated Issuers	(36)
Investment Securities-Vanguard Real Estate II Index Fund	636,035
Swap Contracts	21,763
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**4,559,769**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**6,005,853**

○組入上位10銘柄

2024年７月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Prologis Inc	投資証券	米ドル	6.98
2	American Tower Corp	投資証券	米ドル	6.16
3	Equinix Inc	投資証券	米ドル	4.37
4	Welltower Inc	投資証券	米ドル	3.71
5	Simon Property Group Inc	投資証券	米ドル	2.99
6	Realty Income Corp	投資証券	米ドル	2.96
7	Crown Castle Inc	投資証券	米ドル	2.86
8	Public Storage	投資証券	米ドル	2.80
9	Digital Realty Trust Inc	投資証券	米ドル	2.80
10	CBRE Group Inc	投資証券	米ドル	2.06
組入銘柄数				155銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書　2023年６月１日～2024年５月31日

（単位：米ドル）

Realised gain/loss	
Realised gain/loss fx forward	(2,261,893.48)
Realised gain/loss fx spot	303,364.27
Realised gain/loss mutual funds	1,325,794.49
Total for Realised gain/loss	**(632,734.72)**
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss - balance sheet	(375,869.59)
Unrealised p/l forward fx	162,604.76
Unrealised p/l settled mutual funds	(1,165,866.38)
Total for Unrealised gain/loss	**(1,379,131.21)**
Interest income	
Interest income investments	338,750.22
Total for Interest income	**338,750.22**
Other expenses	
Administration disbursements	(1,044.63)
Administration fee expense	(10,446.26)
Audit fee	(6,402.94)
Bank charges	(1,014.16)
CRS Services Expense	(1,488.74)
FATCA Services fee expense	(2,481.30)
Financial statement prep exp	(4,991.61)
Legal fee	(253.87)
License fee	(4,936.79)
MLRO Fee Expense	(827.30)
Trustee Fees Expense	(5,185.34)
Total for Other expenses	**(39,072.94)**
Investment Expenses	
Interest Expense	(14.45)
Total for Investment Expenses	**(14.45)**
Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(37,092.66)

Management Fees Expense	(163,450.23)
Total for Investment management fee expense	**(200,542.89)**
Net profit/loss for the period (GCI SYSTEMATIC MACRO FUND Vol 10 - Class A Units)	**(1,912,745.99)**

○組入上位10銘柄

2024年５月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	2-Year T-Note Futures Sep24	債券先物	USD	アメリカ	75.0
2	E-mini S&P 500 Futures Jun24	株価指数先物	USD	アメリカ	36.4
3	Euro-OAT Futures Jun24	債券先物	EUR	ドイツ	36.0
4	Euro-Bobl Futures Jun24	債券先物	EUR	ドイツ	21.5
5	CAC 40 Index Future Jun24	株価指数先物	EUR	フランス	17.7
6	Goldman Sachs Funds US Liquid Reserves- I	MMF	USD	アメリカ	16.4
7	FTSE 100 Index Future Jun24	株価指数先物	GBP	イギリス	8.2
8	U.S. Treasury Bond Futures Sep24	債券先物	USD	アメリカ	6.8
9	NIKKEI 225 Futures Jun24	株価指数先物	JPY	日本	5.5
10	TOPIX Futures Jun24	株価指数先物	JPY	日本	5.2
組入銘柄数					10銘柄

■GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物・通貨先物・商品先物、為替等
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書　2023年４月１日～2024年３月31日

（単位：円）

INVESTMENT LOSS	
Change in fair value of financial assets and liabilities at fair value through profit or loss	(44,064,410)
Interest income	20,951,093
Total investment loss	**(23,113,317)**
EXPENSES	
Interest expense	5,835,211
Management fees	23,429,448
Performance fee	0
Administration fees	6,029,401
Trustee fees	2,475,366
Bank and broker charges	1,266,781
Audit fees	3,084,242
Other professional fees	1,625,459
Regulatory fees	1,055,642
Transaction cost	1,884,256
Other expenses	3,253,451
Total expenses	**49,939,257**
Net loss for the period	**(73,052,574)**
Other comprehensive income	－
Total comprehensive loss	**(73,052,574)**

○組入上位10銘柄

2024年３月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	2-Year T-Note Futures Jun24	債券先物	USD	アメリカ	137.4
2	Euro-Bobl Futures Jun24	債券先物	EUR	ドイツ	76.2
3	10-Year T-Note Futures Jun24	債券先物	USD	アメリカ	30.6
4	EURO STOXX 50 Futures Jun24	株価指数先物	EUR	ドイツ	21.9
5	Gold Futures Jun24	商品先物	USD	アメリカ	18.4
6	FTSE 100 Index Futures Jun24	株価指数先物	GBP	イギリス	18.1
7	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun24	株価指数先物	CAD	カナダ	14.8
8	Euro-Bund Futures Jun24	債券先物	EUR	ドイツ	14.0
9	5-Year T-Note Futures Jun24	債券先物	USD	アメリカ	12.8
10	Brent Crude Oil Futures Jun24	商品先物	USD	アメリカ	12.3
組入銘柄数					26銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第８期（決算日　2024年９月25日）

＜計算期間　2023年９月26日～2024年９月25日＞

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年３月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	株式先物比率	純資産総額
		期中騰落率				
	円	%	%	%	%	百万円
４期（2020年９月25日）	9,986	△0.1	－	－	－	32,651
５期（2021年９月27日）	9,982	△0.0	－	－	－	50,665
６期（2022年９月26日）	9,977	△0.1	－	－	－	69,601
７期（2023年９月25日）	9,973	△0.0	－	－	－	9,856
８期（2024年９月25日）	9,974	0.0	－	－	－	9,151

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

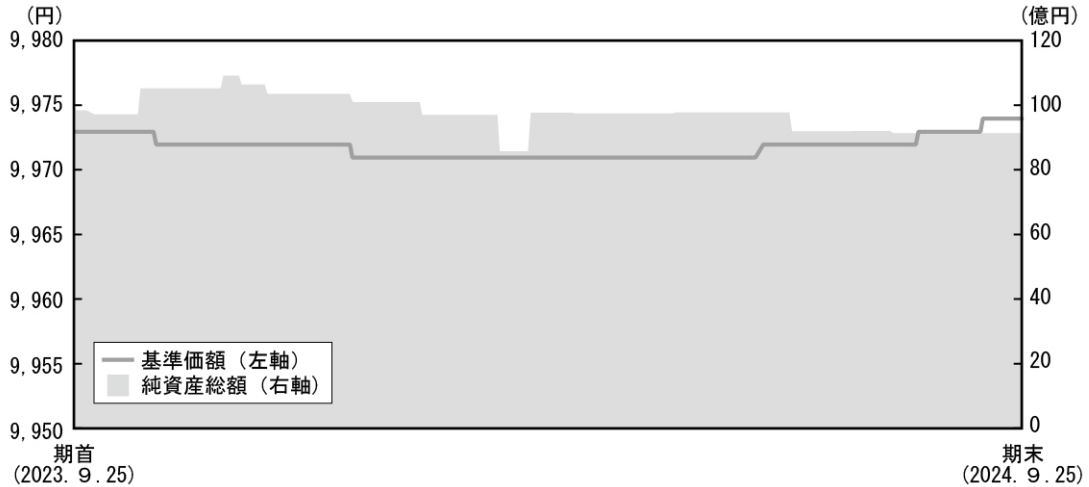
■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	
		騰落率
（期首）	円	%
2023年９月25日	9,973	－
９月末	9,973	0.0
10月末	9,972	△0.0
11月末	9,972	△0.0
12月末	9,972	△0.0
2024年１月末	9,971	△0.0
２月末	9,971	△0.0
３月末	9,971	△0.0
４月末	9,971	△0.0
５月末	9,971	△0.0
６月末	9,972	△0.0
７月末	9,972	△0.0
８月末	9,973	0.0
（期末）		
2024年９月25日	9,974	0.0

（注）騰落率は期首比です。

運用経過

■基準価額等の推移



期　　首：9,973円
期　　末：9,974円
騰 落 率：　0.0%

■基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中にマイナスからプラスに転換したため、基準価額は9,973円から9,974円に１円の値上がりとなりました。

■投資環境

・国内短期金融市場について

日本銀行が政策金利を0.25%程度に引き上げたことを背景として、国庫短期証券３ヶ月利回りおよび無担保コール翌日物金利のレートはプラス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ0.05%、0.23%となっております。

また、当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券３ヶ月利回りおよびコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■ポートフォリオについて

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行ないました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

今後は国庫短期証券などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行ないますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■１万口当たりの費用明細

項目	第８期 2023年９月26日～2024年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（%）	
(a) 売買委託手数料	―	―	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 期中の平均基準価額は9,971円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 （その他）	0 (0)	0.001 (0.001)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	0	0.001	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

■売買及び取引の状況

その他有価証券

（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

		買付金額	売付金額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	2,116,988,808	2,116,990,450

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内その他有価証券

（2024年９月25日現在）

銘柄	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	7,999,956	87.4

（注）比率は純資産総額に対する評価額の比率です。
（注）評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

（2024年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
その他有価証券	7,999,956	87.4
コール・ローン等、その他	1,151,604	12.6
投資信託財産総額	9,151,560	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2024年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	9,151,560,102円
コール・ローン等	1,151,599,787
その他有価証券	7,999,956,845
未収利息	3,470
(B) 純資産総額(A)	9,151,560,102
元本	9,175,319,149
次期繰越損益金	△23,759,047
(C) 受益権総口数	9,175,319,149口
１万口当たり基準価額(B／C)	9,974円

（注）当ファンドの期首元本額は9,883,130,078円、期中追加設定元本額は2,436,395,549円、期中一部解約元本額は3,144,206,478円です。
（注）2024年９月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・GCIマネープールファンド（適格機関投資家専用）	5,624,387,027円
・GCI先進国国債インカムファンド クラスA（適格機関投資家専用）	1,733,455,273円
・GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08（適格機関投資家専用）	1,203,490,122円
・GCIシステマティックマクロファンドV5 クラスA（適格機関投資家専用）	499,032,007円
・GCIエンダウメントファンド（安定型）	64,922,699円
・GCIエンダウメントファンド（成長型）	50,032,021円

（注）１口当たり純資産額は、0.9974円です。

■損益の状況

（2023年９月26日から2024年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	1,001,436円
受取利息	1,647,990
支払利息	△646,554
(B) その他費用等	△59,307
(C) 当期損益金(A+B)	942,129
(D) 前期繰越損益金	△26,784,146
(E) 追加信託差損益金	△6,864,549
(F) 解約差損益金	8,947,519
(G) 合計 (C+D+E+F)	△23,759,047
次期繰越損益金(G)	△23,759,047

（注）(E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注）(F) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメントファンド
（成長型／安定型）

第８期（決算日　2023年９月25日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年９月25日設定）	
運用方針	成　長　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安　定　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネープールマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年１回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社GCIアセット・マネジメント
東京都千代田区大手町2-6-4
お問い合わせ先
クライアント・ソリューション・グループ
TEL：03-6665-6952（営業日の９:00～17:00）
URL：https://www.gci.jp

（成長型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
４期（2019年９月25日）	12,637	0	1.6	94.5	4,072
５期（2020年９月25日）	12,077	0	△4.4	90.6	4,079
６期（2021年９月27日）	13,824	0	14.5	96.0	3,804
７期（2022年９月26日）	12,557	0	△9.2	96.4	3,201
８期（2023年９月25日）	12,779	0	1.8	96.4	2,878

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2022年９月26日	12,557	―	96.4
９月末	12,443	△0.9	93.6
10月末	12,634	0.6	95.3
11月末	12,725	1.3	92.8
12月末	12,565	0.1	91.9
2023年１月末	12,800	1.9	93.3
２月末	12,819	2.1	95.7
３月末	12,617	0.5	94.7
４月末	12,805	2.0	94.1
５月末	12,878	2.6	94.8
６月末	13,044	3.9	95.3
７月末	13,094	4.3	94.6
８月末	12,983	3.4	95.6
（期末）			
2023年９月25日	12,779	1.8	96.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
４期（2019年９月25日）	11,804	0	2.1	87.0	3,023
５期（2020年９月25日）	11,351	0	△3.8	87.0	2,342
６期（2021年９月27日）	12,106	0	6.7	90.0	1,998
７期（2022年９月26日）	11,108	0	△8.2	89.9	1,375
８期（2023年９月25日）	10,974	0	△1.2	88.9	1,154

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

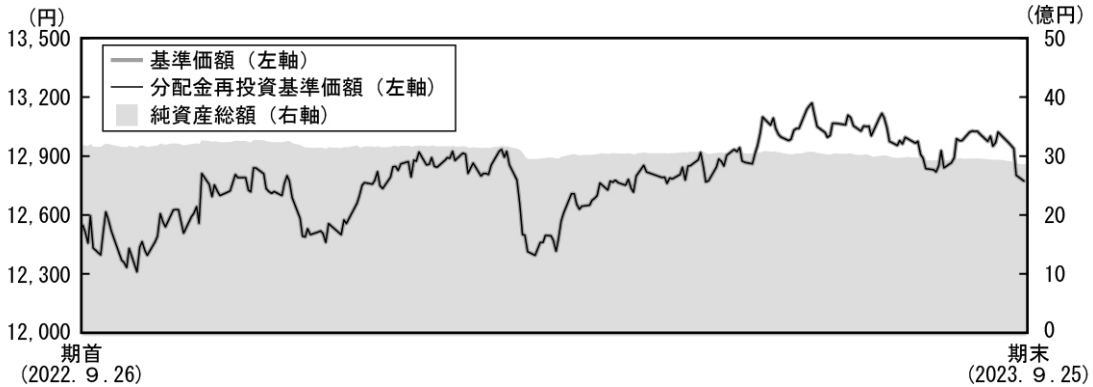
年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2022年９月26日	11,108	－	89.9
９月末	11,047	△0.5	87.1
10月末	11,080	△0.3	88.8
11月末	11,115	0.1	87.0
12月末	11,022	△0.8	85.6
2023年１月末	11,151	0.4	86.0
２月末	11,159	0.5	88.5
３月末	11,021	△0.8	87.2
４月末	11,131	0.2	88.1
５月末	11,173	0.6	89.2
６月末	11,209	0.9	88.8
７月末	11,162	0.5	88.1
８月末	11,096	△0.1	89.1
（期末）			
2023年９月25日	10,974	△1.2	88.9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■基準価額等の推移



期　　首：12,557円
期　　末：12,779円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　1.8%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は上昇し、当期間のリターンは＋1.8%となりました。

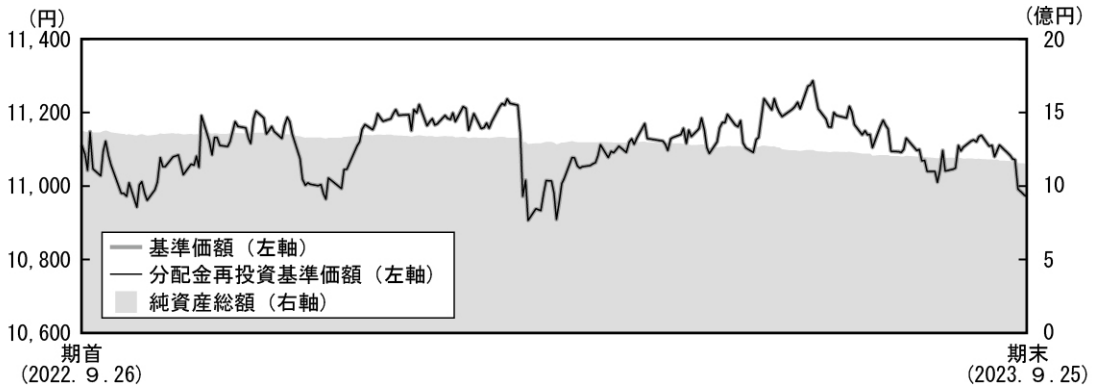
当期間は、インフレ抑制のために米欧中央銀行が積極的な金融引き締めを行いグローバルで国債利回りは上昇しましたが、株式市場は堅調に推移したことから、ファンドの基準価額は上昇しました。

株式市場は、米欧中央銀行の利上げ局面が終盤を迎えたとの見方が広がったことや、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げが継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことなどが支えとなり上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、米欧中央銀行の断続的な大幅利上げや日銀の金融政策修正、利上げ終盤局面でも根強いインフレ懸念などから、グローバルで国債利回りは大幅に上昇したものの、債券のインカム収入や堅調な株式市場を背景としたクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）の縮小などが支えとなり、債券は基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、日米長期金利の上昇が重石となり下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いましたが、主に通貨のロング・ショートポジションなどから収益を積み上げた「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」は小幅なプラスとなった一方、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が主にトレンドフォロー系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの上昇が、ファンドパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■基準価額等の推移



期　　首：11,108円
期　　末：10,974円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　△1.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△1.2%となりました。

当期間は、株式市場は堅調に推移しましたが、インフレ抑制のために米欧中央銀行が積極的な金融引き締めを行いグローバルで国債利回りが上昇するなか、為替ヘッジコストの負担上昇などが重石となり、ファンドの基準価額は下落しました。

株式市場は、米欧中央銀行の利上げ局面が終盤を迎えたとの見方が広がったことや、FRBの利上げが継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことなどが支えとなり上昇したことから、株式は基準価額にプラスに寄与しました。債券市場は、米欧中央銀行の断続的な大幅利上げや日銀の金融政策修正、利上げ終盤局面でも根強いインフレ懸念などから、グローバルで国債利回りは大幅に上昇したものの、債券のインカム収入や堅調な株式市場を背景としたクレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）の縮小などが支えとなり、債券は基準価額にプラスに寄与しました。REIT市場は、日米長期金利の上昇が重石となり下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いましたが、主に通貨のロング・ショートポジションなどから収益を積み上げた「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」は小幅なプラスとなった一方、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が主にトレンドフォロー系のサブ戦略からの損失によりマイナスとなったため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。また、当ファンドはドル建て資産を保有しており、為替リスクをヘッジし価格変動リスクを抑制した運用を行っていますが、為替ヘッジにかかるコストの上昇が、ファンドパフォーマンスを下押ししました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は上昇しました。期を通して米欧中央銀行が断続的に利上げを行いましたが、次第にインフレのピークアウト期待から利上げが終盤局面を迎えたとの見方が支えとなり上昇しました。米国株式市場は、2023年３月の米国地銀の破綻等を受け金融不安が高まる場面もみられましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）が利上げを継続するなかでも米国経済が堅調を維持したことや、生成AIブームによる半導体需要の高まりからハイテク株が買われ上昇しました。欧州株式市場は、ロシアによるウクライナ侵攻を受けた景気の落ち込みが想定ほどでなかったことや、欧州中央銀行（ECB）の利上げによりインフレの鎮静化がみられたことを受けて上昇しました。国内株式市場は、インフレが進展するなかで、米国の著名投資家による日本株追加投資や国内企業の資本効率改善への取り組みを受け海外投資家が日本株を再評価する動きが広がったことや、為替の円安進行、国内企業の良好な決算などを好感し上昇しました。

【新興国株式】

新興国株式市場は上昇しました。2022年11月以降、中国が新型コロナウイルスの感染対策を緩和したことから、ゼロコロナ政策の転換により経済活動が正常化するとの見方が強まりました。2023年１月末にかけては期待先行で中国株式は上昇しましたが、ゼロコロナ政策の撤廃後は、新型コロナウイルスの感染者数が再び増加したことや、米中対立の激化などを受け下落に転じました。その後、中国政府は景気支援策により経済を下支えする姿勢を示したものの、景気減速を示す経済指標が目立ったことや中国不動産大手の信用不安により中国経済の先行きが懸念されたことなどから期末にかけても下落基調が継続し、期の前半の上昇を大きく吐き出す形となりました。当期の新興国株式は上昇したものの、先進国株式に比べるとパフォーマンスは劣後しました。

【先進国債券】

先進国債券市場は下落しました。米欧中央銀行の金融引き締め長期化を背景に、グローバルで金利は上昇（債券価格は下落）しました。米国では、FRBが大幅な利上げを継続するとの見方から期初の米10年国債利回りは4.3％台まで上昇しましたが、断続的な利上げを受けインフレが鎮静化するとの見方が広がったことや、2023年３月に発生した金融不安を受け景気減速が懸念されたことなどから一時3.2％台まで低下しました。その後は、FRBが利上げを継続するなかでも米国経済が堅調さを維持したことや、根強いインフレによるFRBの金融引き締め長期化観測などを背景にじりじりと金利は上昇し、約16年ぶりの高水準となる4.5％台まで上昇しました。欧州でも、金融不安により上げ幅を縮小する場面もみられましたが、ECBが10会合連続で利上げを継続するなかで、金利は上昇基調を継続しました。日本では、日銀が2022年12月にイールドカーブ・コントロール（YCC）政策における長期金利の許容変動幅を拡大したことや、2023年７月にYCC政策の運用柔軟化を決定したことなどを受け金利は上昇し、日10年国債利回りは10年ぶりの高水準となる0.75％近辺まで上昇しました。

【REIT市場】

REIT市場は下落しました。米国REIT市場は、FRBが利上げを継続するなかでも米国経済は堅調を維持したものの、金融不安を受けた米銀の信用収縮の動きにより商業用不動産市場の低迷が警戒さ

れたことや、米長期金利がじりじりと上昇したことが重石となり下落しました。国内REIT市場は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが５類に移行し、経済活動が正常化に向かったことが支えとなったものの、日銀の金融政策修正への警戒や国内長期金利の上昇が重石となり下落しました。

【オルタナティブ】

オルタナティブ戦略の代表格であるヘッジファンド市場は、全般的に上昇しました。戦略別では、市場での相対価値評価を的確に捉えることができたレラティブバリュー戦略や銘柄選択効果を発揮した株式マーケット・ニュートラル戦略などがアウトパフォームした一方、金融政策動向や金融不安の発生により相場のトレンド転換が起きた環境下で苦戦したCTA戦略などがアンダーパフォームしました。

【為替相場】

ドル円相場は、FRBが断続的に利上げを行うなかで、2022年10月に１ドル＝151円台まで円安ドル高が進行しましたが、その後は、政府・日銀が円買い・ドル売りの為替介入を実施し急激な円安進行を阻止する姿勢を見せたことや、日銀の金融政策修正の思惑が次第に強まったことなどから一転円買いが優勢となり、2023年１月には１ドル＝127円台まで円高が進行しました。もっともその後は、米長期金利が再び上昇基調となったことや、日米の金融政策の方向性には依然として相違があるとの見方などから再び円安ドル高基調となり、期末にかけては1ドル＝148円台まで円安が進行しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

（成長型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

（安定型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「組入資産の明細」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第８期
		2022年９月27日～2023年９月25日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（%）	（―）
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	3,130

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第８期
		2022年９月27日～2023年９月25日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（%）	（―）
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	1,875

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

＜運用の基本スタンス＞

「GCIエンダウメントファンド（以下「当ファンド」といいます。）」は、さまざまな市場環境を乗り越えて、長期間にわたるすばらしい運用実績を残してきたエンダウメント（大学財団）型の投資戦略をお手本に、オルタナティブ投資を積極的に活用したグローバル分散投資を行います。リスクとリターンの源泉を分散・多様化するとともに、運用コストにも注意を払い、運用資産の長期的成長を効率的に目指します。

当ファンドの運用手法はシンプルかつ頑健（Robust）です。原則として年1回、基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）を決定した上で、適宜リバランスを実行し、資産配分を維持します。

基本資産配分（ターゲット・ポートフォリオ）は、想定リスクを成長型で年率８％、安定型で年率５％にセットし、対象資産の流動性やキャパシティ（市場規模）などを吟味して選択した投資対象ユニバースの中で、最良の期待リターンとなるように配分比率を決定します。その時々の市場動向やムードなどに過度に振り回されず、取引コストを抑制しながら、一定のリスクを効率的に取り続けるという、ブレのない運用姿勢を貫きます。

長期資産形成において、もっとも重要なのは「継続」です。ときによって、うまくいくことも、そうでないときもありますが、途中で止めてしまう（その多くは損切りしてしまう）ことを避けるべく、「分散」効果を活用したリスク管理を重視します。

＜ビッグ・ピクチャー＞

2023年９月、当ファンドは年に1度の基本資産配分の点検に合わせて、その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）の見直しを行いました。

当ファンドが運用を開始したのは2015年９月ですが、そこからさらに15年遡る2000年４月の当社設立以来、①グローバル化、②経済の市場化、③情報通信革命（IT化）という20世紀末に生じた3つの大きなトレンドが、経済成長の力強いエンジンになると同時に、ディスインフレ圧力となって低インフレ・低金利時代が長期化するというビッグ・ピクチャーを堅持してきました。そして、コロナ禍と地政学リスクの顕在化がきっかけとなり、1980年代以降長く続いてきた世界的なディスインフレと金利低下トレンドには終止符が打たれました。

数十年単位の長期スパンでみると、第二次世界大戦時の戦費調達のため米国などで実施された財政ファイナンス（大量の国債を中央銀行が買い入れる措置）とその後の石油危機により、1940年から1980年まで40年間のインフレの時代がありました。その後、1980年以降40年間はグローバル化を背景にしたディスインフレ時代が続きましたが、それを政策的に後押ししたリーマン危機後の未曾有の量的金融緩和と財政拡張が、コロナ禍と地政学リスクの顕在化（ロシアによるウクライナ侵攻と米中対立）を契機に大きな転機を迎えたものと考えています。

グローバル化は、平和の配当を通じて経済成長という恩恵をもたらした一方、格差拡大や内向き志向などの副作用も顕在化しました。しかしながら、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと考えます。デジタル化（DX）や脱炭素などを強力なドライバーとして、紆余曲折を経ながらもグローバル経済は成長を続けていくことが期待されます。一方、低インフレを背景に主要国が続けてきた緩和的な財政金融政策がとうとう行き着くところまで行き、反転したことはおそらく間違いなく、ディスインフレが終わってイ

ンフレ的な環境に移行したものと思われます。

資産運用という観点では、主要国の歴史的金融緩和政策を受けて債券高・株高が続いたことから、シンプルなパッシブ運用が良好なパフォーマンスを上げました。為替市場でドル高円安が大きく進んだことから、日本の円建て投資家にとっては為替をオープンにすることで、ヘッジコストを避けるだけでなく、為替差益を享受することも可能でした。結果的に、円建ての期待リスクを最優先に管理し、そのうえでリターンの極大化を目指していく当ファンドにとっては相対的に逆風の環境でした。しかしながら、今後は市場ボラティリティが高まり、運用環境も変化するのではないかと考えています。

そのような不確実性の高い環境では、「分散」とそれに基づくリスク管理が最善の対応のひとつと考えています。米国大学エンダウメント型のポートフォリオをお手本とする当ファンドの特徴はオルタナティブの活用です。とくに、ショート・ポジション（売りから入る）をとることも可能なヘッジファンドを利用することで、効果的な分散効果と安定したリターンを得ることができると考えています。

当ファンドは、市場環境にかかわらず、円建ての変動リスクを想定の範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、人類とグローバル経済の成長をリターンの源泉として、長期的な成長を目指してまいります。受益者のみなさまにおかれましても、こうした投資哲学・運用に対するブレない姿勢をご理解いただき、腰を据えた長期資産運用・資産形成にご一緒にお取り組みくださいますよう、お願い申し上げます。

＜基本資産配分＞

ビッグ・ピクチャーを前提に、2023年９月は年１回の基本資産配分の点検を行いました。ファンドのリスク水準は想定通りである一方、近年のヘッジコストの上昇を受け、基本資産配分の変更を実施しております。GCIエンダウメントファンドは円ベースでのリスク・リターンの最大化を目指す運用を継続しており、外貨建資産については、投資判断により対円での為替ヘッジを行っております。しかし、近年のヘッジコストの急速な上昇に伴い、外貨建資産のリスク・リターンは悪化しており、当面も期待できるリターンが低いことから、成長型では外貨建資産（先進国株（米国）、先進国株（除く米国）、海外リート）の比率を引き下げ、日本株、国内リートの比率を引き上げる対応を行いました。安定型では外貨建資産（先進国株（除く米国）、先進国債券（米国）、海外債券（グローバル除く米ドル建て）、海外リート）の比率を引き下げ、日本株、国内リートの比率を引き上げる対応を行いました。また、成長型は12月に外貨建資産の比率の引き下げをもう一段階予定しております。

■１万口当たりの費用明細

（成長型）

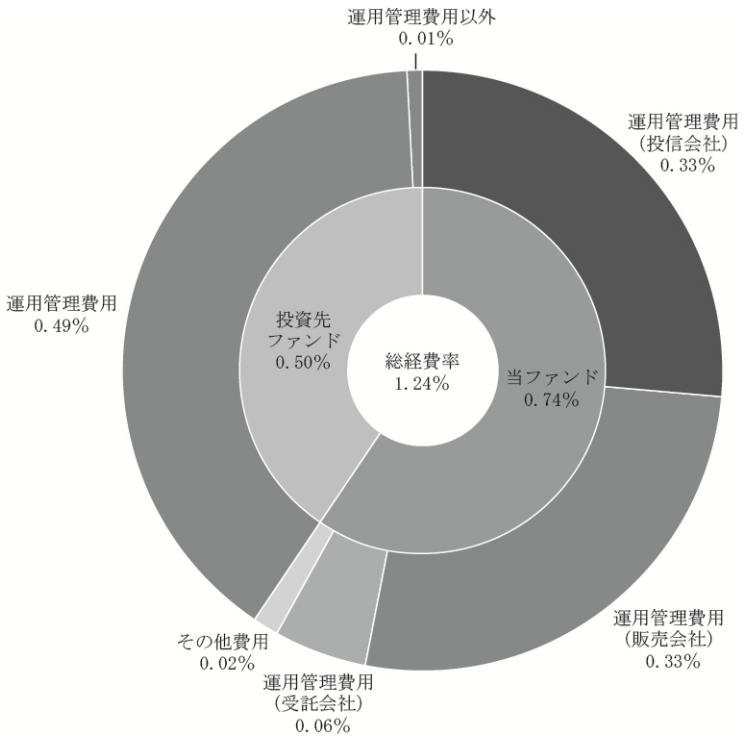
項目	第８期 2022年９月27日～2023年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	91	0.713	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,783円です。
（投信会社）	(42)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(42)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.010	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	3	0.021	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.014)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	95	0.744	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.24%です。



（単位：%）

総経費率（①+②+③）	1.24
①このファンドの費用の比率	0.74
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

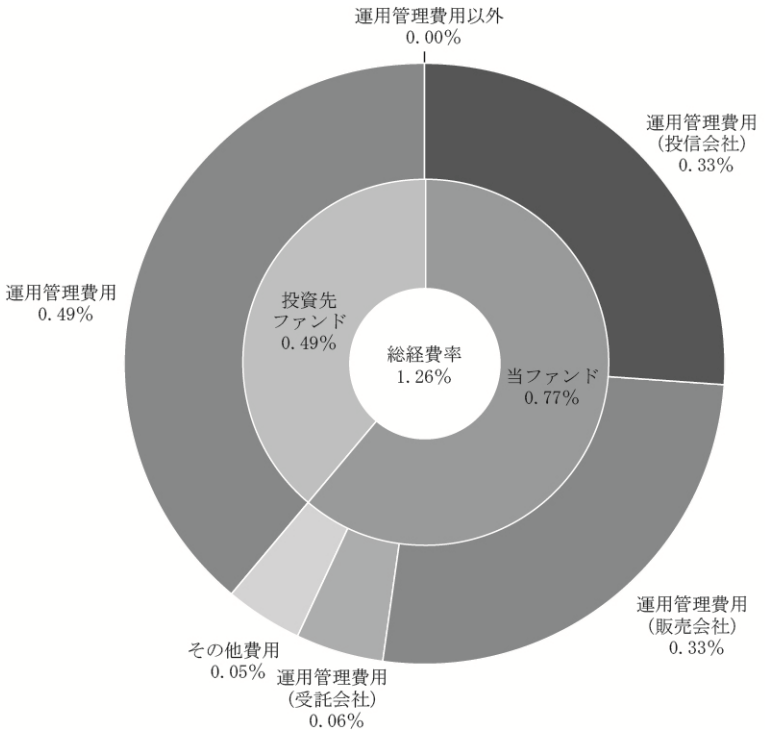
項目	第８期 2022年９月27日～2023年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（％）	
(a) 信託報酬	79	0.713	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,113円です。
（投信会社）	(37)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.010	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(1)	(0.010)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	5	0.045	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(4)	(0.034)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	85	0.768	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



（単位：%）

総経費率（①+②+③）	1.26
①このファンドの費用の比率	0.77
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
国内			口	千円	口	千円
		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	－	－	26,400	56,255
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	－	－	8,700	18,199
外国	米国		口	千米ドル	口	千米ドル
		バンガード・リアル・エステート ETF	－	－	690	57
		バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツ ETF	－	－	4,480	174
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	－	－	5,310	379
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	－	－	15,100	665
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	－	－	5,950	285
		バンガード・S&P500 ETF	－	－	2,940	1,140
	ケイマン		口	千円	口	千円
		GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	5,205 (133)	60,000 (－)	5,833	63,000
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	－ (△0.001)	－ (－)	2,590	20,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

該当事項はありません。

■利害関係人との取引状況等（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

該当事項はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第１項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2023年９月25日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	55,860	138,113	4.8
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	69,550	139,586	4.8
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	54,723	614,089	21.3
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	66,055	505,565	17.6
合計	246,188	1,397,355	48.5

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2023年９月25日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	11,630	900	133,743	4.6
バンガード・FTSEエマージング・マーケッツ ETF	9,870	391	58,114	2.0
バンガード・米国トータル債券市場ETF	26,559	1,871	277,934	9.7
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	41,560	1,845	274,021	9.5
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	20,532	988	146,839	5.1
バンガード・S&P500 ETF	8,233	3,268	485,323	16.9
合計	118,384	9,265	1,375,977	47.8

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

（2023年９月25日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	50,032	50,032	49,896

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は9,883,130千口です。

■投資信託財産の構成

（2023年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	2,773,333	95.5
GCIマネープールマザーファンド	49,896	1.7
コール・ローン等、その他	80,974	2.8
投資信託財産総額	2,904,203	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（1,405,927千円）の投資信託財産総額（2,904,203千円）に対する比率は48.4%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝148.50円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	4,210,961,259円
コール・ローン等	80,359,653
投資信託受益証券(評価額)	2,773,333,426
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	49,896,934
未収入金	1,307,371,246
(B) 負債	1,332,686,467
未払金	1,315,890,244
未払解約金	5,714,161
未払信託報酬	10,861,912
未払利息	150
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A－B)	2,878,274,792
元本	2,252,422,669
次期繰越損益金	625,852,123
(D) 受益権総口数	2,252,422,669口
１万口当たり基準価額(C／D)	12,779円

（注）当ファンドの期首元本額は2,549,795,285円、期中追加設定元本額は231,794,020円、期中一部解約元本額は529,166,636円です。

（注）１口当たり純資産額は1.2779円です。

■損益の状況

当期（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	42,578,958円
受取配当金	41,421,602
受取利息	1,234,513
支払利息	△77,157
(B) 有価証券売買損益	24,874,970
売買益	296,028,317
売買損	△271,153,347
(C) 信託報酬等	△22,809,479
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	44,644,449
(E) 前期繰越損益金	19,086,225
(F) 追加信託差損益金	562,121,449
(配当等相当額)	(389,829,305)
(売買損益相当額)	(172,292,144)
(G) 合計 (D＋E＋F)	625,852,123
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	625,852,123
追加信託差損益金	562,121,449
(配当等相当額)	(389,829,146)
(売買損益相当額)	(172,292,303)
分配準備積立金	315,256,842
繰越損益金	△251,526,168

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	28,163,146円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	389,829,146円
信託約款に規定される分配準備積立金	287,093,696円
分配対象収益 （１万口当たり）	705,085,988円 3,130円
分配金額 （１万口当たり）	0円 0円

（安定型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
			口	千円	口	千円
国内		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	－	－	7,500	15,727
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	－	－	2,700	5,575
			口	千米ドル	口	千米ドル
外国	米国	バンガード・リアル・エステート ETF	－	－	450	37
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	－	－	5,550	397
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	－	－	4,390	187
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	－	－	5,940	286
		バンガード・S&P500 ETF	－	－	690	262
			口	千円	口	千円
	ケイマン	GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	1,735	20,000	4,033	46,000
			(64)	(－)		
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	－	－	3,199	25,000
			(△0.001)	(－)		

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況　（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

ファンド名	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	－	－	15,039	15,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第１項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2023年９月25日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	9,890	24,453	2.1
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	13,200	26,492	2.3
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	21,634	242,780	21.0
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	26,294	201,249	17.4
合計	71,019	494,974	42.9

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2023年９月25日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	2,195	169	25,242	2.2
バンガード・米国トータル債券市場ETF	21,170	1,491	221,539	19.2
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	7,846	348	51,731	4.5
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	21,303	1,025	152,353	13.2
バンガード・S&P500 ETF	1,350	535	79,580	6.9
合計	53,864	3,572	530,448	46.0

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

(3) 親投資信託残高

（2023年９月25日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	100,019	84,980	84,751

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は9,883,130千口です。

■投資信託財産の構成

（2023年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,025,423	88.0
ＧＣＩマネープールマザーファンド	84,751	7.3
コール・ローン等、その他	55,054	4.7
投資信託財産総額	1,165,228	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（542,994千円）の投資信託財産総額（1,165,228千円）に対する比率は46.6%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝148.50円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	1,676,925,708円
コール・ローン等	54,937,100
投資信託受益証券(評価額)	1,025,423,167
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	84,751,419
未収入金	511,814,022
(B) 負債	522,893,416
未払金	515,554,275
未払解約金	2,657,721
未払信託報酬	4,461,296
未払利息	124
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A－B)	1,154,032,292
元本	1,051,646,056
次期繰越損益金	102,386,236
(D) 受益権総口数	1,051,646,056口
１万口当たり基準価額(C／D)	10,974円

（注）当ファンドの期首元本額は1,237,915,755円、期中追加設定元本額は57,569,937円、期中一部解約元本額は243,839,636円です。

（注）１口当たり純資産額は1.0974円です。

■損益の状況

当期（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	15,956,346円
受取配当金	15,429,155
受取利息	512,329
支払利息	14,862
(B) 有価証券売買損益	△20,558,320
売買益	80,238,963
売買損	△100,797,283
(C) 信託報酬等	△9,803,097
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△14,405,071
(E) 前期繰越損益金	△15,984,711
(F) 追加信託差損益金	132,776,018
(配当等相当額)	(99,815,969)
(売買損益相当額)	(32,960,049)
(G) 合計(D＋E＋F)	102,386,236
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	102,386,236
追加信託差損益金	132,776,018
(配当等相当額)	(99,815,816)
(売買損益相当額)	(32,960,202)
分配準備積立金	97,449,004
繰越損益金	△127,838,786

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	6,105,451円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	99,815,816円
信託約款に規定される分配準備積立金	91,343,553円
分配対象収益 （１万口当たり）	197,264,820円 1,875円
分配金額 （１万口当たり）	0円 0円

■分配金のお知らせ

	第	8	期
	成　長　型	安　定　型	
１万口当たり分配金（税引前）	0円	0円	

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

［組入投資信託証券の内容］

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2022年７月11日～2023年７月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	414,308,754,442
受取利息	1,389,668
有価証券売買等損益	2,918,261,415,503
派生商品取引等損益	113,824,093,632
その他収益	19,717,369,093
営業収益合計	3,466,113,022,338
営業費用	
支払利息	33,000,767
受託者報酬	3,392,500,043
委託者報酬	8,935,173,962
その他費用	3,324,702,457
営業費用合計	15,685,377,229
営業利益又は営業損失（△）	3,450,427,645,109
経常利益又は経常損失（△）	3,450,427,645,109
当期純利益又は当期純損失（△）	3,450,427,645,109
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	5,661,632,626,495
剰余金増加額又は欠損金減少額	238,174,359,649
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	238,174,359,649
剰余金減少額又は欠損金増加額	318,635,735,150
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	318,635,735,150
分配金	418,573,310,507
期末剰余金又は期末欠損金（△）	8,613,025,585,596

○組入上位10銘柄

2023年７月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.81
2	ソニーグループ	株式	日本円	2.79
3	キーエンス	株式	日本円	2.01
4	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	株式	日本円	2.00
5	日本電信電話	株式	日本円	1.65
6	三菱商事	株式	日本円	1.36
7	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本円	1.35
8	日立製作所	株式	日本円	1.33
9	東京エレクトロン	株式	日本円	1.29
10	任天堂	株式	日本円	1.22
組入銘柄数				2,156銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2023年１月１日～2023年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	6,612,907
Interest	57,777
Securities Lending-Net	438
Total Income	6,671,122
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	9,011
Management and Administrative-Investor Shares	2,068
Management and Administrative-ETF Shares	29,431
Management and Administrative-Admiral Shares	63,056
Management and Administrative-Institutional Select Shares	4,296
Marketing and Distribution-Investor Shares	71
Marketing and Distribution-ETF Shares	7,429
Marketing and Distribution-Admiral Shares	8,808
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	126
Custodian Fees	1,426
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,818
Shareholders' Reports-Admiral Shares	900
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	—
Trustees' Fees and Expenses	209
Other Expenses	13
Total Expenses	128,663
Expenses Paid Indirectly	(111)
Net Expenses	128,552
Net Investment Income	**6,542,570**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	4,465,416
Futures Contracts	152,413

Swap Contracts	3,298
Realized Net Gain (Loss)	**4,621,127**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	115,221,713
Futures Contracts	117,764
Swap Contracts	(1,385)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**115,338,092**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**126,501,789**

○組入上位10銘柄

2023年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Apple Inc.	株式	米ドル	7.67
2	Microsoft Corp.	株式	米ドル	6.77
3	Amazon.com Inc.	株式	米ドル	3.11
4	NVIDIA Corp.	株式	米ドル	2.80
5	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	1.90
6	Tesla Inc.	株式	米ドル	1.89
7	Facebook Inc. Class A	株式	米ドル	1.70
8	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	1.65
9	Berkshire Hathaway Inc. Class B	株式	米ドル	1.63
10	UnitedHealth Group Inc.	株式	米ドル	1.20
組入銘柄数				505銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2023年１月１日～2023年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	3,138,414
Interest	30,071
Securities Lending-Net	25,411
Total Income	3,193,896
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	5,636
Management and Administrative-Investor Shares	8
Management and Administrative-ETF Shares	18,211
Management and Administrative-Admiral Shares	6,229
Management and Administrative-Institutional Shares	2,463
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,789
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,006
Marketing and Distribution-Admiral Shares	778
Marketing and Distribution-Institutional Shares	264
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	259
Custodian Fees	2,500
Shareholders' Reports-Investor Shares	－
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,269
Shareholders' Reports-Admiral Shares	152
Shareholders' Reports-Institutional Shares	51
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	64
Trustees' Fees and Expenses	42
Professional Services	10,485
Other Expenses	71
Total Expenses	52,278
Expenses Paid Indirectly	(48)

Net Expenses	52,230
Net Investment Income	**3,141,666**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(337,040)
Futures Contracts	161,139
Forward Currency Contracts	(14,656)
Foreign Currencies	(3,690)
Realized Net Gain (Loss)	**(194,247)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	13,580,302
Futures Contracts	83,812
Forward Currency Contracts	(6,356)
Foreign Currencies	(3,893)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**13,653,865**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**16,601,284**

○組入上位10銘柄

2023年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.49
2	ASML Holding NV	株式	ユーロ	1.32
3	Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	韓国ウォン	1.21
4	Novo Nordisk A/S Class B	株式	デンマーククローネ	1.17
5	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	株式	ユーロ	1.08
6	AstraZeneca plc	株式	英ポンド	0.98
7	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	0.98
8	Shell plc	株式	英ポンド	0.94
9	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.94
10	Toyota Motor Corp.	株式	日本円	0.89
組入銘柄数				4,045銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2022年11月１日～2023年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	946,249
Non-Cash Dividends	201,538
Interest	34,502
Securities Lending-Net	18,458
Total Income	1,200,747
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,692
Management and Administrative-Investor Shares	126
Management and Administrative-ETF Shares	17,151
Management and Administrative-Admiral Shares	7,697
Management and Administrative-Institutional Shares	2,258
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	985
Marketing and Distribution-Investor Shares	3
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,238
Marketing and Distribution-Admiral Shares	420
Marketing and Distribution-Institutional Shares	132
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	69
Custodian Fees	9,397
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	1
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	1,838
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	181
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	47
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Plus Shares	25
Trustees' Fees and Expenses	21
Other Expenses	155
Total Expenses	43,436
Expenses Paid Indirectly	(147)

Net Expenses	43,289
Net Investment Income	**1,157,458**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(983,148)
Futures Contracts	(7,048)
Swap Contracts	66,651
Forward Currency Contracts	(8,001)
Foreign Currencies	40,069
Realized Net Gain (Loss)	**(891,477)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	12,368,028
Futures Contracts	100,546
Swap Contracts	6,087
Forward Currency Contracts	12,576
Foreign Currencies	(24,880)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**12,462,357**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**12,728,338**

○組入上位10銘柄

2023年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾ドル	4.63
2	Tencent Holdings Ltd.	株式	香港ドル	3.68
3	Alibaba Group Holding Ltd.	株式	香港ドル	2.14
4	Reliance Industries Ltd.	株式	インドルピー	1.34
5	Meituan Dianping Class B	株式	香港ドル	1.11
6	China Construction Bank Corp. Class H	株式	香港ドル	0.86
7	Housing Development Finance Corp. Ltd.	株式	インドルピー	0.83
8	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd. ADR	株式	米ドル	0.80
9	Vale SA	株式	ブラジルレアル	0.78
10	Infosys Ltd.	株式	インドルピー	0.76
組入銘柄数				5,710銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2023年１月１日～2023年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	4,360,793
Total Income	4,360,793
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,752
Management and Administrative-Investor Shares	549
Management and Administrative-ETF Shares	9,338
Management and Administrative-Admiral Shares	19,969
Management and Administrative-Institutional Shares	5,877
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	3,582
Management and Administrative-Institutional Select Shares	1,150
Marketing and Distribution-Investor Shares	20
Marketing and Distribution-ETF Shares	2,205
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,706
Marketing and Distribution-Institutional Shares	763
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	560
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	41
Custodian Fees	310
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	911
Shareholders' Reports-Admiral Shares	400
Shareholders' Reports-Institutional Shares	193
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	81
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	－
Trustees' Fees and Expenses	75
Other Expenses	23
Total Expenses	51,506
Expenses Paid Indirectly	(59)

Net Expenses	51,447
Net Investment Income	**4,309,346**
Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	**(1,725,957)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	**3,757,373**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**6,340,762**

○組入上位10銘柄

2023年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	United States Treasury Note/Bond 2.625% 07/31/2029	債券	米ドル	0.59
2	United States Treasury Note/Bond 0.75% 04/30/2026	債券	米ドル	0.59
3	United States Treasury Note/Bond 1.375% 11/15/2031	債券	米ドル	0.49
4	United States Treasury Note/Bond 4.125% 11/15/2032	債券	米ドル	0.48
5	United States Treasury Note/Bond 1.875% 02/15/2032	債券	米ドル	0.48
6	United States Treasury Note/Bond 2.75% 08/15/2032	債券	米ドル	0.47
7	United States Treasury Note/Bond 2% 08/15/2025	債券	米ドル	0.47
8	United States Treasury Note/Bond 1.25% 04/30/2028	債券	米ドル	0.45
9	United States Treasury Note/Bond 3.5% 02/15/2033	債券	米ドル	0.41
10	United States Treasury Note/Bond 1.25% 08/15/2031	債券	米ドル	0.40
組入銘柄数				10,543銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2022年11月１日～2023年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	682,861
Total Income	682,861
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,891
Management and Administrative-Investor Shares	32
Management and Administrative-ETF Shares	11,924
Management and Administrative-Admiral Shares	11,121
Management and Administrative-Institutional Shares	3,150
Marketing and Distribution-Investor Shares	2
Marketing and Distribution-ETF Shares	948
Marketing and Distribution-Admiral Shares	533
Marketing and Distribution-Institutional Shares	223
Custodian Fees	1,408
Shareholders' Reports-Investor Shares	—
Shareholders' Reports-ETF Shares	899
Shareholders' Reports-Admiral Shares	157
Shareholders' Reports-Institutional Shares	9
Trustees' Fees and Expenses	18
Other Expenses	27
Total Expenses	33,342
Expenses Paid Indirectly	(54)
Net Expenses	33,288
Net Investment Income	**649,573**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(2,833,301)
Futures Contracts	(33,031)

Forward Currency Contracts	(8,327,099)
Foreign Currencies	1,711,496
Realized Net Gain (Loss)	**(9,481,935)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	11,328,336
Futures Contracts	4,040
Forward Currency Contracts	26,534
Foreign Currencies	98,331
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**11,457,241**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**2,624,879**

○組入上位10銘柄

2023年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Bundesobligation 0% 10/10/2025	債券	ユーロ	0.45
2	Spain Government Bond 0% 01/31/2026	債券	ユーロ	0.38
3	United Kingdom Gilt 0.25% 01/31/2025	債券	英ポンド	0.34
4	United Kingdom Gilt 4.125% 01/29/2027	債券	英ポンド	0.32
5	French Republic Government Bond OAT 0% 02/25/2027	債券	ユーロ	0.31
6	Spain Government Bond 0% 01/31/2028	債券	ユーロ	0.30
7	French Republic Government Bond OAT 0% 02/25/2025	債券	ユーロ	0.30
8	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro 2.8% 06/15/2029	債券	ユーロ	0.27
9	French Republic Government Bond OAT 0% 03/25/2025	債券	ユーロ	0.27
10	French Republic Government Bond OAT 0.75% 05/25/2028	債券	ユーロ	0.26
組入銘柄数				6,898銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2023年２月11日～2023年８月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	9,356,589,484
受取利息	3,079
有価証券売買等損益	15,607,202,216
派生商品取引等損益	424,313,290
その他収益	185,284,904
営業収益合計	25,573,392,973
営業費用	
支払利息	908,927
受託者報酬	79,745,619
委託者報酬	331,679,371
その他費用	73,880,008
営業費用合計	486,213,925
営業利益又は営業損失（△）	25,087,179,048
経常利益又は経常損失（△）	25,087,179,048
当期純利益又は当期純損失（△）	25,087,179,048
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	176,833,637,490
剰余金増加額又は欠損金減少額	16,695,347,060
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	16,695,347,060
剰余金減少額又は欠損金増加額	7,428,504,916
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	7,428,504,916
分配金	9,051,916,316
期末剰余金又は期末欠損金（△）	202,135,742,366

○組入上位10銘柄

2023年８月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	日本ビルファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	6.6%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人　　投資証券	投資証券	日本円	5.5%
3	野村不動産マスターファンド投資法人　　投資証券	投資証券	日本円	5.1%
4	日本プロロジスリート投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.7%
5	日本都市ファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.4%
6	ＧＬＰ投資法人　　投資証券	投資証券	日本円	4.3%
7	大和ハウスリート投資法人　　投資証券	投資証券	日本円	3.9%
8	オリックス不動産投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.4%
9	ユナイテッド・アーバン投資法人　　投資証券	投資証券	日本円	3.2%
10	アドバンス・レジデンス投資法人　　投資証券	投資証券	日本円	2.9%
組入銘柄数				60銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2023年２月１日～2023年７月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	851,077
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	161,605
Interest-Affiliated Issuers	8,377
Securities Lending-Net	760
Total Income	1,021,819
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	674
Management and Administrative-Investor Shares	120
Management and Administrative-ETF Shares	16,838
Management and Administrative-Admiral Shares	10,574
Management and Administrative-Institutional Shares	4,250
Marketing and Distribution-Investor Shares	4
Marketing and Distribution-ETF Shares	838
Marketing and Distribution-Admiral Shares	552
Marketing and Distribution-Institutional Shares	180
Custodian Fees	44
Shareholders' Reports-Investor Shares	－
Shareholders' Reports-ETF Shares	655
Shareholders' Reports-Admiral Shares	179
Shareholders' Reports-Institutional Shares	73
Trustees' Fees and Expenses	17
Other Expenses	30
Total Expenses	35,028
Net Investment Income	**986,791**
Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received-Unaffiliated Issuers	168,393
Capital Gain Distributions Received-Vanguard Real Estate II Index Fund	－

Investment Securities Sold-Unaffiliated Issuers[1]	(94,554)
Investment Securities Sold-Affiliated Issuers	24
Investment Securities Sold-Vanguard Real Estate II Index Fund	—
Futures Contracts	99
Swap Contracts	21,755
Realized Net Gain (Loss)	**95,717**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities-Unaffiliated Issuers	(3,716,698)
Investment Securities-Affiliated Issuers	(46)
Investment Securities-Vanguard Real Estate II Index Fund	(527,018)
Swap Contracts	(20,545)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(4,264,307)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(3,181,799)**

○組入上位10銘柄

2023年７月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Prologis Inc.	投資証券	米ドル	7.53
2	American Tower Corp.	投資証券	米ドル	5.79
3	Equinix Inc.	投資証券	米ドル	4.95
4	Crown Castle Inc.	投資証券	米ドル	3.07
5	Public Storage	投資証券	米ドル	2.91
6	Realty Income Corp.	投資証券	米ドル	2.63
7	Simon Property Group Inc.	投資証券	米ドル	2.58
8	Welltower Inc.	投資証券	米ドル	2.57
9	Digital Realty Trust Inc.	投資証券	米ドル	2.25
10	CoStar Group Inc.	投資証券	米ドル	2.23
組入銘柄数				164銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書　2022年６月１日～2023年５月31日

（単位：USD）

Realised gain/loss	
Realised gain/loss fx forward	(1,391,597.80)
Realised gain/loss fx spot	172,289.44
Realised gain/loss mutual funds	2,327,972.04
	1,108,663.68
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss - balance sheet	(192,906.15)
Unrealised p/l forward fx	(375,636.56)
Unrealised p/l settled mutual funds	442,739.04
Unrealised p/l spot fx	(0.02)
	(125,803.69)
Interest income	
Interest income investments	233,047.42
	233,047.42
Other expenses	
Administration disbursements	(1,202.18)
Administration fee expense	(12,021.85)
Audit fee	(7,721.03)
Bank charges	(1,118.62)
Board Meeting expense	(535.62)
CRS Services Expense	(1,781.44)
FATCA Services fee expense	(2,928.73)
Financial statement prep exp	(5,891.49)
Legal fee	(9,166.97)
License fee	(5,812.67)
MLRO Fee Expense	(976.30)
Regulatory Fee Expense	(1,605.72)
Trustee Fees Expense	(6,119.34)
	(56,881.96)
Investment Expenses	
Interest Expense	(26.09)

	(26.09)
Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(431,732.10)
Management Fees Expense	(208,647.56)
	(640,379.66)
NET PROFIT/LOSS FOR THE PERIOD	**518,619.70**

○組入上位10銘柄

2023年５月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	2-Year T-Note Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	93.6
2	Euro STOXX 50 Index Futures Jun23	株価指数先物	EUR	ドイツ	44.0
3	E-mini Russell 2000 Index Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	33.2
4	10-Year T-Note Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	24.5
5	TOPIX Futures Jun23	株価指数先物	JPY	日本	23.0
6	Long Gilt Futures Sep23	債券先物	GBP	イギリス	15.9
7	Goldman Sachs Funds US Liquid Reserves- I	MMF	USD	アメリカ	15.5
8	CAC 40 Index Future Jun23	株価指数先物	EUR	フランス	14.4
9	U.S. Treasury Bond Futures Sep23	債券先物	USD	アメリカ	4.0
10	E-mini Nasdaq-100 Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	1.8
組入銘柄数					11銘柄

■GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物・通貨先物・商品先物、為替等
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書　2022年４月１日～2023年３月31日

（単位：Yen）

INVESTMENT LOSS	
Change in fair value of financial assets and liabilities at fair value through profit or loss	(298,260,346)
Interest income	6,378,378
Total investment loss	**(291,881,968)**
EXPENSES	
Interest expense	6,766,057
Management fees	21,661,852
Performance fee	(67,077)
Administration fees	5,505,011
Trustee fees	2,056,103
Bank and broker charges	924,367
Audit fees	2,887,241
Other professional fees	1,219,189
Regulatory fees	704,210
Transaction cost	2,099,463
Other expenses	2,781,796
Total expenses	**46,538,212**
Net loss for the period	**(338,420,180)**
Other comprehensive income	-
Total comprehensive loss	**(338,420,180)**

○組入上位10銘柄

2023年３月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	2-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	74.3
2	5-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	69.2
3	Euro-Bobl Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	35.8
4	10-Year T-Note Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	23.9
5	Euro-Bund Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	18.9
6	U.S. Treasury Bond Futures Jun23	債券先物	USD	アメリカ	17.8
7	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun23	株価指数先物	CAD	カナダ	12.9
8	Euro-Buxl Futures Jun23	債券先物	EUR	ドイツ	11.0
9	DAX Futures Jun23	株価指数先物	EUR	ドイツ	6.9
10	E-mini Nasdaq-100 Futures Jun23	株価指数先物	USD	アメリカ	6.4
組入銘柄数					21銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第７期（決算日　2023年９月25日）

＜計算期間　2022年９月27日～2023年９月25日＞

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年３月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	株式先物比率	純資産総額
		期中騰落率				
	円	%	%	%	%	百万円
３期（2019年９月25日）	9,991	△0.0	－	－	－	21,393
４期（2020年９月25日）	9,986	△0.1	－	－	－	32,651
５期（2021年９月27日）	9,982	△0.0	－	－	－	50,665
６期（2022年９月26日）	9,977	△0.1	－	－	－	69,601
７期（2023年９月25日）	9,973	△0.0	－	－	－	9,856

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

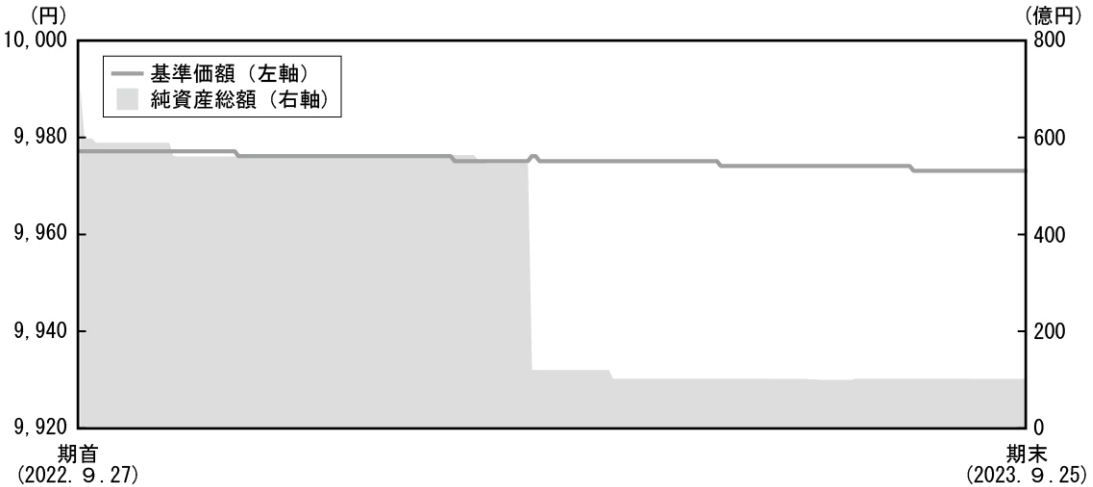
■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	
		騰落率
（期首）	円	%
2022年９月26日	9,977	－
９月末	9,977	0.0
10月末	9,977	0.0
11月末	9,976	△0.0
12月末	9,976	△0.0
2023年１月末	9,976	△0.0
２月末	9,975	△0.0
３月末	9,975	△0.0
４月末	9,975	△0.0
５月末	9,975	△0.0
６月末	9,974	△0.0
７月末	9,974	△0.0
８月末	9,973	△0.0
（期末）		
2023年９月25日	9,973	△0.0

（注）騰落率は期首比です。

運用経過

■基準価額等の推移



期　　首：9,977円
期　　末：9,973円
騰 落 率：△0.0%

■基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中を通してマイナスに推移したため、基準価額は9,977円から9,973円に４円の値下がりとなりました。

■投資環境

・国内短期金融市場について

現在の日銀によるマイナス金利政策を背景として、国庫短期証券３ヶ月利回りおよび無担保コール翌日物金利のレートはマイナス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ△0.18%、△0.04%となっております。

また当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券３ヶ月利回りおよびコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■ポートフォリオについて

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行ないました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

引き続きCP現先取引などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行ないますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■１万口当たりの費用明細

項目	第７期 2022年９月27日～2023年９月25日		項目の概要
	金額（円）	比率（％）	
(a) 売買委託手数料	―	―	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 期中の平均基準価額は9,975円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 （その他）	0 (0)	0.000 (0.000)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	0	0.000	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

■売買及び取引の状況

その他有価証券

（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

		買付金額	売付金額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	7,108,327,378	7,163,318,500

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内その他有価証券

（2023年９月25日現在）

銘柄	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	8,000,178	81.2

（注）比率は純資産総額に対する評価額の比率です。
（注）評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

（2023年９月25日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
その他有価証券	8,000,178	81.2
コール・ローン等、その他	1,856,173	18.8
投資信託財産総額	9,856,351	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	9,856,351,475円
コール・ローン等	1,856,173,444
その他有価証券	8,000,178,031
(B) 負債	5,543
未払利息	5,543
(C) 純資産総額(A－B)	9,856,345,932
元本	9,883,130,078
次期繰越損益金	△26,784,146
(D) 受益権総口数	9,883,130,078口
１万口当たり基準価額(C／D)	9,973円

（注）当ファンドの期首元本額は69,760,240,208円、期中追加設定元本額は914,400,714円、期中一部解約元本額は60,791,510,844円です。
（注）2023年９月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。
- GCIマネープールファンド（適格機関投資家専用） 6,784,733,281円
- GCI先進国国債インカムファンド クラスA（適格機関投資家専用） 1,733,455,273円
- GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08（適格機関投資家専用） 731,428,717円
- GCIシステマティックマクロファンドV5 クラスA（適格機関投資家専用） 498,499,918円
- GCIエンダウメントファンド（安定型） 84,980,868円
- GCIエンダウメントファンド（成長型） 50,032,021円

（注）１口当たり純資産額は、0.9973円です。

■損益の状況

（2022年９月27日から2023年９月25日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	△14,679,277円
受取利息	△11,052,100
支払利息	△3,627,177
(B) その他費用等	△114,376
(C) 当期損益金(A+B)	△14,793,653
(D) 前期繰越損益金	△158,979,514
(E) 追加信託差損益金	△2,238,962
(F) 解約差損益金	149,227,983
(G) 合計(C+D+E+F)	△26,784,146
次期繰越損益金(G)	△26,784,146

（注）(E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注）(F) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

運用報告書（全体版）

GCIエンダウメントファンド
（成長型／安定型）

第７期（決算日　2022年９月26日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	原則として無期限（2015年９月25日設定）	
運用方針	成　長　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
	安　定　型	投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ・NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 ・バンガード・S&P500 ETF ・バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF ・バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF ・バンガード・米国トータル債券市場ETF ・バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） ・NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信 ・バンガード・リアル・エステート ETF ・GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA ・GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA ・GCIマネープールマザーファンド	
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。	
分配方針	年１回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。	

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」は、このたび第７期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社GCIアセット・マネジメント
東京都千代田区大手町2-6-4
お問い合わせ先
クライアント・リレーションズ・グループ
TEL：03-6665-6952（営業日の９:00～17:00）
URL：https://www.gci.jp

（成長型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
３期（2018年９月25日）	12,444	0	9.3	87.8	3,747
４期（2019年９月25日）	12,637	0	1.6	94.5	4,072
５期（2020年９月25日）	12,077	0	△4.4	90.6	4,079
６期（2021年９月27日）	13,824	0	14.5	96.0	3,804
７期（2022年９月26日）	12,557	0	△9.2	96.4	3,201

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2021年９月27日	13,824	－	96.0
９月末	13,593	△1.7	96.0
10月末	13,774	△0.4	95.0
11月末	13,789	△0.3	96.0
12月末	14,088	1.9	95.6
2022年１月末	13,419	△2.9	97.0
２月末	13,374	△3.3	95.5
３月末	13,758	△0.5	92.9
４月末	13,217	△4.4	95.5
５月末	13,112	△5.2	94.4
６月末	12,800	△7.4	95.6
７月末	13,078	△5.4	94.3
８月末	12,969	△6.2	95.0
（期末）			
2022年９月26日	12,557	△9.2	96.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

（安定型）

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税込分配金	期中騰落率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
３期（2018年９月25日）	11,565	0	6.7	92.0	4,672
４期（2019年９月25日）	11,804	0	2.1	87.0	3,023
５期（2020年９月25日）	11,351	0	△3.8	87.0	2,342
６期（2021年９月27日）	12,106	0	6.7	90.0	1,998
７期（2022年９月26日）	11,108	0	△8.2	89.9	1,375

（注）基準価額の期中騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■当期中の基準価額等の推移

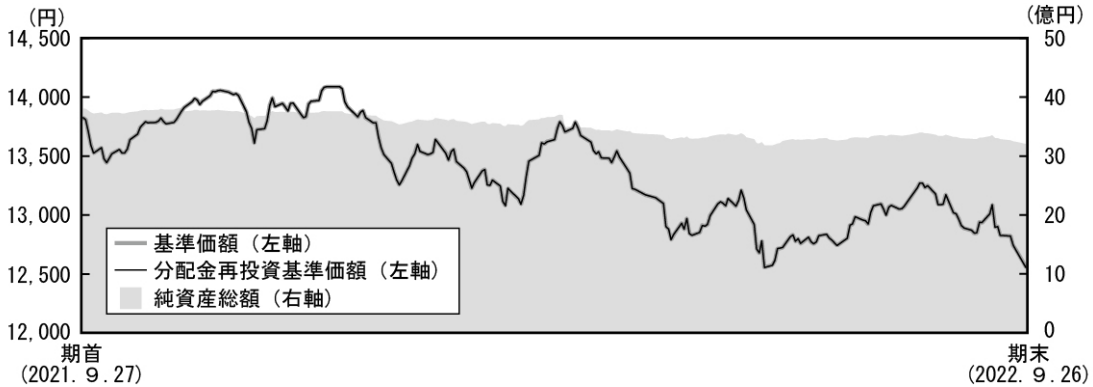
年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
（期首）	円	%	%
2021年９月27日	12,106	―	90.0
９月末	11,948	△1.3	89.2
10月末	11,992	△0.9	88.4
11月末	12,047	△0.5	89.9
12月末	12,200	0.8	89.9
2022年１月末	11,763	△2.8	89.6
２月末	11,699	△3.4	88.6
３月末	11,879	△1.9	85.3
４月末	11,527	△4.8	89.6
５月末	11,444	△5.5	88.5
６月末	11,287	△6.8	89.3
７月末	11,462	△5.3	87.7
８月末	11,352	△6.2	89.0
（期末）			
2022年９月26日	11,108	△8.2	89.9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

運用経過

（成長型）

■基準価額等の推移



期　　首：13,824円
期　　末：12,557円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　△9.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

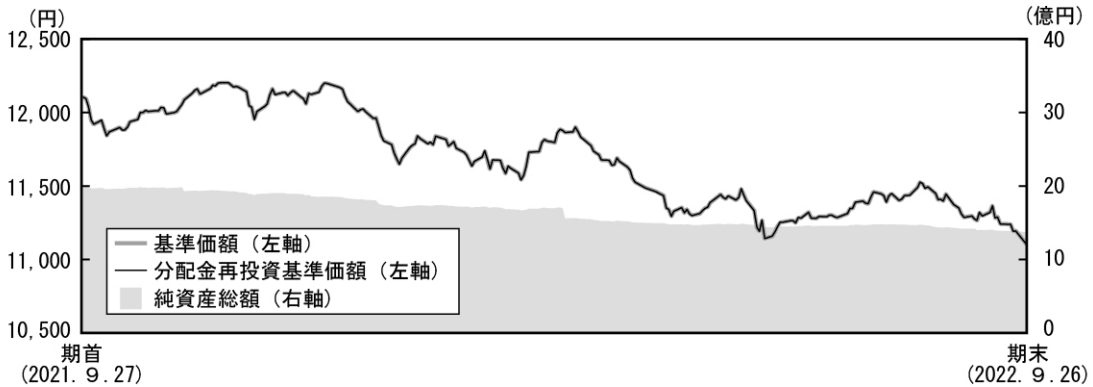
GCIエンダウメントファンド（成長型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△9.2%となりました。

当期間は、高水準のインフレを背景に欧米中央銀行が積極的な金融引き締めを行ったことなどを受け、グローバルで金利は急上昇（債券価格は下落）し、株式市場も大きく下落する展開となり、ファンドの基準価額は下落しました。株式市場は、金利の上昇を受けハイテク株を中心に米国株式が大幅に下落し、欧州株式もロシアのウクライナ侵攻を受けたインフレ・景気減速懸念から大幅な下落となったことなどから、株式は基準価額にマイナスに寄与しました。債券市場は、インフレの一段の高まりにより欧米中央銀行の金融引き締めが加速し、グローバルで国債利回りは大幅に上昇し、クレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）も拡大したことから大幅な下落となり、債券は基準価額に大きくマイナスに寄与しました。REIT市場は、金利上昇や株価下落を受けた投資家のリスク回避の動きから下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いましたが、米ドル高・円安の動きなどを捉えることができた「GCI システマティック・マクロ ファンド Vol10 クラスA」が基準価額にプラスに寄与したものの、株安・債券安が大きく進むなかで、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が基準価額にマイナスに寄与したため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（安定型）

■基準価額等の推移



期　　首：12,106円
期　　末：11,108円（既払分配金（税引前）：0円）
騰 落 率：　△8.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

GCIエンダウメントファンド（安定型）の基準価額は下落し、当期間のリターンは△8.2%となりました。

当期間は、高水準のインフレを背景に欧米中央銀行が積極的な金融引き締めを行ったことなどを受け、グローバルで金利は急上昇（債券価格は下落）し、株式市場も大きく下落する展開となり、ファンドの基準価額は下落しました。株式市場は、金利の上昇を受けハイテク株を中心に米国株式が大幅に下落し、欧州株式もロシアのウクライナ侵攻を受けたインフレ・景気減速懸念から大幅な下落となったことなどから、株式は基準価額にマイナスに寄与しました。債券市場は、インフレの一段の高まりにより欧米中央銀行の金融引き締めが加速し、グローバルで国債利回りは大幅に上昇し、クレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）も拡大したことから大幅な下落となり、債券は基準価額に大きくマイナスに寄与しました。REIT市場は、金利上昇や株価下落を受けた投資家のリスク回避の動きから下落したことから、REITは基準価額にマイナスに寄与しました。当ファンドが特徴としているオルタナティブ戦略は、２戦略に分散して投資を行いましたが、米ドル高・円安の動きなどを捉えることができた「GCI システマティック・マクロファンド Vol10 クラスA」が基準価額にプラスに寄与したものの、株安・債券安が大きく進むなかで、複数のサブ戦略から構成される「GCI ディバーシファイドアルファファンド クラスA」が基準価額にマイナスに寄与したため、オルタナティブ戦略全体では基準価額にマイナスに寄与しました。

詳しくは「投資環境」をご参照ください。

（成長型）／（安定型）

■投資環境

【先進国株式】

先進国株式市場は下落しました。期初から2022年初までは堅調に推移しましたが、2022年に入りインフレ懸念から米国長期金利が上昇し始めると、ハイテク株を中心に米国株式市場が下落する不安定な展開となりました。２月のロシアによるウクライナ侵攻後は、資源価格高騰などを背景としたインフレ懸念の一段の高まりから、米連邦準備制度理事会（FRB）が積極的な金融引き締めを進めたため、米国株式市場は下落する展開が継続しました。欧州株式市場は、ロシアのウクライナ侵攻を受け大幅に下落した後も、欧州中央銀行（ECB）の金融引き締めや、ロシアへの経済制裁の影響によるエネルギー不安、景気後退懸念などから軟調な展開が継続しました。国内株式市場は、円安進行による企業業績の改善期待などが支えとなり欧米株式に比べると底堅く推移しましたが、欧米株式に連れて下落しました。

【新興国株式】

新興国株式市場は下落しました。期初から2022年初までは横ばい圏での推移が続きましたが、2022年に入り新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株の感染が中国国内でも拡大すると、じりじりと下落する展開となりました。ゼロコロナ政策をとる中国では行動制限を強化する動きが広がり、春先にかけては上海など主要都市でもロックダウン（都市封鎖）が行われたことから、景気減速懸念が強まり大きく下落しました。その後は、６月からロックダウンが解除される見通しとなり経済活動の再開が期待されたことなどから買い戻される場面もみられたものの、期末にかけては再び下落基調が強まりました。

【先進国債券】

先進国債券市場は下落しました。期初から2022年初までは、オミクロン株の出現による先行き懸念が金利上昇の抑制要因となり国債利回りは落ち着いて推移しましたが、2022年に入ると、インフレ懸念の高まりからFRBが金融引き締めに積極的なタカ派姿勢を強めたため国債利回りは急上昇（債券価格は下落）する展開となりました。２月のロシアのウクライナ侵攻により資源価格が高騰しインフレ懸念が一段と高まると、世界の主要中央銀行はインフレを抑制する姿勢を強め、大幅な利上げを継続的に実施しました。期の後半にかけては、積極的な金融引き締めが景気後退を招くとの警戒から国債利回りの上昇が一服する場面もみられましたが、インフレへの警戒は根強く、国債利回りは上昇基調で推移しました。クレジット・スプレッド（企業等の信用力を示す、国債に対する上乗せ利回り）も、欧米中央銀行の金融引き締めや景気減速への警戒などを受け拡大基調で推移しました。

【REIT市場】

REIT市場はまちまちとなりました。米国REIT市場は、FRBの積極的な金融引き締め懸念が高まるなかでも期の前半は堅調に推移しましたが、期の半ば以降は、米国金利の急上昇や株式市場の大幅下落を受け投資家のリスク回避の動きが強まり下落する展開となりました。国内REIT市場も下落しましたが、新型コロナウイルスの感染が再拡大しても行動制限は行われず経済活動の再開が優先さ

れたことや、日銀が現行の金融緩和政策を維持したことなどを受け、底堅く推移しました。

【オルタナティブ】

オルタナティブ戦略の代表格であるヘッジファンド市場の値動きを示すHFRX Global Hedge Fund Indexの当期間のリターンは△4.6％となりました。戦略別では、株式・債券、通貨ともに一方向の動きが発生した市場環境のなかで、相場のトレンドを効果的に捉えることができたCTA戦略や絶対収益戦略などがプラスのリターンを獲得しアウトパフォームした一方、金利急上昇やクレジット・スプレッドの急拡大の影響を受け、債券・クレジット戦略やエマージング戦略などがマイナスのリターンとなりアンダーパフォームしました。

【為替相場】

ドル円相場は、期の前半は１ドル＝115円前後での推移が継続しましたが、2022年３月に入り米国長期金利が上昇すると日米金利差拡大から１ドル＝130円台まで円安が急速に進行しました。その後も、FRBがインフレ抑制のために大幅な利上げを継続する一方、日銀は金融緩和政策を維持する姿勢を堅持したことから、日米の金融政策の方向性の違いも鮮明となり、期の後半にかけては、一時１ドル＝145円台と約24年ぶりの水準まで一段と円安が進行し、政府・日銀は円買い・ドル売りの為替介入を実施しました。当ファンドはドル建て資産を保有していますが、為替リスクをヘッジしているため、為替市場の動向による影響は限定的です。

■当該投資信託のポートフォリオ

（成長型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを増やしつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「当該投資信託のデータ」の「当該投資信託の組入資産の内容」をご参照ください。

（安定型）

主として、各国のETFとヘッジファンドに投資しており、期初に定めた基本資産配分比率に従って運用を行いました。この基本資産配分比率は、長期間にわたり安定したパフォーマンスを実現してきた米国名門大学の基金（エンダウメント）が実践してきた投資手法・スタイルを模範としており、投資資産のうちリスク資産のウエイトを抑制しつつ、伝統的資産に加えてオルタナティブ資産・戦略を活用して分散されたポートフォリオを構築し、信託財産の長期的な成長を目指して安定的な運用を行いました。

組入ファンドの当期末時点における組入比率については、後掲の「当該投資信託のデータ」の「当該投資信託の組入資産の内容」をご参照ください。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

（成長型）／（安定型）

各ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■分配金

（成長型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第７期
		2021年９月28日～2022年９月26日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（%）	―
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	2,999

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（安定型）

収益分配金については、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳】　（単位：１万口当たり・税引前）

項目		第７期
		2021年９月28日～2022年９月26日
当期分配金	（円）	―
（対基準価額比率）	（%）	―
当期の収益	（円）	―
当期の収益以外	（円）	―
翌期繰越分配対象額	（円）	1,814

（注）円未満は切り捨てているため、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
（注）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

（成長型）／（安定型）

当ファンドは例年９月に基本資産配分の点検を行っています。その前提となるビッグ・ピクチャー（10年程度の時間軸でマクロ環境を俯瞰した投資環境の認識）ですが、2020年９月以来挙げてきた２つの潜在リスクが顕在化した結果、ディスインフレと金利低下には終止符が打たれました。

１．顕在化したリスクの１つ目はインフレです。2008年以降の主要国の拡張的財政金融政策は、債務の増大とあらゆる資産価格の上昇をもたらしましたが、コロナショックはこうした未曾有の政策対応を一層加速させることとなり、主要国の金利がほぼ消失しました。しかし、コロナ禍からの回復に伴い、インフレ圧力が顕在化し、FRBなど中央銀行はその対応で後手に回りました。過去40年間近く、グローバル化・市場経済の浸透・情報通信革命に支えられたディスインフレ環境を礎に緩和的な財政金融政策が採られ、政策的に不人気な財政規律は緩み、中央銀行をインフレファイターから市場の番人と化す格好で、冷戦終結という平和の配当を享受してきた時代が終焉したといえます。ウクライナ情勢や米中摩擦など地政学要因をインフレの原因とする見方も根強いですが、そもそも、長期的にみると焚き木は乾き切っていたとみることもできます。

２．顕在化したリスクの２つ目は地政学リスクと中国経済の不振です。ロシアがウクライナに侵攻し、中国は台湾情勢など対外強硬姿勢を強めています。さらに、グローバル経済への影響が大きくなった中国では、共産党政権による経済活動へのさまざまな規制強化と厳格なコロナ対策が経済活動の足かせとなっています。グローバルなサプライ・チェーンの分断や一次資源価格の急騰が、インフレ圧力につながり、乾き切った焚き木に点火しました。

３．長く続いたグローバル化が格差拡大や内向き志向などの副作用を増長させた結果、その反動が顕在化していますが、それでもなお、人類の自由への希求と技術革新が停滞するとは考えにくく、グローバル化という太く大きな潮流自体は不変だと考えています。デジタル化（DX）や脱炭素などを強力なドライバーとして、紆余曲折を経ながらもグローバル経済は成長を続けていくでしょう。

市場コンセンサスは、各国政策当局が適切に対応してコロナ禍からの脱却とインフレの鎮静化に成功し、経済は軟着陸に成功するというものです。しかしながら、市場参加者としては、ボラティリティの高い状況がまだまだ続きそうであること、また、場合によっては予想外の調整の可能性も念頭に置く必要があるでしょう。経済政策だけでなく、内政・外交面でも、短期的な痛みを回避して宥和的な人気とりに走ると、長期的には高いコスト（代償）を払うことを歴史が示している点には十分留意しておきたいと思います。

考え得る最善の対応のひとつは、「分散」とそれに基づくリスク管理です。当ファンドは、どのような市場環境であっても、下落リスクを想定の範囲内に抑制することに努め、資産価値の保全を最優先しながら、人類とグローバル経済の成長をリターンの源泉として、長期的安定的な成長を目指してまいります。

ビッグ・ピクチャーを前提に、2022年９月は年１回の基本資産配分の点検を行いました。ファンドのリスク水準は概ね想定通りであることから、大枠としての基本資産配分（株式、債券、REIT、ヘッジファンドの配分）は大きく変更はしなかったものの、先行きの不確実性に備える変更を行いました。内容としては、伝統的資産をそれぞれ縮小し、絶対収益の獲得や下落相場でのポートフォリオ耐性を高める効果が期待されるヘッジファンドの組み入れ比率を36.5％から40.0％へ引き上げました。これは、足元の市場環境がウクライナ危機の勃発など、１年前とは大きく環境が変化した

中で先行きの不確実性はより高まっていることから、伝統的資産よりもヘッジファンドの方が高いリターンが期待できると考えたからです。

■１万口当たりの費用明細

（成長型）

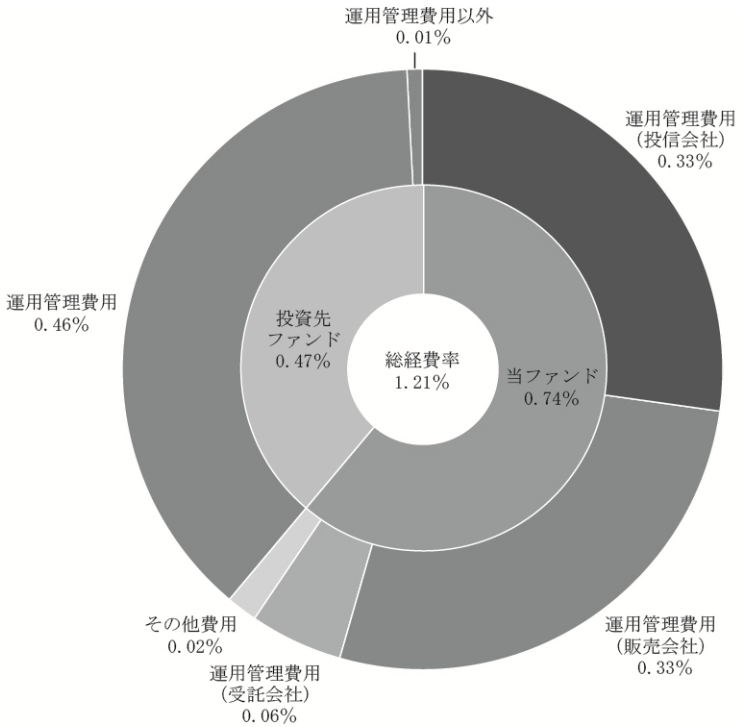
項目	第７期 2021年９月28日～2022年９月26日		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	96円	0.713%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,414円です。
（投信会社）	(44)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(44)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.016	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(2)	(0.016)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	3	0.024	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.012)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	101	0.753	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（成長型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.21%です。



（単位：%）

総経費率（①+②+③）	1.21
①このファンドの費用の比率	0.74
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.46
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（安定型）

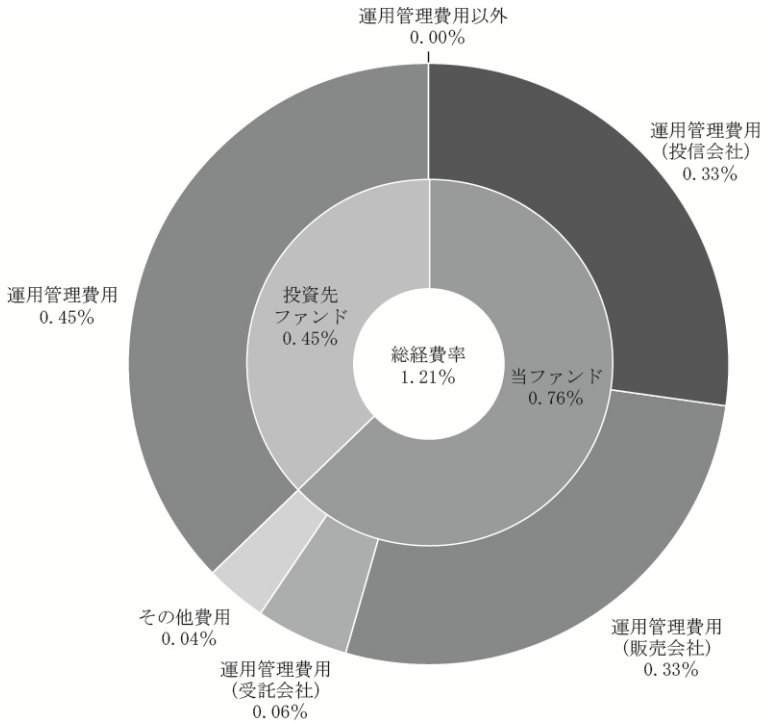
項目	第７期 2021年９月28日～2022年９月26日		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	84円	0.713%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,716円です。
（投信会社）	(39)	(0.329)	委託した資金運用と受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0.329)	交付運用報告書等の各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.027	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000
（投資信託受益証券）	(3)	(0.027)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	5	0.044	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000
（保管費用）	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(3)	(0.026)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	92	0.784	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資対象ファンドの直近の計算期末時点における費用明細が取得できるものについては、後掲の「組入上位ファンドの概要」に表示することとしています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

（参考情報）総経費率

（安定型）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.21%です。



（単位：%）

総経費率（①＋②＋③）	1.21
①このファンドの費用の比率	0.76
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.45
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
（注）投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

（成長型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
国内			口	千円	口	千円
		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	－	－	8,700	18,001
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	－	－	5,800	12,464
外国	米国		口	千米ドル	口	千米ドル
		バンガード・リアル・エステート ETF	1,400	138	5,000	544
		バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツ ETF	300	12	2,330	106
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	－	－	18,000	1,488
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	1,300	62	11,500	570
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	14,600	832	6,400	335
		バンガード・S&P500 ETF	1,060	408	4,710	1,935
	ケイマン		口	千円	口	千円
		GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	－	－	15,769	159,000
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	2,624	24,000	2,273	21,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

該当事項はありません。

■利害関係人との取引状況等（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第１項に規定される利害関係人です。

（成長型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2022年９月26日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	82,260	158,391	4.9
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	78,250	166,476	5.2
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	55,217	613,136	19.1
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	68,646	561,677	17.5
合計	284,373	1,499,682	46.8

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2022年９月26日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	12,320	1,027	148,049	4.6
バンガード・FTSEエマージング・マーケッツ ETF	14,350	538	77,542	2.4
バンガード・米国トータル債券市場ETF	31,869	2,294	330,463	10.3
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	56,660	2,096	301,926	9.4
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	26,482	1,272	183,297	5.7
バンガード・S&P500 ETF	11,173	3,794	546,510	17.1
合計	152,854	11,024	1,587,790	49.6

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（成長型）

(3) 親投資信託残高

（2022年９月26日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	50,032	50,032	49,916

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は69,760,240千口です。

■投資信託財産の構成

（2022年９月26日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	3,087,473	96.0
GCIマネープールマザーファンド	49,916	1.6
コール・ローン等、その他	78,429	2.4
投資信託財産総額	3,215,818	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（1,592,022千円）の投資信託財産総額（3,215,818千円）に対する比率は49.5%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝144.02円です。

（成長型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年９月26日現在）

項目	当期末
(A) 資産	4,685,223,421円
コール・ローン等	67,139,657
投資信託受益証券(評価額)	3,087,473,244
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	49,916,947
未収入金	1,479,230,182
未収配当金	1,463,391
(B) 負債	1,483,418,177
未払金	1,469,404,422
未払解約金	1,807,281
未払信託報酬	11,986,064
未払利息	176
その他未払費用	220,234
(C) 純資産総額(A－B)	3,201,805,244
元本	2,549,795,285
次期繰越損益金	652,009,959
(D) 受益権総口数	2,549,795,285口
１万口当たり基準価額(C／D)	12,557円

（注）当ファンドの期首元本額は2,751,808,805円、期中追加設定元本額は391,439,425円、期中一部解約元本額は593,452,945円です。

（注）１口当たり純資産額は1.2557円です。

■損益の状況

当期（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	52,976,105円
受取配当金	50,341,474
受取利息	33,948
その他収益金	2,667,173
支払利息	△66,490
(B) 有価証券売買損益	△333,635,182
売買益	649,177,137
売買損	△982,812,319
(C) 信託報酬等	△25,889,663
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△306,548,740
(E) 前期繰越損益金	329,744,406
(F) 追加信託差損益金	628,814,293
(配当等相当額)	(408,078,869)
(売買損益相当額)	(220,735,424)
(G) 合計 (D＋E＋F)	652,009,959
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	652,009,959
追加信託差損益金	628,814,293
(配当等相当額)	(408,078,641)
(売買損益相当額)	(220,735,652)
分配準備積立金	356,809,597
繰越損益金	△333,613,931

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	27,065,191円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	408,078,641円
信託約款に規定される分配準備積立金	329,744,406円
分配対象収益 （１万口当たり）	764,888,238円 2,999円
分配金額 （１万口当たり）	0円 0円

（安定型）

■売買及び取引の状況

投資信託受益証券、投資証券　（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

			買		売	
			口数	金額	口数	金額
国内			口	千円	口	千円
		NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	－	－	6,400	13,221
		NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	－	－	6,400	13,795
外国	米国		口	千米ドル	口	千米ドル
		バンガード・リアル・エステート ETF	300	29	1,930	209
		バンガード・米国トータル債券市場ETF	－	－	27,100	2,229
		バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	400	19	5,750	283
		バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	15,200	866	15,400	815
		バンガード・S&P500 ETF	250	95	1,590	653
	ケイマン		口	千円	口	千円
		GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	－	－	13,811	138,000
		GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	1,093	10,000	7,290	67,000

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

該当事項はありません。

■利害関係人との取引状況等（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第１項に規定される利害関係人です。

（安定型）

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンド　（2022年９月26日現在）

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	口	千円	%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	17,390	33,484	2.4
NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	15,900	33,827	2.5
GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA	23,868	265,254	19.3
GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA	29,493	241,323	17.5
合計	86,652	573,890	41.7

（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各邦貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建ファンド　（2022年９月26日現在）

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（米国）	口	千米ドル	千円	%
バンガード・リアル・エステート ETF	2,645	220	31,785	2.3
バンガード・米国トータル債券市場ETF	26,720	1,923	277,071	20.1
バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF	12,236	452	65,202	4.7
バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）	27,243	1,309	188,565	13.7
バンガード・S&P500 ETF	2,040	692	99,783	7.3
合計	70,884	4,599	662,407	48.2

（注）邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）比率は、当ファンドの純資産総額に対する各外貨建ファンドの評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

（安定型）

(3) 親投資信託残高

（2022年９月26日現在）

ファンド名	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
GCIマネープールマザーファンド	100,019	100,019	99,789

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てています。
（注）GCIマネープールマザーファンドの期末の受益権総口数は69,760,240千口です。

■投資信託財産の構成

（2022年９月26日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,236,297	89.5
ＧＣＩマネープールマザーファンド	99,789	7.2
コール・ローン等、その他	45,235	3.3
投資信託財産総額	1,381,321	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。
（注）当期末における外貨建純資産（663,935千千円）の投資信託財産総額（1,381,321千円）に対する比率は48.1%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは１米ドル＝144.02円です。

（安定型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年９月26日現在）

項目	当期末
(A) 資産	2,009,319,183円
コール・ローン等	42,659,869
投資信託受益証券(評価額)	1,236,297,776
GCIマネープールマザーファンド(評価額)	99,789,924
未収入金	630,257,437
未収配当金	314,177
(B) 負債	634,231,377
未払金	627,997,871
未払解約金	716,441
未払信託報酬	5,296,817
未払利息	113
その他未払費用	220,135
(C) 純資産総額(A－B)	1,375,087,806
元本	1,237,915,755
次期繰越損益金	137,172,051
(D) 受益権総口数	1,237,915,755口
１万口当たり基準価額(C／D)	11,108円

（注）当ファンドの期首元本額は1,650,652,565円、期中追加設定元本額は112,884,588円、期中一部解約元本額は525,621,398円です。

（注）１口当たり純資産額は1.1108円です。

■損益の状況

当期（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	24,838,294円
受取配当金	21,846,330
受取利息	35,522
その他収益金	2,997,785
支払利息	△41,343
(B) 有価証券売買損益	△132,751,435
売買益	304,148,460
売買損	△436,899,895
(C) 信託報酬等	△12,575,075
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△120,488,216
(E) 前期繰越損益金	100,485,769
(F) 追加信託差損益金	157,174,498
(配当等相当額)	(111,934,427)
(売買損益相当額)	(45,240,071)
(G) 合計 (D＋E＋F)	137,172,051
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	137,172,051
追加信託差損益金	157,174,498
(配当等相当額)	(111,934,211)
(売買損益相当額)	(45,240,287)
分配準備積立金	112,710,399
繰越損益金	△132,712,846

（注）(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

（注）(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）(F)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）(H)収益分配金の額の計算過程については、以下の表をご参照ください。

項目	当期
計算期間末における配当等収益から費用を控除した額	12,224,630円
有価証券売買等損益から費用を控除した額	0円
信託約款に規定される収益調整金	111,934,211円
信託約款に規定される分配準備積立金	100,485,769円
分配対象収益	224,644,610円
（１万口当たり）	1,814円
分配金額	0円
（１万口当たり）	0円

■分配金のお知らせ

	第 7 期	
	成　長　型	安　定　型
１万口当たり分配金（税引前）	0円	0円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（成長型）／（安定型）

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。

［組入投資信託証券の内容］

当期末現在、「GCIエンダウメントファンド（成長型／安定型）」が組み入れている投資対象ファンド（投資信託証券）は以下の通りです。

■NEXT FUNDS TOPIX 連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本株式
運用の基本方針	TOPIXに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2021年７月11日～2022年７月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	381,415,184,202
受取利息	283,540
有価証券売買等損益	△218,685,450,132
派生商品取引等損益	△5,010,091,341
その他収益	10,483,021,073
営業収益合計	168,202,947,342
営業費用	
支払利息	△436,110,751
受託者報酬	3,202,255,134
委託者報酬	8,579,957,303
その他費用	3,322,270,879
営業費用合計	14,668,372,565
営業利益又は営業損失（△）	153,534,574,777
経常利益又は経常損失（△）	153,534,574,777
当期純利益又は当期純損失（△）	153,534,574,777
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	5,711,462,017,341
剰余金増加額又は欠損金減少額	306,704,680,522
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	306,704,680,522
剰余金減少額又は欠損金増加額	132,692,318,110
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	132,692,318,110
分配金	377,376,328,035
期末剰余金又は期末欠損金（△）	5,661,632,626,495

○組入上位10銘柄

2022年７月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	トヨタ自動車	株式	日本円	3.9
2	ソニーグループ	株式	日本円	2.8
3	キーエンス	株式	日本円	1.8
4	日本電信電話	株式	日本円	1.7
5	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	株式	日本円	1.7
6	任天堂	株式	日本円	1.3
7	ソフトバンクグループ	株式	日本円	1.3
8	日立製作所	株式	日本円	1.3
9	ＫＤＤＩ	株式	日本円	1.2
10	武田薬品工業	株式	日本円	1.2
組入銘柄数				2,170銘柄

■バンガード・S&P500 ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国株式
運用の基本方針	S&P500指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2022年１月１日～2022年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	5,907,620
Interest	9,086
Securities Lending-Net	242
Total Income	5,916,948
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,904
Management and Administrative-Investor Shares	2,547
Management and Administrative-ETF Shares	32,473
Management and Administrative-Admiral Shares	71,392
Management and Administrative-Institutional Select Shares	4,329
Marketing and Distribution-Investor Shares	107
Marketing and Distribution-ETF Shares	4,292
Marketing and Distribution-Admiral Shares	6,616
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	539
Custodian Fees	1,470
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,553
Shareholders' Reports-Admiral Shares	781
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	－
Trustees' Fees and Expenses	201
Other Expenses	12
Total Expenses	129,217
Expenses Paid Indirectly	(1)
Net Expenses	129,216
Net Investment Income	**5,787,732**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	19,033,449
Futures Contracts	(749,180)

Swap Contracts	(143,588)
Realized Net Gain (Loss)	**18,140,681**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(197,853,207)
Futures Contracts	(187,217)
Swap Contracts	(4,138)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(198,044,562)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(174,116,149)**

○組入上位10銘柄

2022年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Apple Inc.	株式	米ドル	6.5
2	Microsoft Corp.	株式	米ドル	6.0
3	Amazon.com Inc.	株式	米ドル	2.9
4	Alphabet Inc. Class A	株式	米ドル	2.0
5	Alphabet Inc. Class C	株式	米ドル	1.9
6	Tesla Inc.	株式	米ドル	1.8
7	Berkshire Hathaway Inc.	株式	米ドル	1.5
8	UnitedHealth Group Inc.	株式	米ドル	1.5
9	Johnson & Johnson	株式	米ドル	1.5
10	NVIDIA Corp.	株式	米ドル	1.2
組入銘柄数				503銘柄

■バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国を除く世界の先進国株式
運用の基本方針	FTSE先進国オールキャップ（除く米国）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2022年１月１日～2022年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	3,061,190
Interest	2,458
Securities Lending-Net	23,834
Total Income	3,087,482
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,284
Management and Administrative-Investor Shares	17
Management and Administrative-ETF Shares	16,613
Management and Administrative-Admiral Shares	5,642
Management and Administrative-Institutional Shares	2,245
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,773
Marketing and Distribution-Investor Shares	1
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,148
Marketing and Distribution-Admiral Shares	561
Marketing and Distribution-Institutional Shares	259
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	275
Custodian Fees	2,328
Shareholders' Reports-Investor Shares	－
Shareholders' Reports-ETF Shares	1,029
Shareholders' Reports-Admiral Shares	125
Shareholders' Reports-Institutional Shares	50
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	42
Trustees' Fees and Expenses	40
Professional Services	6,877
Other Expenses	18
Total Expenses	40,327
Expenses Paid Indirectly	(1)

Net Expenses	40,326
Net Investment Income	**3,047,156**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(686,455)
Futures Contracts	(162,226)
Forward Currency Contracts	(71,650)
Foreign Currencies	(58,939)
Realized Net Gain (Loss)	**(979,270)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(34,933,134)
Futures Contracts	(65,189)
Forward Currency Contracts	(54,524)
Foreign Currencies	(14,895)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(35,067,742)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(32,999,856)**

○組入上位10銘柄

2022年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Nestle SA	株式	スイスフラン	1.7
2	Roche Holding AG	株式	スイスフラン	1.2
3	Samsung Electronics Co. Ltd.	株式	韓国ウォン	1.1
4	AstraZeneca plc	株式	英ポンド	1.1
5	Shell plc	株式	英ポンド	1.0
6	Toyota Motor Corp.	株式	日本円	1.0
7	ASML Holding NV	株式	ユーロ	0.9
8	Novartis AG	株式	スイスフラン	0.9
9	Novo Nordisk A/S	株式	デンマーククローネ	0.9
10	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	株式	ユーロ	0.8
組入銘柄数				4,130銘柄

■バンガード・FTSE・エマージング・マーケッツETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	新興国株式
運用の基本方針	FTSEエマージング・マーケッツ・オールキャップ（含む中国A株）インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2021年11月１日～2022年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends	937,314
Non-Cash Dividends	182,338
Interest	1,180
Securities Lending-Net	17,849
Total Income	1,138,681
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,029
Management and Administrative-Investor Shares	87
Management and Administrative-ETF Shares	21,593
Management and Administrative-Admiral Shares	9,326
Management and Administrative-Institutional Shares	2,679
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	1,218
Marketing and Distribution-Investor Shares	7
Marketing and Distribution-ETF Shares	766
Marketing and Distribution-Admiral Shares	495
Marketing and Distribution-Institutional Shares	185
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	97
Custodian Fees	9,846
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Investor Shares	8
Shareholders' Reports and Proxy Fees-ETF Shares	1,223
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Admiral Shares	205
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Shares	61
Shareholders' Reports and Proxy Fees-Institutional Plus Shares	22
Trustees' Fees and Expenses	28
Other Expenses	255
Total Expenses	49,130
Expenses Paid Indirectly	(2)

Net Expenses	49,128
Net Investment Income	**1,089,553**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(1,494,696)
Futures Contracts	(145,176)
Swap Contracts	(14,774)
Forward Currency Contracts	(11,294)
Foreign Currencies	(2,280)
Realized Net Gain (Loss)	**(1,668,220)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(14,003,484)
Futures Contracts	19,628
Swap Contracts	(49,103)
Forward Currency Contracts	13,119
Foreign Currencies	(9,462)
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(14,029,302)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(14,607,969)**

○組入上位10銘柄

2022年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	台湾ドル	4.7
2	Tencent Holdings Ltd.	株式	香港ドル	3.8
3	Alibaba Group Holding Ltd.	株式	香港ドル	2.4
4	Reliance Industries Ltd.	株式	インドルピー	1.6
5	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	株式	米ドル	1.2
6	Meituan	株式	香港ドル	1.1
7	Infosys Ltd.	株式	インドルピー	1.0
8	China Construction Bank Corp.	株式	香港ドル	0.9
9	Vale SA	株式	ブラジルレアル	0.9
10	Al Rajhi Bank	株式	サウジアラビアリヤル	0.8
組入銘柄数				5,446銘柄

■バンガード・米国トータル債券市場ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2022年１月１日～2022年６月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	3,226,177
Total Income	3,226,177
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	2,767
Management and Administrative-Investor Shares	709
Management and Administrative-ETF Shares	9,115
Management and Administrative-Admiral Shares	22,703
Management and Administrative-Institutional Shares	6,364
Management and Administrative-Institutional Plus Shares	3,924
Management and Administrative-Institutional Select Shares	878
Marketing and Distribution-Investor Shares	36
Marketing and Distribution-ETF Shares	1,421
Marketing and Distribution-Admiral Shares	2,297
Marketing and Distribution-Institutional Shares	878
Marketing and Distribution-Institutional Plus Shares	585
Marketing and Distribution-Institutional Select Shares	189
Custodian Fees	298
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	750
Shareholders' Reports-Admiral Shares	388
Shareholders' Reports-Institutional Shares	160
Shareholders' Reports-Institutional Plus Shares	87
Shareholders' Reports-Institutional Select Shares	−
Trustees' Fees and Expenses	75
Other Expenses	12
Total Expenses	53,637
Expenses Paid Indirectly	(26)

Net Expenses	53,611
Net Investment Income	**3,172,566**
Realized Net Gain (Loss) on Investment Securities Sold	**(1,412,621)**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation) of Investment Securities	**(34,750,138)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(32,990,193)**

○組入上位10銘柄

2022年６月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	TREASURY NOTE 0.75% 04/30/2026	債券	米ドル	0.6
2	TREASURY NOTE 0.88% 11/15/2030	債券	米ドル	0.6
3	TREASURY NOTE 2% 08/15/2025	債券	米ドル	0.5
4	TREASURY NOTE 2.88% 05/15/2032	債券	米ドル	0.5
5	TREASURY NOTE 1.25% 04/30/2028	債券	米ドル	0.5
6	TREASURY NOTE 2% 05/31/2024	債券	米ドル	0.5
7	TREASURY NOTE 1.25% 08/15/2031	債券	米ドル	0.4
8	TREASURY NOTE 1.5% 11/30/2028	債券	米ドル	0.4
9	TREASURY NOTE 1.5% 11/30/2024	債券	米ドル	0.4
10	TREASURY NOTE 1.63% 05/15/2031	債券	米ドル	0.4
組入銘柄数				10,123銘柄

■バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米ドル建てを除く世界の投資適格債券
運用の基本方針	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2021年11月１日～2022年４月30日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Interest	458,746
Total Income	458,746
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	1,726
Management and Administrative-Investor Shares	9,590
Management and Administrative-ETF Shares	13,428
Management and Administrative-Admiral Shares	13,348
Management and Administrative-Institutional Shares	3,695
Marketing and Distribution-Investor Shares	840
Marketing and Distribution-ETF Shares	574
Marketing and Distribution-Admiral Shares	836
Marketing and Distribution-Institutional Shares	326
Custodian Fees	1,711
Shareholders' Reports-Investor Shares	108
Shareholders' Reports-ETF Shares	770
Shareholders' Reports-Admiral Shares	259
Shareholders' Reports-Institutional Shares	15
Trustees' Fees and Expenses	26
Other Expenses	27
Total Expenses	47,279
Net Investment Income	**411,467**
Realized Net Gain (Loss)	
Investment Securities Sold	(760,232)
Futures Contracts	4,246
Forward Currency Contracts	5,213,214
Foreign Currencies	(683,860)

Realized Net Gain (Loss)	**3,773,368**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities	(15,425,635)
Futures Contracts	517
Forward Currency Contracts	4,258,620
Foreign Currencies	39,647
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(11,126,851)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(6,942,016)**

○組入上位10銘柄

2022年４月30日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	FRANCE (REPUBLIC OF) 0% 02/25/2027	債券	ユーロ	0.9
2	SPAIN (KINGDOM OF) 0% 05/31/2024	債券	ユーロ	0.7
3	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 0% 12/15/2023	債券	ユーロ	0.7
4	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO 1.65% 12/01/2030	債券	ユーロ	0.6
5	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO 1.85% 07/01/2025	債券	ユーロ	0.6
6	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 0% 02/15/2032	債券	ユーロ	0.5
7	ITALY (REPUBLIC OF) 0% 01/30/2024	債券	ユーロ	0.5
8	ITALY (REPUBLIC OF) 0.25% 03/15/2028	債券	ユーロ	0.5
9	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF) 2.5% 08/15/2046	債券	ユーロ	0.4
10	FRANCE (REPUBLIC OF) 0% 02/25/2024	債券	ユーロ	0.4
組入銘柄数				6,639銘柄

■NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信

ファンド形態	国内籍上場投資信託
主要な投資対象	日本の不動産投資信託証券
運用の基本方針	東証REIT指数に連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	野村アセットマネジメント株式会社

○損益及び剰余金計算書　2022年２月11日～2022年８月10日

（単位：円）

営業収益	
受取配当金	8,308,721,282
有価証券売買等損益	17,614,949,794
派生商品取引等損益	479,655,680
その他収益	124,912,827
営業収益合計	26,528,239,583
営業費用	
支払利息	△3,794,676
受託者報酬	76,050,856
委託者報酬	316,542,296
その他費用	78,072,072
営業費用合計	466,870,548
営業利益又は営業損失（△）	26,061,369,035
経常利益又は経常損失（△）	26,061,369,035
当期純利益又は当期純損失（△）	26,061,369,035
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	188,059,157,500
剰余金増加額又は欠損金減少額	27,558,826,334
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	27,558,826,334
剰余金減少額又は欠損金増加額	18,611,508,504
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	18,611,508,504
分配金	7,956,553,576
期末剰余金又は期末欠損金（△）	215,111,290,789

○組入上位10銘柄

2022年８月10日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	日本ビルファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	7.2
2	ジャパンリアルエステイト投資法人　投資証券	投資証券	日本円	5.6
3	日本プロロジスリート投資法人　投資証券	投資証券	日本円	5.0
4	日本都市ファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.9
5	野村不動産マスターファンド投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.8
6	ＧＬＰ投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.7
7	大和ハウスリート投資法人　投資証券	投資証券	日本円	4.2
8	オリックス不動産投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.4
9	アドバンス・レジデンス投資法人　投資証券	投資証券	日本円	3.2
10	ユナイテッド・アーバン投資法人　投資証券	投資証券	日本円	2.9
組入銘柄数				61銘柄

■バンガード・リアル・エステート ETF

ファンド形態	外国籍上場投資信託
主要な投資対象	米国の不動産投資信託証券
運用の基本方針	MSCI US Investable Market Real Estate 20/50・インデックスに連動する投資成果を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	ザ・バンガード・グループ・インク

○損益計算書　2022年２月１日～2022年７月31日

金額（千米ドル）

Investment Income	
Income	
Dividends-Unaffiliated Issuers	1,063,139
Dividends-Affiliated Issuers	30,576
Dividends-Vanguard Real Estate II Index Fund	117,477
Interest-Affiliated Issuers	645
Securities Lending-Net	660
Total Income	1,212,497
Expenses	
The Vanguard Group-Note B	
Investment Advisory Services	887
Management and Administrative-Investor Shares	213
Management and Administrative-ETF Shares	22,748
Management and Administrative-Admiral Shares	12,902
Management and Administrative-Institutional Shares	5,143
Marketing and Distribution-Investor Shares	6
Marketing and Distribution-ETF Shares	722
Marketing and Distribution-Admiral Shares	459
Marketing and Distribution-Institutional Shares	186
Custodian Fees	98
Shareholders' Reports-Investor Shares	1
Shareholders' Reports-ETF Shares	675
Shareholders' Reports-Admiral Shares	173
Shareholders' Reports-Institutional Shares	64
Trustees' Fees and Expenses	20
Other Expenses	6
Total Expenses	44,303
Expenses Paid Indirectly	(23)
Net Expenses	44,280
Net Investment Income	**1,168,217**

Realized Net Gain (Loss)	
Capital Gain Distributions Received-Unaffiliated Issuers	45,697
Capital Gain Distributions Received-Vanguard Real Estate II Index Fund	－
Investment Securities Sold-Unaffiliated Issuers	1,688,874
Investment Securities Sold-Affiliated Issuers	21,399
Investment Securities Sold-Vanguard Real Estate II Index Fund	－
Swap Contracts	(39,546)
Realized Net Gain (Loss)	**1,716,424**
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	
Investment Securities-Unaffiliated Issuers	(7,655,293)
Investment Securities-Affiliated Issuers	204,832
Investment Securities-Vanguard Real Estate II Index Fund	(683,638)
Swap Contracts	43,967
Change in Unrealized Appreciation (Depreciation)	**(8,090,132)**
Net Increase (Decrease) in Net Assets Resulting from Operations	**(5,205,491)**

○組入上位10銘柄

2022年7月31日

	銘柄名	種類	通貨	組入比率（%）
1	American Tower Corp.	投資証券	米ドル	7.4
2	Prologis Inc.	投資証券	米ドル	5.9
3	Crown Castle International Corp.	投資証券	米ドル	4.7
4	Equinix Inc.	投資証券	米ドル	3.8
5	Public Storage	投資証券	米ドル	3.1
6	Realty Income Corp.	投資証券	米ドル	2.6
7	Welltower Inc.	投資証券	米ドル	2.2
8	SBA Communications Corp.	投資証券	米ドル	2.2
9	Digital Realty Trust Inc.	投資証券	米ドル	2.1
10	Simon Property Group Inc.	投資証券	米ドル	2.1
組入銘柄数				168銘柄

■GCIシステマティック・マクロファンド Vol 10 クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	GCI Asset Management, HK Limited

○損益計算書　2021年６月１日～2022年５月31日

（単位：USD）

Realised gain/loss	
Realised gain/loss fx forward	(2,786,556.95)
Realised gain/loss fx spot	174,937.33
Realised gain/loss mutual funds	568,143.68
	(2,043,475.94)
Unrealised gain/loss	
FX gain/loss - balance sheet	(841,355.56)
Unrealised p/l forward fx	238,982.04
Unrealised p/l settled mutual funds	1,362,287.90
Unrealised p/l spot fx	1,539.01
	761,453.39
Other gain/loss	
Rounding G/L	0.01
	0.01
Other expenses	
Administration disbursements	(1,066.63)
Administration fee expense	(10,666.23)
Annual Meeting Expense	(250.00)
Audit fee	(6,142.71)
Bank charges	(2,579.26)
CRS Services Expense	(1,634.90)
FATCA Services fee expense	(2,666.57)
Financial statement prep exp	(5,276.65)
Legal fee	(2,746.63)
License fee	(5,235.94)
MLRO Fee Expense	(888.67)
Regulatory Fee Expense	(5,411.12)
Trustee Fees Expense	(5,571.33)
	(50,136.64)
Investment Expenses	
Interest Expense	(4.05)

	(4.05)
Investment management fee expense	
Incentive fee expense	(216,628.46)
Management Fees Expense	(248,525.10)
	(465,153.56)
NET PROFIT/LOSS FOR THE PERIOD	**(1,797,316.79)**

○組入上位10銘柄

2022年５月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	10-Year JGB Futures Jun22	債券先物	JPY	日本	200.3
2	2-Year T-Note Futures Sep 22	債券先物	USD	アメリカ	142.3
3	Euro-OAT Futures Jun 22	債券先物	EUR	ドイツ	64.6
4	Goldman Sachs Funds US Liquid Reserves- I	MMF	USD	アメリカ	26.2
5	NIKKEI 225 (CME) Futures Jun 22	株価指数先物	JPY	日本	10.7
6	E-mini S&P 500 Futures Jun 22	株価指数先物	USD	アメリカ	6.9
7	FTSE 100 Index Futures Jun 22	株価指数先物	GBP	イギリス	6.2
8	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun22	株価指数先物	CAD	カナダ	5.0
9	TOPIX Futures Jun22	株価指数先物	JPY	日本	0.6
10	—	—	—	—	—
組入銘柄数					９銘柄

■GCIディバーシファイドアルファファンド クラスA

ファンド形態	外国籍投資信託
主要な投資対象	世界各国の株価指数先物・債券先物・金利先物、通貨先物、為替
運用の基本方針	システム運用により信託財産の長期的な成長を目指します。
委託会社（運用会社）の名称	株式会社GCIアセット・マネジメント

○損益計算書　2021年４月６日～2022年３月31日

（単位：Yen）

INVESTMENT LOSS	
Change in fair value of financial assets and liabilities at fair value through profit or loss	(127,369,647)
Interest income	1,887
Total investment loss	**(127,367,760)**
EXPENSES	
Interest expense	7,846,057
Management fees	21,165,081
Performance fee	157,014
Administration fees	1,526,790
Trustee fees	2,057,491
Professional fees (including audit fees)	1,325,775
Bank and broker charges	1,328,824
Audit fees	822,005
Regulatory fees	200,490
Transaction cost	313,449
Other expenses	1,923,980
Total expenses	**38,666,956**
Net loss for the period	**(166,034,716)**
Other comprehensive income	-
Total comprehensive loss	**(166,034,716)**

○組入上位10銘柄

2022年３月31日

	銘柄名	種類	通貨	国	組入比率（%）
1	5-Year T-Note Futures Jun22	債券先物	USD	アメリカ	204.2
2	Euro-Bobl Futures Jun22	債券先物	EUR	ドイツ	61.1
3	2-Year T-Note Futures Jun22	債券先物	USD	アメリカ	50.2
4	U.S. Treasury Bond Futures Jun22	債券先物	USD	アメリカ	37.2
5	Euro-Bund Futures Jun22	債券先物	EUR	ドイツ	30.7
6	10-Year JGB Futures Jun22	債券先物	JPY	日本	27.7
7	10-Year T-Note Futures Jun22	債券先物	USD	アメリカ	27.7
8	TOPIX Futures Jun22	株価指数先物	JPY	日本	24.3
9	Long Gilt Futures Jun22	債券先物	GBP	イギリス	24.2
10	S&P/TSX 60 Index Standard Futures Jun22	株価指数先物	CAD	カナダ	16.6
組入銘柄数					23銘柄

GCIマネープールマザーファンド

運用報告書

第６期（決算日　2022年９月26日）

＜計算期間　2021年９月28日～2022年９月26日＞

GCIマネープールマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限（2017年３月15日設定）
運用方針	安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以下とします。

■最近５期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	株式先物比率	純資産総額
		期中騰落率				
	円	%	%	%	%	百万円
２期（2018年９月25日）	9,995	△0.0	－	－	－	7,007
３期（2019年９月25日）	9,991	△0.0	－	－	－	21,393
４期（2020年９月25日）	9,986	△0.1	－	－	－	32,651
５期（2021年９月27日）	9,982	△0.0	－	－	－	50,665
６期（2022年９月26日）	9,977	△0.1	－	－	－	69,601

（注）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

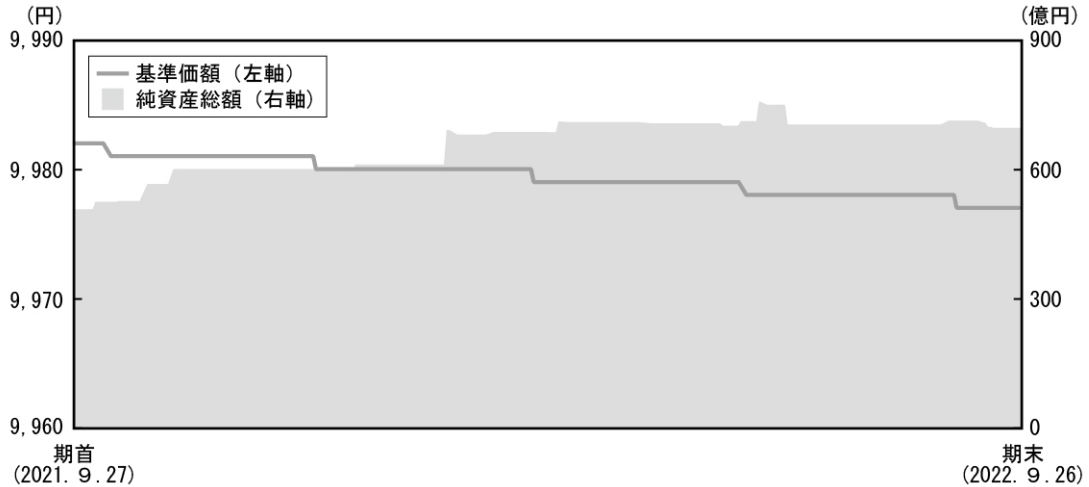
■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	
		騰落率
（期首）	円	%
2021年９月27日	9,982	－
９月末	9,982	0.0
10月末	9,981	△0.0
11月末	9,981	△0.0
12月末	9,980	△0.0
2022年１月末	9,980	△0.0
２月末	9,980	△0.0
３月末	9,979	△0.0
４月末	9,979	△0.0
５月末	9,979	△0.0
６月末	9,978	△0.0
７月末	9,978	△0.0
８月末	9,978	△0.0
（期末）		
2022年９月26日	9,977	△0.1

（注）騰落率は期首比です。

運用経過

■基準価額等の推移



期　　首：9,982円
期　　末：9,977円
騰 落 率：△0.1%

■基準価額の主な変動要因

運用対象のCP現先取引等の利回りが期中よりマイナスに推移したため、基準価額は9,982円から9,977円に５円の値下がりとなりました。

■投資環境

・国内短期金融市場について

現在の日銀によるマイナス金利政策と大規模な国債購入を背景として、国庫短期証券３ヶ月利回りおよび無担保コール翌日物金利のレートはマイナス水準に定着しており、当期末時点でのレートはそれぞれ△0.24%、△0.06%となっております。

また当ファンドで主に運用しているCP現先取引のレートは、国庫短期証券３ヶ月利回りおよびコールローンのレートに対して、比較的有利な水準で推移していきました。

■ポートフォリオについて

短期金融商品の中で相対的にレートの良いCP現先取引を中心に運用を行ないました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

■今後の運用方針

引き続きCP現先取引などを中心に投資を行い、信託財産の安定した収益の確保を目指して安定運用を行ないますが、市場環境によっては目標とする運用が出来ない場合があります。

■１万口当たりの費用明細

項目	第６期 2021年９月28日～2022年９月26日		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	－円	－％	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数×10,000 期中の平均基準価額は9,979円です。 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 （その他）	0 (0)	0.000 (0.000)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数×10,000 その他は、信託事務の処理に要するその他の費用
合計	0	0.000	

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満を四捨五入しています。

■売買及び取引の状況

その他有価証券

（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

		買付金額	売付金額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	14,398,903,077	14,380,879,949

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

該当事項はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内その他有価証券

（2022年９月26日現在）

銘柄	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	63,002,352	90.5

（注）比率は純資産総額に対する評価額の比率です。
（注）評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

（2022年９月26日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
その他有価証券	63,002,352	90.5
コール・ローン等、その他	6,598,950	9.5
投資信託財産総額	69,601,302	100.0

（注）比率は、当ファンドの投資信託財産総額に対する各資産の評価額の割合です。
（注）評価額は、単位未満を切り捨てています。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年９月26日現在）

項目	当期末
(A) 資産	69,601,302,073円
コール・ローン等	6,598,949,593
その他有価証券	63,002,352,480
(B) 負債	41,379
未払利息	18,079
その他未払費用	23,300
(C) 純資産総額(A－B)	69,601,260,694
元本	69,760,240,208
次期繰越損益金	△158,979,514
(D) 受益権総口数	69,760,240,208口
１万口当たり基準価額(C／D)	9,977円

（注）当ファンドの期首元本額は50,758,671,905円、期中追加設定元本額は28,085,670,158円、期中一部解約元本額は9,084,101,855円です。
（注）2022年９月26日現在の元本の内訳は以下の通りです。
- GCIマネープールファンド（適格機関投資家専用） 66,580,549,171円
- GCI先進国国債インカムファンド クラスA（適格機関投資家専用） 1,733,455,273円
- GCIコスト効率的為替ヘッジプログラム2018-08（適格機関投資家専用） 801,643,359円
- GCIシステマティックマクロファンドV5 クラスA（適格機関投資家専用） 494,540,414円
- GCIエンダウメントファンド（安定型） 100,019,970円
- GCIエンダウメントファンド（成長型） 50,032,021円

（注）１口当たり純資産額は、0.9977円です。

■損益の状況

（2021年９月28日から2022年９月26日まで）

項目	当期
(A) 配当等収益	△29,044,861円
受取利息	△22,350,233
支払利息	△6,694,628
(B) その他費用等	△64,009
(C) 当期損益金(A+B)	△29,108,870
(D) 前期繰越損益金	△93,200,950
(E) 追加信託差損益金	△56,510,505
(F) 解約差損益金	19,840,811
(G) 合計 (C+D+E+F)	△158,979,514
次期繰越損益金(G)	△158,979,514

（注）(E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注）(F) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

◇約款変更

該当事項はありません。

◇運用体制の変更

該当事項はありません。